



2011

オペレーターズガイド
セーフティビーカルおよびメ
ンテナンス情報を含みます

RXP™ -X™ / GTS PRO



警告

このガイドをよく読んでください。安全に関する重要な情報
が載せられています。

運転者の推奨最低年齢：**16 歳**。

船体からこの「オペレータガイド」を持ち出さないでください。

⚠ 警告

この『オペレーターズガイド』、『安全性DVD(SAFETY DVD)』および製品に添付されている安全性ラベルに記載されている安全のための注意や指示を無視すると、死亡の可能性を含む負傷の原因となる場合があります！

⚠ 警告

このウォータークラフトは、過去に乗ったことがある他のボートの性能を超えていません。新しいウォータークラフトに慣れるまで、十分に時間をかけてください。



米国の製品代理店は、BRP US Inc.です。

Knight's Spray-Nine[†]は、Korkay System Ltdの商標です。

以下の商標は、Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社に帰属します：

XP™

O.P.A.S.™

Sea-Doo®

T.O.P.S.™

Rotax®

Sea-Doo LK™

D.E.S.S.™

RXP™

4-TEC™

VTS™

前書き

新しいSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフト(PWC)のご購入、おめでとうございます。本製品はBRPの保証および、お客様が必要とされる部品、サービスやアクセサリーを準備しているSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの認定ディーラーのネットワークによって支えられています。

ディーラーはお客様の満足を保証いたします。ディーラーは初期セットアップやウォータークラフトの点検を実行するためのトレーニングを受けており、お客様が本製品を所有される前の最終的な調整を完了しております。より詳細なサービス情報が必要な場合は、ディーラーまでお問い合わせください。

納入時に、お客様には保証範囲をお知らせし、新しいウォータークラフトをご満足いただけるものであることを保証するために納入前チェックリスト(PREDELIVERY CHECK LIST)にご署名を頂いております。

乗船前に確認すべきこと

お客様または他の乗員が負傷や死亡する危険を避ける方法を学ぶために、ウォータークラフトを操作する前に以下のセクションをよくお読みください。

- 安全に関する情報
- ウォータークラフトについての情報

ウォータークラフトに記載されている全てのラベルもよく読んで、理解し、安全性DVDを注意深く見てください。

『オペレーターズガイド』の指示内容に従わない場合は、重傷事故や死亡事故を招く恐れがあります。

BRPは、お客様が安全な航路をとるよう強く推奨いたします。お客様の地域のディーラーまたは地元の協会等にご確認ください。

場合によって、プレジャーボートの操縦にはオペレーター能力カードが必須です。

安全メッセージ

この『オペレーターズガイド』では、特定の情報を強調するために次のような警告記号と文章を用います。

⚠ 警告

指示に従わなかった場合、重傷事故や死亡事故を招く潜在的な恐れがあることを示します。

⚠ 注意 指示に従わなかった場合、中度または軽度の負傷を招く恐れがあることを示します。

必ずお読みください 指示に従わなかった場合は、ウォータークラフトの構成部品やその他に重大な損傷を招く恐れがあることを示します。

この『オペレーターズガイド』について

『オペレーターズガイド』は、このパーソナル・ウォータークラフトとそのさまざまな操作、メンテナンス、そして安全な乗船のための注意事項について、オーナー/オペレーターあるいは同乗者の方によく知っていただくために作成されています。

この『オペレーターズガイド』はウォータークラフトとともに保管し、メンテナンス、トラブルシューティングやその他の場合に参照してください。

また本ガイドは各種言語に翻訳されております。内容に不一致が生じた場合は、英語版の内容が正しいものと見なされます。

『オペレーターズガイド』の追加コピーの参照または印刷を希望される場合は、次のウェブサイト www.operatorsguide.brp.com にアクセスしてください。

本書に記載されている情報は、発行時点で正しいものです。ただし、BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改善を施す義務を負うことなく、製品を継続的に改善する方針を維持します。その後の変更により、製造

された製品と本ガイドにおける説明および / または仕様との間に差異が生じる場合もあります。BRPは何らの義務を負うことなく、製品の仕様、設計、機能、型式、装置などをいつでも変更し、あるいは製造を終了する権利を留保します。

この『オペレーターズガイド』および安全性DVDは、ウォータークラフトを売却する場合も、防水性の袋に入れて常に搭載しておいてください。

目次

前書き	1
乗船前に確認すべきこと	1
安全メッセージ	1
この『オペレーターズガイド』について	1

安全に関する情報

一般的な注意	8
一酸化炭素中毒の回避	8
ガソリンによる火事や他の危険の回避	8
高温部分による火傷の回避	8
アクセサリーと改変	9
特別な安全メッセージ	10
運転に関して覚えておくこと	10
ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航)	13
低体温	15
安全な航路	15
安全器材	16
必要な安全器材	16
追加で推奨される装置	18
航行規則	19
運航規則	19
燃料	21
推奨燃料	21
給油の手順	21
トレーラーによる運搬情報	23
重要な製品に貼付されたラベル	25
乗船前の点検	30
ウォータークラフトを水に浮べる前に実施するべきこと	30
船体(ハル)	31
ジェットポンプウォーターインテーク	31
ドレンプラグ	31
バッテリー	31
燃料タンク	32
エンジンコンパートメント	32
エンジンオイル	32
エンジン冷却液	32
ステアリングシステムとサイドベーン(O.P.A.S.)	32
スロットルシステム	32
シフターシステム	33
可変トリムシステム(VTS)	33
ストレージコンパートメントカバーとシート	33
エンジンのスタート / ストップボタン(Start/Stop)	33
エンジンカットオフスイッチ	33

ウォータークラフトについての情報

操縦装置、各コンポーネントと計器類.....	36
1) エンジンカットオフスイッチ	38
2) ハンドルバー	39
3) スロットルレバー	40
4) エンジンのスタート / ストップボタン(Start/Stop)	40
5) 可変トリムシステム(VTS)	41
6) シフトレバー	42
7) インフォメーションセンター(ゲージ)	43
8) グローブボックス	45
9) フロントストレージコンパートメント	46
10) シートラッチ	48
11) 同乗者のつかみ所	48
12) バウ(船首)アイレットとスタン(船尾)アイレット	49
13) 係船クリート	50
14) ビルジドレンプラグ	50
使用上の諸注意.....	51
慣らし運転期間中の運転	51
ウォータークラフトへの乗船	51
エンジンの始動方法	54
エンジンの停止方法	55
ウォータークラフトの操船方法	55
ニュートラルおよびリバースの使用方法	56
可変トリムシステム(VTS)の使用方法	58
一般的な推奨	59
特殊な手順.....	61
ジェットポンプウォーターインテークとインペラーザの清掃	61
ウォータークラフトが転覆したとき	62
ウォータークラフトが水没したとき	62
エンジン内に水を吸い込んだとき	63
水上でのウォータークラフトの曳航	63

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール.....	66
慣らし運転点検	70
メンテナンスの手順	71
エンジンオイル	71
エンジン冷却液	73
スパークプラグ	74
イグニッションコイル	75
スロットルボディ	76
スロットルケーブル	78
ライドプレートとウォーターインテークグレート	79

メンテナンスの手順(続き)	
ヒューズ	79
ウォータークラフトのお手入れ	82
使用後のお手入れ	82
ウォータークラフトの清掃	82
保管、シーズン前の準備	83
保管	83
シーズン前の準備	86
 技術情報	
識別	90
船体識別番号	90
エンジン識別番号	90
エンジンの排出ガスに関する情報	91
製造者の義務	91
ディーラーの義務	91
オーナーの義務	91
EPA排出ガス規制	91
仕様	92
 トラブルシューティング	
トラブルシューティングのガイドライン	100
モニタリングシステム	103
パイロットランプとメッセージ表示の情報	103
ブザーのコード情報	105
 保証	
BRP限定保証 – 米国およびカナダ:2011 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト	108
4-TEC®エンジン搭載の2011年モデル SEA-DOO®パーソナル・ウォータークラフトに対するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定	112
BRP国際限定保証:2011 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト	116
ヨーロッパおよびロシア経済地域およびトルコにおけるBRP限定保証2011 SEA-DOO® パーソナルウォータークラフト	120
 顧客情報	
プライバシー情報	126
住所と所有権の変更	127

安全に関する情報

一般的な注意

一酸化炭素中毒の回避

すべてのエンジン排気は、致命的なガスである一酸化炭素を含みます。一酸化炭素を吸うと頭痛、めまい、眠気、吐き気、錯乱や時には死亡に至ることがあります。

一酸化炭素は、全くエンジン排気を見たり、その匂いを感じないとしても存在する恐れがある、無色、無臭、無味のガスです。一酸化炭素は極めて早く致死濃度に高まることがあり、あつという間に悪影響を受けて、自身を守れなくなります。また、閉じた場所や換気が悪い場所では、一酸化炭素の致死濃度が数時間あるいは数日も長引くことがあります。一酸化炭素中毒の徴候を感じたら、すぐにその場所を離れ、新鮮な空気を得て、治療を求めてください。

一酸化炭素による重傷または死を防ぐには：

- ボートハウス、堤防または他のボートの付近のように換気が悪いか、部分的に閉じた地域では、決してウォータークラフトを運転しないでください。エンジン排気を通気しようとしていても、一酸化炭素が危険なレベルに速く達する場合があります。
- 窓やドアなどの開口を通してエンジン排気が建物に吸い込まれる恐れがある場所では、決して屋外でウォータークラフトを運転しないでください。
- エンジンが稼動している時は、決してウォータークラフトの後ろにいないでください。高濃度の排気ガスを吸い込む恐れがあります。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。

ガソリンによる火事や他の危険の回避

ガソリンは可燃性が高く、非常に爆発性があります。燃料の蒸気は拡散し、エンジンから遠く離れた火の粉や炎によって引火することもあります。火事や爆発の危険性を低減させるために、以下の指示に従ってください：

- 燃料の保存には、承認された「赤い」ガソリン容器だけを使ってください。
- 給油セクションの指示は厳密に守ってください。
- エンジンコンパートメントにガソリンの液やガソリンの蒸気の臭気がある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。
- 決して、燃料キャップが正しく取り付けられていない状態で、エンジンを始動、運転しないでください。
- ウォータークラフトのフロントの貯蔵コンパートメントや他のどの場所であっても、ガソリン容器を運び込まないでください。

ガソリンは有毒で、傷害や死亡を引き起こす場合があります。

- 決して、口によりガソリンをサイフォンしないでください。
- ガソリンを飲み込んだり、目に入ったり、ガソリンの蒸気を吸い込んだ場合は、すぐに医者にかかるでください。

ガソリンが体にかかった場合は、石鹼と水で洗い、衣服を着替えてください。

高温部分による火傷の回避

ライドプレート、エキゾーストシステムやエンジンは運転中に高温になります。火傷を避けるために、運転中や運転直後は接触しないでください。

アクセサリーと改変

承認を受けていない改変や、BRPが認定していないアクセサリーの使用は止めてください。これらの変更はBRPによる試験を受けていないので、事故や負傷の危険性を高め、ウォータークラフトの水上での使用が不正となる場合があります。

ウォータークラフトで使用できるアクセサリーについては、認定Sea-Dooディーラーにご相談ください。

特別な安全メッセージ

運転に関して覚えておくこと

このウォータークラフトは、これまでのウォータークラフトの性能を大きく上回る性能を備えています。初めて運行する場合や同乗者を乗せる場合は、事前に『オペレーターズガイド』をよく読んで理解し、ウォータークラフトの制御や操船に十分慣れておくようにしてください。そのような機会が持てなかつた場合は、他の遊泳者や水上交通のない場所を選んで1人乗りで練習をし、各操作装置のレスポンスを確認してください。アイドリング以上に回転を上げる場合は、事前にすべての操作装置の扱いに十分慣れるようにしてください。すべてのPWCの操縦性が同じであるとは限りません。操縦性はモデルごとに異なり、大きく異なる場合も少なくありません。

スロットルレバーをアイドルポジションに戻すと方向制御がしくくなることを常に覚えておいてください。ウォータークラフトを旋回させるとときは、ステアリングとスロットルの両方が必要です。障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。操船にはスロットルが必要です。エンジンが停止すると、方向制御がまったくできなくなります。

大半のウォータークラフトと同様に、このウォータークラフトにはブレーキはありません。停止距離は走行速度、積載荷重、風、水面の状況などによって異なります。さまざまな状況下での停止距離の感覚を身につけるために、他の交通のない安全な場所で停止の練習をしてください。止めるためにウォータークラフトのリバースを使わないでください。

ドック周辺で周囲を他のボートやウォータークラフトで囲まれているウォータークラフトの操船に必要なスキルを磨くために、他の交通のない安全な場所で接岸の練習をしてください。

ウォータークラフトのジェットスラストで負傷する恐れがあります。ジェットポンプが漂着物を巻き上げて後方

へ飛ばし、人が負傷したり、ジェットポンプや他の部分に損傷を与える場合があります。

全ての安全ラベルの指示に注意してください。それらの指示は、安全で楽しい運行のために記載されています。

同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航するとPWCのハンドリングは変化し、より高い技量が求められます。

一部のモデルのPWCには水上スキー、チューブまたはウェイクボード用の引き綱を付けるのに使用できる曳航用アイレットあるいはスキーポールが装備されています。パラセイルや他の船舶を牽引するために、これらの固定ポイントやウォータークラフトの他のどの部分も使わないでください。人の負傷や重大な損傷に至る恐れがあります。

内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このPWCを完全防水にすることはできません。例えばフィギュアエイトなどのようにアッパー・デッキが水没するような操船は、水の吸入による重大なエンジントラブルの原因になることがあります。この『オペレーターズガイド』の特殊な手順と保証のセクションを参照してください。

エンジン排気には一酸化炭素(CO)が含まれ、大量に吸入すると負傷または死亡に至る場合があります。狭い場所でPWCを運転したり、一酸化炭素(CO)がPWCの周囲や閉じた場所などに溜まらないようにしてください。係留中やラフティング中などです。他のPWCの排気による一酸化炭素(CO)の危険性に注意してください。

さらに、水域自体に関する知識も必要です。海流、潮汐、早瀬、航跡や波などが、安全な運航に影響します。波が荒い場合や悪天候下でのウォータークラフトの使用は推奨できません。

水深の浅い場所では十分な注意を払い、ごく低速で走行してください。座礁や急激な停止は事故を招き、ウォータークラフトを損傷させます。また、水底の砂や異物がジェットポンプにより巻き上げられて後方へ飛ばされ、人や物に当たる恐れがあります。

綱コードは常にオペレーターのPFDにつないでおくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレーターが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないように、エンジンカットオフスイッチから綱コードキャップを外してください。綱コードを推進通りにつなげていないと、オペレーターが転落してもウォータークラフトのエンジンが停止しません。

自身の限界と技量の範囲内での操船を心がけてください。

制御不能、落水、衝突などのリスクを減らすため、急激な操作は避けてください。ウォータークラフトの性能を十分に理解し、無理をしないようしてください。

波や航跡でジャンプしないでください。非常に波が荒い場合の乗船や、波や航跡でジャンプするなどの極端な操船は避けてください。

低速航行水域、環境およびその水域を利用する他の人々の権利に十分な注意を払ってください。PWCの「オペレーター」および「オーナー」として、PWCの航跡による他のウォータークラフトへの損害に責任を持たなければなりません。誰にも海中にゴミを放り投げさせてください。

常に責任と安全に留意して操船してください。常識と節度を心がけてください。

ウォータークラフトは十分な高速性能を有していますが、高速走行は理想的な条件が整い、なおかつ高速走行が許されるような場合だけに限るよう強く推奨いたします。速度が大

きくなるほど高い技量が求められ、重大な事故が発生する可能性も高くなります。

旋回、波や航跡の通過、荒れた水面での走行、ウォータークラフトからの転落などによってライダーの体にかかる力は、特に高速の場合、骨折あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。常に余裕のある走行を心がけ、急旋回は避けるようにしてください。

また、PWCは夜間使用するようには設計されていません。

あなたや同乗者が飛び跳ねて、ウォータークラフトから放り出されないように、速度を落としてください。

航行前に

安全上の理由と適切な整備のために、ウォータークラフトを使用する前に、必ず『オペレーターズガイド』に定める始業点検を行ってください。

定員プレートや仕様に記載されている、ウォータークラフトの積載量や定員を超過しないでください。過積載は操縦性、安定性、性能に悪影響を及ぼす可能性があります。なお、荒海の場合は積載能力が低下します。積載量や定員プレートは、常識や良好な判断の行使を怠る弁解にはなりません。

PWC、船体、エンジン、安全器材や他の全てのボート用具を定期的に点検し、安全な作動状態に保ってください。

最低限必要な安全器材、PFDや船旅に必要な全ての追加用具が揃っていることを確認してください。

消火器を含む全ての救命器材が安全な作動状態にあり簡単に利用できることを確認してください。全ての乗員に安全器材の場所を示し、全員が使用方法を知っていることを確認してください。

天候に注意してください。出航前に地元の天気予報を確認してください。状況の変化に気を配ってください。

乗船中は航行域の正確で最新の水路図を保ってください。航行前に、予定している航行域の天候状況を確認してください。

予定している旅程に十分な燃料を保つてください。出航前や航行中は、常に燃料レベルを確認してください。燃料の1/3は目的地のため、1/3は帰還のため、残りの1/3は予備という原則を守ってください。逆の天気または他の遅れによる変化を考慮に入れてください。

オペレーターおよび同乗者が注意すべきこと

PWCを操作する前に、Sea-Doo PWCの全ての安全ラベル、『オペレーターズガイド』、全ての他の安全関連資料をよく読んで理解し、安全性DVDを見てください。

適用される法律を遵守してください。ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。地元の航行規則を学んでください。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

太陽、風、疲労あるいは病気は判断力や反応時間を損なう場合があることを覚えておいてください。

16才未満の人、あるいは視力、反応時間、判断力または制御操作に障害がある人による、このPWCの操作は推奨されません。

ウォータークラフトを運行するときは、常に綱コードを使用し、全ての同乗者がその使用方法に精通していることを確認してください。

オペレーターおよび同乗者が泳げること、水中からPWCに戻る方法を知っていることを確認してください。水深の深いところでウォータークラフトに乗るには、かなりの努力を要します。ウォータークラフトを使用したり、水深の深い場所に乗り入れたりする場合は、事前に胸の高さ程度の水深の場所で水中からウォーター

クラフトに戻る練習をしてください。同乗者が泳ぎ方を知らない場合は、同乗者が常にPFDを着用していることを確認し、十分な予防措置をとってください。

誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、リバースゲート、リンクエージ等）には人を近づけないでください。

付近の水中やウォータークラフトの後部付近に人がいる場合は、決してウォータークラフトを始動、操作しないでください。

ウォータークラフトの始動時はオペレーターも同乗者もシートに正しく座り、しっかりとつかり、走行中はつねにその状態を保ってください。同乗者には、備え付けのグリップやシートストラップ、あるいは前の人の腰につかまるようにさせてください。きちんと着席すれば、各々の同乗者は各自の両足を足下の平らな空間にしっかりと置けるはずです。

特に同乗者を乗せた状態でPWCを加速する場合は、発進時か走行中かに閑わらず、徐々に加速するようにしてください。急加速を行うと同乗者がバランスを崩したり、ウォータークラフト後方に落水する恐れがあります。急加速時には同乗者にその旨を知らせるか、同乗者が急加速を予測できるようにしてください。

エンジンがかかっているときは、インテークグレーートに近づかないでください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣（PFD）のストラップなどが可動部分に絡むことがあります。

落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。したがって、ウェットスーツの下半身部分の着用を強く推奨いたします。

再搭乗する場合は、エンジンがオフであり、綱コードを取り外してあることを確認してください。

人がウォータークラフトに乗ろうとしている場合や近くにいる場合は、あるいはインテークグレートから海草や異物を取り外す場合は、誤ってエンジンを始動してしまうことのないよう、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。

PWC使用時は、旋回半径を小さくするために足を水中に入れないでください。

未成年者による操縦

未成年者によるウォータークラフトの操縦は、常に成人が監視してください。最低年齢に関する法律や未成年者の免許に関する要件は、法域によって異なります。使用を考えている法域におけるPWCの合法的な操船に関する情報は、必ず地域の船舶運行に関する当局に問い合わせてください。BRPは、ウォータークラフトの操作は16才以上に限ることを推奨いたします。

薬物やアルコール

アルコールや薬物の影響がある場合は、決してPWCを操作しないでください。自動車の運転と同様に、ウォータークラフトの操船には冷静で、注意深く、機敏であることが必要です。酔っている場合や、薬物の影響を受けている場合にウォータークラフトを操縦することは危険であるだけでなく、重大な罰則を伴う連邦法の違反にもなります。これらの法律は、厳しく適用されます。薬物やアルコールの使用は、単独であれ組み合わせであれ、反応時間を低下させ、判断力を鈍らせ、視覚を損ねて、安全にウォータークラフトを操縦する能力を阻害します。

警告

アルコールとボートは別にお楽しみください！影響を受けて操縦することは、同乗者、他の船の乗員およびあなたの自身の命を危険にさらします。連邦法は、アルコールまたは薬物の影響を受けてウォータークラフトを操縦することを禁止しています。

ウォータースポーツ(ウォータークラフトによる曳航)

⚠ 警告

怪我を避けてください！PWCは他の船舶、パラセイル、カイト、グライダーまたは離陸するような物体を牽引するように設計されていませんし、そのような用途で使用すべきではありません。ウォータークラフトは、適切なウォータースポーツ用のみを使用してください。

水上スキー、ウェイクボード、または膨らませて使う装置を牽引して乗ることなどが、ポピュラーなウォータースポーツの一例です。どんなウォータースポーツに参加する場合でも、参加者やウォータークラフトのオペレーターはより安全を認識する必要があります。今までにPWCの後に誰かを牽引した経験が無い場合は、観察者として数時間過ごすのが良いアイデアであり、経験豊かなオペレーターから学びましょう。また、牽引される人のスキルや経験を意識することも重要です。

ウォータースポーツに参加する人は、以下のガイドラインを守らなければなりません：

- 同乗者を乗せたり、チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航したりするとウォータークラフトのハンドリングが変化し、より高い操縦技量が求められます。
- 走行時は、同乗者、およびスキーやウェイクボードの利用者の安全と快適性を常に考慮してください。
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードなどを曳航する場合は必ず監視役を乗せ、牽引されている人を監視し、仲間の手信号を運転者に知らせるようにしてください。オペレーターは常にウォータークラフトの操縦と前方の水域に集中しなければなりません。
- 必要な速度を超えないようにするとともに、監視役の指示に従って走行してください。

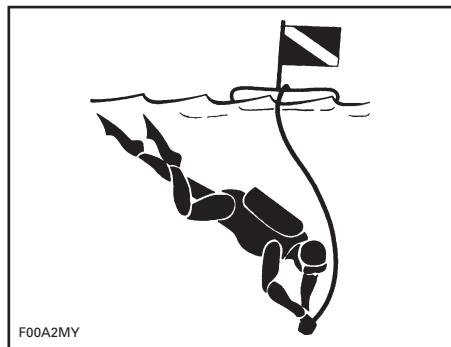
- チューブ、水上スキー、ウェイクボードを曳航する場合、止むを得ない場合を除き、急な旋回はしないでください。このPWCには高い操縦性がありますが、牽引されている人が障害物や牽引しているPWCを避けられないことがあることを覚えておいてください。
- 上手に泳げる人だけが、ウォータースポーツに参加できます。
- 常に、認定された救命胴衣（PFD）を着用してください。適切にデザインされたPFDを着用していれば、気絶したり意識を失っても水上に浮かんでいられます。タイプ-I~IVの水上スキー用胴衣は認定済みで実用的なPFDです。
- 水域を共有する他の人達に十分配慮してください。
- ウォータースポーツを楽しむ場合は、オペレーターと観察者は引き綱の位置を注視しなければなりません。緩んだ引き綱は、PWC上や水中で人や物体に絡むことがあります、急転したり、旋回する際に深刻な負傷を引き起こすことがあります。
- どんなウォータースポーツであれ、人が高濃度の排気ガスを吸入してしまうような短い引き綱で人を牽引しないでください。一酸化炭素を含む排気ガスを高濃度で吸入すると、CO中毒、傷害や死亡に至ることがあります。
- 曳航ロープは十分な長さと太さのものを使用し、適切な方法でしっかりとウォータークラフトに接続されていることを確認します。一部のウォータークラフトでは特別製の曳航装置を取り付けることができる場合もありますが、PWCに曳航用ポールを取り付けることは避けてください。その上に人が倒れたりすると怪我をする恐れがあり、危険です。
- 人が落下した場合には、直ちに注意してください。彼または彼女は単独で水中にいると弱りやすく、他のボートとも会わないかもしれません。
- 水中にいる人には、風下の側（風の方向の反対側に）から接近してください。人に接近する前に、モーターを切ってください。
- ウォータースポーツは安全な水域のみお楽しみください。他のボート、航路、浜辺、制限区域、スマーや航行量が多い水路や水中の障害物から離れていてください。
- 泳ぐ場合は、事前にエンジンを停止し、ウォータークラフトを錨で固定してください。
- 泳いでも安全であると示されている水域でのみ泳いでください。通常は、遊泳域を示すブイでマークされています。一人で、あるいは夜間は、泳がないでください。



遊泳域を示すブイ

- 日没から日の出の間は水上スキーをしないでください。大部分の州で違法です。
 - 水上スキー、チューブやウエイクボードに乗っている人のすぐ後でウォータークラフトを運転しないでください。40 km/hの速度の場合、ウォータークラフトの前方60 mの場所で水に落ちた人を約5秒で追い越してしまいます。
 - 近くの水中に人がいるときは、エンジンを止めて、イグニッションキーを取り外してください。
 - 潜水中的ダイバーのフロートによって指定される水域からは、少なくとも45 mは離れてください。
- 怪我を避けてください！エンジンがオフであっても、推進システムやインテークグレートの近くには人が近寄らないようにしてください。長い髪、ゆったりした衣服、救命胴衣のストラップなど、水に落ちると危険な状況を引き起こす可能性のある装備品を着用しないでください。

ラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。浅瀬では、貝、砂、小石または他の物がジェットポンプに吸い込まれ、後方に吹き飛ばされる場合があります。



潜水中のダイバーのフロート

認定された合法で安全なウォータースポーツに関する詳細情報については、ウォータースポーツの実行を考えている地域の法的権限を持つ当局に問い合わせてください。

低体温

低体温、水への体熱の損失は、ボートの事故における死亡の重要な原因です。人は低体温になると、意識を失い、溺れます。

PFDは、その断熱効果により、生存可能時間を長くできます。

当然、水がより暖かければ、断熱はあまり必要ではありません。冷たい水中(4°C以下)で動作する場合、ベストスタイルのPFDより体を広くカバーするので、コートまたはジャケットスタイルのPFDの着用を考慮してください。

低体温に対する保護について覚えておくべきポイント：

- 水中に浮いている間、近くのボート、仲間の生存者あるいは乗り出しができる浮遊物に達するまでは、泳ごうとしないでください。不要に泳ぐと、体熱損失率を上昇させます。冷たい水中で、頭を水に入れることを必要とする水難救助法は推奨されません。頭は、常に水上に出してください。これは、大いに体熱損失を少なくし、生存可能時間を長くします。
- 生存と救出について積極的な態度を保ってください。こうすることで、救出までの生存時間を長くさせる可能性を向上させます。あなたの生きる意志が違いを生じさせます！
- 二人以上の人人が水中にいる場合、救助を待っている間、集まっていることは推奨されます。この行動は、熱損失の率を減らして、結果として生存時間を長くさせる傾向があります。
- 常にPFDを着用してください。水中にいるときに着用していないと、低体温症の影響を退けるのを助けてくれません。

安全な航路

多くの国が、安全なコースで航海することを推奨、要求しています。地元の所管官庁に相談してください。

ウォータークラフトを使用する場合は、その水域に適用される地元および国の船舶関連法令を確認してください。その地域の道路交通に関する法令も調べておく必要があります。その水域で使用されている航行システム（ブイや標識）についても十分に調べ、内容をよく理解しておかなければなりません。

安全器材

必要な安全器材

オペレーターと同乗者には、PWCでの使用に適した認定の救命胴衣(PFD)の着用が義務付けられています。

オペレーターと乗員は、乗船状況や個人の好みに合わせて、シャッターブルーフのメガネを使用できるようにしておく必要があります。

風や水の飛沫、高速走行などによって水が目に入り、視界がぼやけてしまうことがあります。

ウォータークラフトの所有者として、あなたには全ての必要な安全装備をボートに備える責任があります。さらに、あなた自身や同乗者の安全のために必要と思われる追加装備の用意も検討するべきです。必要な安全装備に関する国や地域の規制を確認してください。

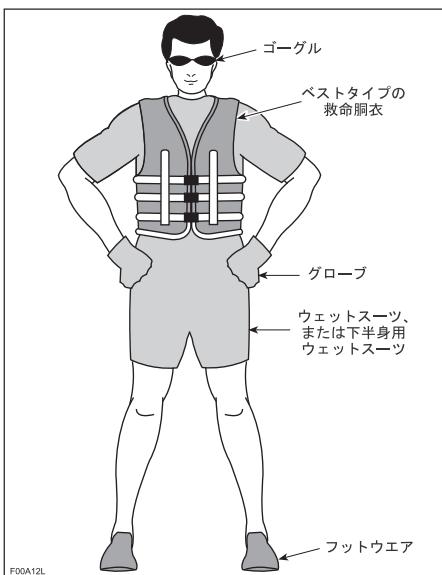
規制によって要求される安全装備は必須です。地域の規制が追加の装備を要求する場合、それは所管官庁によって認定されたものでなければなりません。最低限度必要な装備としては以下があります。

- 救命胴衣(PFD)
- 最低15mの浮揚性のヒービングライン
- 防水懐中電灯または認定発炎筒
- 信号装置
- 音響発生装置(ワアホーンまたはホイッスル)。

推奨される保護衣

PWCのオペレーターと同乗者は、以下のようないくつかの身体を保護できる衣服を必ず着用してください。

- ウエットスーツの下半身部分、あるいは織り目が細かく体に合った服で、同等の保護効果が期待できるものの、例えば、薄手の自転車用ショーツは適切ではありません。落水やジェットスラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、内臓に重大な損傷を与える恐れがあります。通常の水着では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ浸入するのを十分に防ぐことはできません。
- 靴、グローブ、安全ゴーグルまたはメガネの着用を推奨いたします。足にも軽量かつ柔軟な保護具を着用するようにしてください。これは、水中の鋭い岩などによる怪我の防止に役立ちます。



救命胴衣(PFD)

ウォータークラフトに乗船する場合、必ず全員が救命胴衣(PFD)を常に着用する必要があります。PFDが、使用する国の規制に適合していることを確認してください。

PFDは頭や顔を水上に出しておくのを助け、水中にいる間、安全な姿勢でいるのを助ける浮力を提供します。PFDを選ぶ際は、体重と年齢を考慮してください。PFDが提供する浮力は、水中で体重を支えられる程度でなければなりません。PFDのサイズは着用者に合っていないければなりません。PFDのサイズを決めるのに使われる一般的な方法は体重と胸囲です。連邦法や地域の規制に適合する適切な数とタイプのPFDが船上に装備されており、同乗者が保管場所や使用方法を知っていることを保証するのはオーナーの責任です。

PFDのタイプ

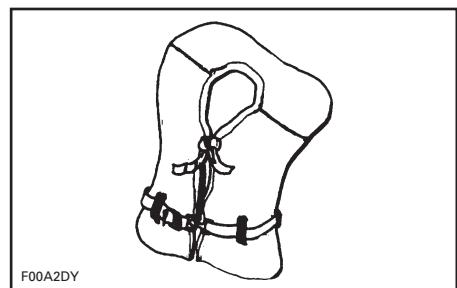
5種類の認定済みPFDがあります。

PFDタイプI、着用型、このタイプは最大の浮力を備えています。そのデザインは、水中で大部分の意識を失った人をうつ伏せの位置から、垂直または少し後方に、仰向けの位置まで回転させることを考慮しています。そのため、生存の可能性を大いに高めることができます。タイプIは、すべての水域、特に救助が遅れる可能性がある沖合の場合に最も効果的です。また、波が荒い場合にも最も効果的です。



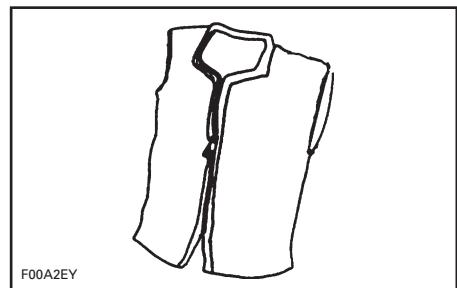
タイプI—着用型

PFDタイプII、着用型、タイプIと同じく着用者を回転させますが、タイプIほど効果的ではありません。タイプIIが同じ条件下で回転させられる人数は、タイプIと同じではありません。例えば、一般的に他の人も水中での活動に熱中しており、迅速に救出される可能性がある区域では、このPFDの使用が好ましいかもしれません。



タイプII—着用型

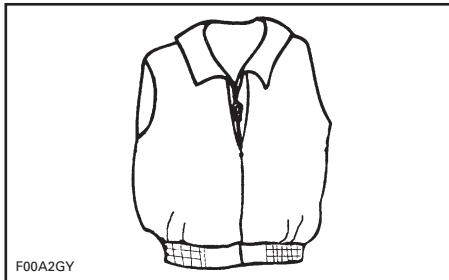
PFDタイプIII、着用型、着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置に配置させます。着用者を回転させません。着用者を垂直、あるいはわずかに後方の位置で支え、うつ伏せには回転させません。タイプIIのPFDと同程度の浮力であり、他の人々がウォーター・アクティビティを楽しんでいるような区域に適しています。



タイプIII—着用型

PFDタイプV、着用型、着用しなければなりません。膨らますと、タイプI、IIまたはIIIのPFDに相当する浮

力を提供します。しかし、しほんでいる場合は、人々をサポートできません。



タイプV—着用型

ヘルメット

重要な注意点

ヘルメットは、頭部への衝撃を緩和できるように設計されています。ほとんどのモータースポーツにおいては、ヘルメットの着用がその欠点を補って余りあることは明らかです。しかし、パーソナルウォータークラフトなどのようなモーターウォータースポーツの場合、水上であることに伴う特別なリスクがあるため、このような利点は必ずしもあてはまりません。

利点

ヘルメットは、衝突の際に相手のウォータークラフトに当たる場合など、頭部表面への衝撃による怪我のリスクを低下させます。同様に、チングードの付いたヘルメットは顔面、頸、歯などの負傷防止に役立ちます。

リスク

一方で、ウォータークラフトから転落した場合など一部の状況では、ヘルメットが“バケツ”的に水を捉えてしまい、首や脊椎に大きな力が加わる恐れがあります。これは窒息、首や脊椎の重大な損傷や回復不能な損傷を招き、最悪の場合は死亡に至ります。

また、ヘルメットが周囲の視界や聴覚を妨げたり疲労をもたらすことによって、衝突の危険が増す恐れもあります。

リスクと利点の兼ね合い

ヘルメットを着用すべきか否かの判断にあたって最も望ましいのは、具体的な航行環境や個人的経験を考慮することです。交通の多い水域であるか？どのようなライディングスタイルか？などです。

結論

どのような選択をした場合でも、ある種のリスク最小限に抑えることはできる一方、他のリスクは増大します。従ってヘルメットを着用するかどうかは、具体的な状況に基づいてその都度判断を下す必要があります。

ヘルメットを着用することにした場合は、さらに、その状況にはどのタイプが最も適しているかを判断しなければなりません。ヘルメットはDOT規格またはスネル規格を満たすものを探し、可能であればモーターウォータースポーツ用に設計されたものを選んでください。

追加で推奨される装置

安全で、楽しい航行のために、追加の装置も入手することを推奨いたします。このリストは、すべては含んでいませんが、入手を検討すべきアイテムを含んでいます。

- 小さな工具キット
- 地域の地図
- 標（かい）
- 曳航用ロープ
- 救急箱
- 発炎筒
- 鐘
- 係船コード。

また、防水バッグやコンテナに携帯電話を入れておくのも有用で、遭難した場合や陸上と連絡を取る場合に使用できる場合があります。

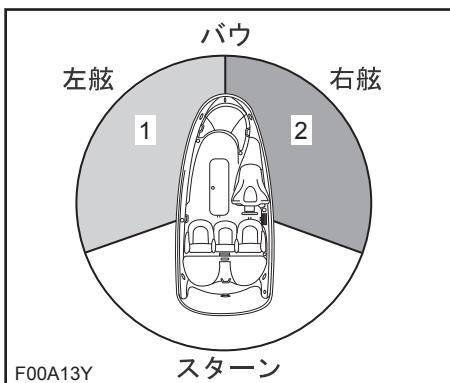
航行規則

運航規則

ウォータークラフトによる走行は、標識のない高速道路や道路上の走行に例えることができます。他の船舶との衝突の防止あるいは回避のために、運航規則には必ず従ってください。これは単なる常識ではなく、法令で定められています！

通常の回避は右側に行い、他の船舶、遊泳者、障害物との間に安全な距離を保ちながらこれらを回避します。

下の図は、方向の参照点として使われるウォータークラフトの異なる部分を示しており、船首(バウ)がボートの正面です。ボートの左舷側(左側)は赤色灯によって、右舷側(右側)は緑色灯によって視覚的に認識されます。

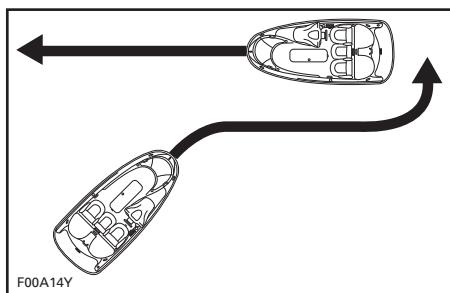


代表的な例

1. 赤色灯
2. 緑色灯 (回避方向)

交差

前方の船舶に進路を譲って右側に回避。他の船舶の前方を横切ってはいけません。



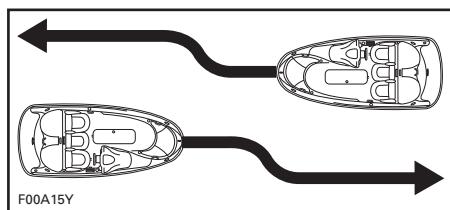
代表的な例

街路の交通信号と同様に、赤い灯が見える場合は、停止して、進路を譲ります。他の船舶が右にあり、相手に進路の権利があります。

緑の灯が見える場合は、注意しながら通り過ぎます。他の船舶が左にあり、あなたに進路の権利があります。

対向の場合

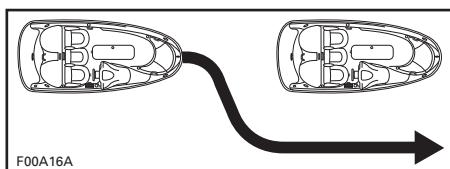
互いに右へ回避。



代表的な例

追い越し

他の船舶に進路を譲り、距離を保つ。



代表的な例

航行システム

標識やブイなどの航行支援設備は、安全な水路の確認に役立ちます。ブイは、そのブイの右側（右舷）を通過すべきか左側（左舷）を通過すべきか、あるいは、どの水路を進むべきかを示します。ブイは、低速航行水域や減速水域などの制限水域に入りつつあるかどうかも示します。また、危険や特別な航行情報を示すこともあります。標識は岸や水上に設置されています。これらの標識でも、速度制限、無動力船舶や無動力航行、停泊、その他の有効な情報を表わすことができます。（各種標識は形状で、ある程度識別できます）。

ウォータークラフト使用水域において水路に適用される航行システムをよく理解しておくようにしてください。

衝突回避

- スロットルを放して操船しないでください。

⚠ 警告

航跡や波のジャンプ、波打ち際の走行、ウォータークラフトのしぶきを他の人にかける、といった行為は禁物です。ウォータークラフトの能力や自分自身の技量に関する判断を誤り、他のボートや人に衝突する恐れがあります。

- このウォータークラフトは他のボート類よりも小さな半径で旋回することができますが、緊急の場合を除き高速での急旋回は行わないでください。このような操作は、第三者から見た場合の回避や進路予測を困難にします。また、オペレーターや同乗者が落水してしまう恐れもあります。
- 衝突を避けるには、速度を維持するか、場合によっては增速する必要があります。

⚠ 警告

障害物を回避しようとするときは、スロットルを離さないでください。エンジンのパワーやジェットポンプの推進力がウォータークラフトの操船に必要です。

- 他の遊泳者、ボート、障害物などに対する見張りを常に怠らないでください。自分自身の視界が制限されたり、他の人から見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。
- レクリエーションを楽しむ他の人々や周囲の人々の権利を尊重し、常に他の船舶、ボート、人や障害物などから安全な距離を保ってください。
- 波や航跡でジャンプしないでください。

燃料

推奨燃料

次のオクタン価の無鉛ガソリンを使用してください。

最低オクタン価	
北米内	(87 (RON + MON)/2) ⁽¹⁾
北米以外	92 RON ⁽¹⁾

(1) スーパーチャージャー付きモデルでは、最適のエンジン性能を得るためにスーパー無鉛燃料を使ってください。

必ずお読みください これ以外の燃料や燃料混合液類を試さないでください。10 %を超えるエタノールを含んだ燃料を使用しないでください。推奨の燃料以外を使用すると、ウォータークラフトの性能低下、燃料システムの重要な部品およびエンジンコンポーネントの損傷につながる可能性があります。

給油の手順

警告

給油を行う前に必ずエンジンを止めてください。ガソリンは可燃性であり、特定の条件下では爆発性があります。常に換気のよい場所で作業を行ってください。近くで喫煙したり、裸火や電気スパークを近づけたりしてはいけません。燃料タンクに圧力がかかっている場合がありますので、キャップを開けるときにはゆっくりと回してください。給油中はウォータークラフトを水平に保ってください。燃料を入れすぎないようにし、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れた状態で、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローすることがあります。給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

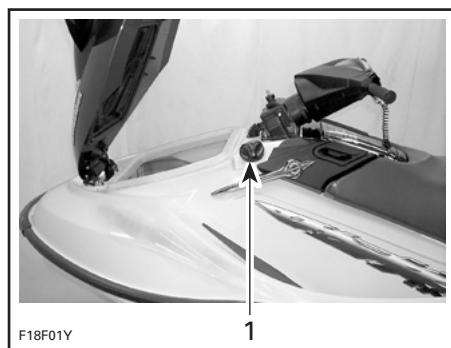
エンジンを止めます。

必ず全員がウォータークラフトから降りてください。

ウォータークラフトを給油用桟橋にしっかりと係留します。

手近なところに消火器を用意してください。

燃料タンクキャップにアクセスするには、フロントストレージコンパートメントカバーを開いてください。



代表的な例

1. 燃料タンクキャップ

燃料タンクキャップを左回りに外します。

ガソリンポンプの噴出口をフィラーネックに挿入し、燃料タンクを満たしてください。

警告

燃料をこぼさないために、燃料タンクから空気が逃げるようゆっくりと燃料タンクに注いでください。

ガソリンポンプのノズルハンドルがリリースされたらただちに給油を止めて、少し待ってから噴出口を抜きます。より多くの燃料を燃料タンクに入れるために、ガスピンプのノズルを引き込むことはしないでください。

!**警告**

燃料を入れすぎたり、給油口ぎりぎりまでガソリンを入れたり、ウォータークラフトを日の当たる場所に長時間置かないようにしてください。温度の上昇と共にガソリンが膨張して、オーバーフローすることがあります。

キャップを取り付けて最後までしっかりと締めてください。

!**警告**

給油時にこぼれた燃料は必ずウォータークラフトから拭き取ってください。

燃料補給後は、必ずシートを開けて、エンジンコンパートメントでガソリンの蒸気の匂いがないことを確認してください。

!**警告**

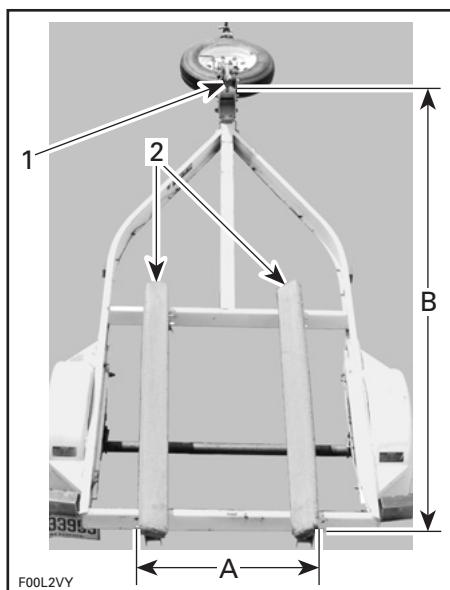
ガソリンの液やガソリンの蒸気の匂いがある場合は、決してウォータークラフトを始動しないでください。

!**警告**

燃料キャップを取り替える必要がある場合は、必ずBRPベント燃料キャップだけを使用してください。さもなければ、ウォータークラフトの燃料系の完全性が損なわれます。市場に同等の燃料キャップはありません。

トレーラーによる運搬情報

必ずお読みください O.P.A.S. サイドペーンの損傷を防ぐため、トレーラーのレールの間隔は、レール自体の幅も含めて 71 cm を超えないようにしてください。また、ウォータークラフトのバウ（船首）の固定ポイントから両方のレールの後端までの距離が 2.59 m を超えないようにしてください。下の図を参照してください。



O.P.A.S. 用トレーラー

1. ウォータークラフト前部（バウ）固定ポイント
 2. レール
- A. 71 cm
B. 2.59 m

燃料タンクキャップがしっかりと取り付けられていることを確認してください。

⚠ 警告

このウォータークラフトを立てて運搬するのはやめてください。通常の使用時の姿勢でウォータークラフトを運搬することを推奨いたします。

その地域のトレーラーの牽引についての法律と規則、特に次のような点に関する規則を確認してください：

- ブレーキシステム
- 牽引車両の重量
- バックミラー。

ウォータークラフトを牽引トレーラーで運搬する場合は、次のような点に注意してください：

- メーカーが推奨する、牽引車両の最大重量とタング重量限度を遵守してください。
- ウォータークラフトを前後（バウ / スターン）のアイレットを使って拘束し、トレーラーにしっかり固定してください。必要があれば、さらに追加の固定ベルトを使用してください。
- すべてのストレージコンパートメントカバーとシートのラッチが正しくかかっていることを確認します。
- トレーラー牽引の安全に関する注意事項を守ってください。

必ずお読みください シートまたはグラブハンドルの上にロープやタイダウンベルトをかけないでください。これらの部分が損傷するおそれがあります。ロープやタイダウンベルトがウォータークラフトのボディに触れる可能性のある場所では、プロテクターとしてウエスなどでロープまたはベルトを包んでください。

⚠ 警告

トレーラーによる運搬の際には、シートのラッチがしっかりとかかっていることを確認してください。

Sea-Doo カバーを取り付けるとウォータークラフトを保護することができます。特に未舗装路を牽引する場合は、エアインテークからの埃の侵入を防ぎます。

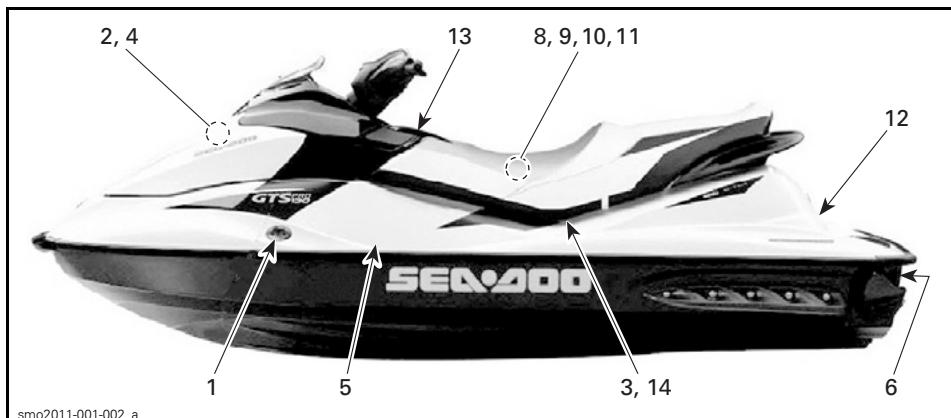
⚠ 警告

ウォータークラフトをトレーラーで運搬する場合、決してウォータークラフトには装置を放置しないでください。

重要な製品に貼付されたラベル

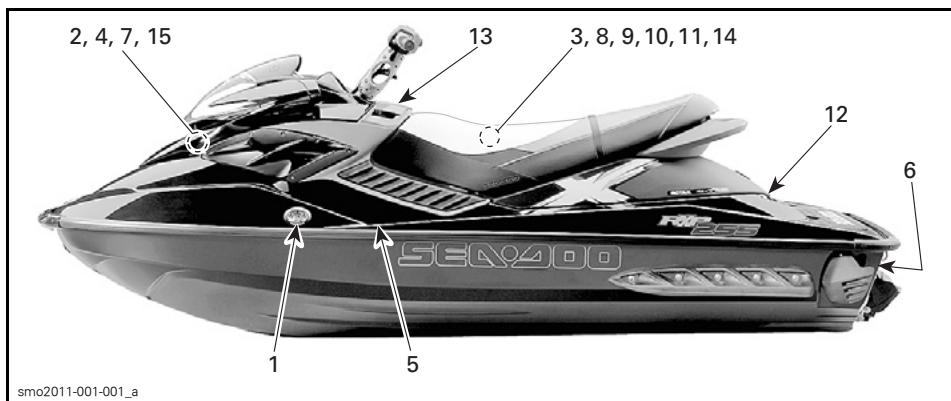
あなたのウォータークラフトには次のようなラベルが貼付されています。ラベルが剥がれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに交換してください。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

ウォータークラフトを操縦する前に、これらの各ラベルを注意深く読んでください。



smo2011-001-002_a

GTS PRO

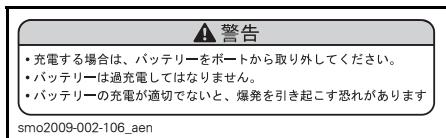


smo2011-001-001_a

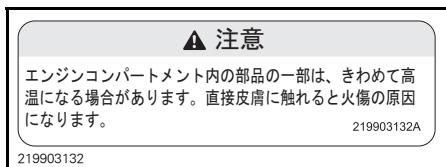
代表的な例 — RXP-X 255



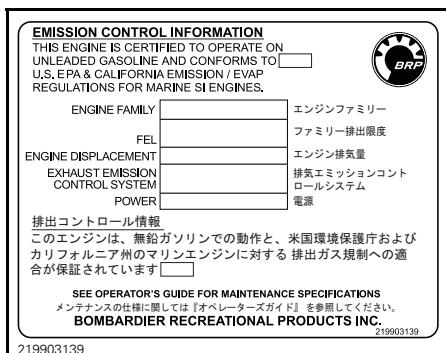
ラベル 1



ラベル 2



ラベル 3



ラベル 4

北米のウォータークラフト



ラベル 5
GTS Pro: 左舷側
RXP-X 255: 右舷側

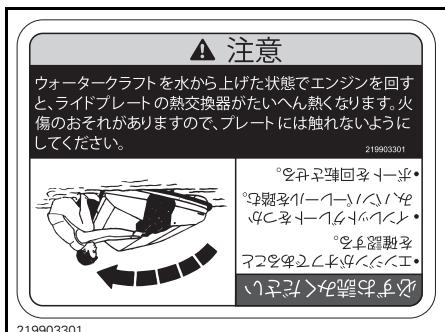
北米以外のウォータークラフト



LABEL 5: GTS PROモデル



LABEL 5: RXP-X モデル



ラベル 6

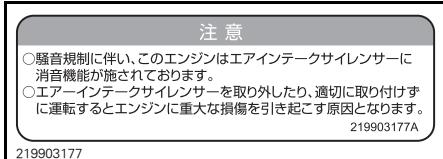


ラベル 7



F18L0NY

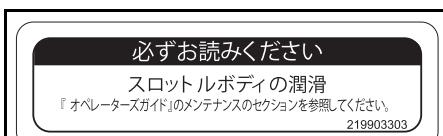
ラベル 8



ラベル 9



ラベル 10



ラベル 11



ラベル 12

警告

重傷事故や死亡事故の危険を減らすために:

救命胴衣(PFD)を着用してください。すべてのオペレーターは、当局認定のウォータークラフト操縦に適した救命胴衣を着用してください。

保護ウェアの着用 落水やジャットストラストノズルに近づくことによって体腔内に水が入ると、体内に重大な損傷を与える恐れがあります。

通常の着水では、男女を問わず、高圧の水が下半身から体内へ侵入するのを十分に防ぐことはできません。

すべての乗船者は、ウェットスーツボトム、あるいはこれと同等の保護効果の期待できるものを着用してください(オペレータガイド)。靴、グローブ、ゴーグル／メガネの着用をお勧めします。

間違法規を遵守してください、ウォータークラフトのご利用は16才以上に限ることをお勧めします。県/州のオペレーター年齢とトレーニング条件を守ってください。

ご利用に際しては安全講習への参加をお勧めします。県、地域によっては参加が義務付けられている場合があります。

エンジンシャットオフコード(セーフティランヤード)は常にオペレーターのPFDにつけておくとともに、ハンドルバーにからまないようにしてください。これにより、オペレータが転落した場合にエンジンを自動的に停止することができます。また、ライディング後は、子供や他の人がエンジンを始動させてしまうことのないよう、PWCからコードを外してください。

自身の限界内でライディングを心がけてください。制御不能、落水、衝突などのリスクを減らすため、急激な操作は避けください。ウォータークラフトは高性能なボートであり、玩具ではありません。急旋回、波や衝突の通過によってライダーの体にかかる力は、背中/脊椎損傷(麻痺)、足や他の部位の骨折、あるいはそれ以上の重傷を招く恐れがあります。波や衝突でジャンプしないでください。

PWC の後部に誰かいる時はスロットルをあけないでください。 — エンジンを止めるか、アイドリング状態のままにしてください。ジェットストラストノズルから吐き出される水や異物が人にあたると、重傷を負う恐れがあります。

エンジンがかかっているときはインテーケグレートに近づかないでください。長い髪、衣類のはし、PFDのストラップなどが可動部品に巻き込まれて、重傷を負う恐れがあります。

薬を服用したリアルコールを飲んだりした時は運転しないでください。

オペレータガイドを読んで、遵守してください。

警告

クラフト(PWC)での衝突事故は、他のどのようなタイプの衝突事故よりも死亡、重傷を引き起こす可能性が高いことを自覚してください。

衝突を避けるために:

他の遊泳者、船頭、障害物、ウォータークラフト等を常に確認してください。自分自身の視界が制限されたり、他の人がから見えにくくなったりするような状態に陥らないよう、十分な注意が必要です。

運転者は安全なスピードを維持し、他の遊泳者、船頭、障害物、ウォータークラフト等から十分な距離をおいて運転してください。

- 他のPWC、船頭の後を追跡するような行為をしないでください。

- 他の遊泳者、サーファー、船頭等に接近し、水のスプレーを吹きかけるような行為はしないでください。

- 急旋回または他の船頭等がこの船の挙動を読み取ることが困難となるこのような行動を避け

- 行動を避け

- ください。

- 水深の浅いところや座礁の危険のある場所には乗り入れないでください。

衝突を避けるために!めの行動を心がけてください。このPWC及び他の船頭にはブレーキ

がありません。

衝突を避けるために旋回するときには、スロットルを據さないでください。旋回する

にはスロットル操作が必要です。PWCを運転する前に、スロットルヒステアリンク

システム上に異常がないかを必ず点検してください。

PWCに関係する各地方自治体の法令、条例を遵守してください。詳しくはオペレータガイドを参照してください。

最大搭乗人数 オペレーター 1および同乗者 1(181 kg

.398 lb s.)。

219 902 552

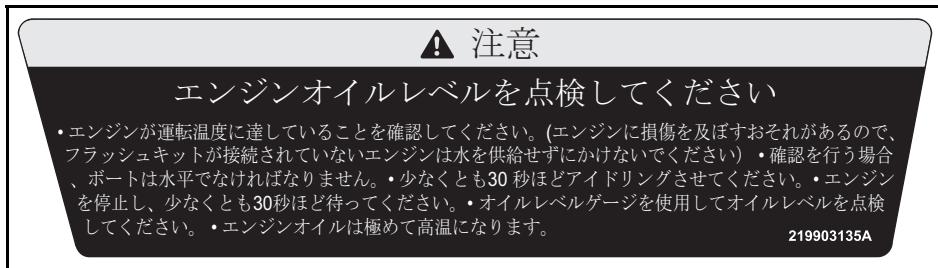
219902552

ラベル 13 - RXP-X 255 モデル



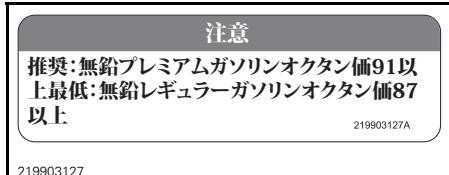
smo2006-002-013

ラベル 13: GTS PROモデル



219903135

ラベル 14



219903127

ラベル 15 - RXP-X 255モデル

乗船前の点検

⚠ 警告

毎回の乗船前に、操作中に発生する可能性がある問題を検出するために乗船前点検を実施します。乗船前点検により、問題になる前に磨耗や劣化を監視できます。発見した問題に対処して、故障または事故のリスクを低減します。必要に応じてSea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

乗船前点検を実施する前に、コントロールのセクションを読んで、理解してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に実施すべきこと

⚠ 警告

次の各項目の確認を行うまではエンジンをかけず、必ず綱コードキャップをエンジンカットオフスイッチから外しておいてください。全項目の点検を終え、正しく作動することを確認してから、ウォータークラフトを始動してください。

ウォータークラフトを水に浮べる前に、次のテーブルに一覧表示されている項目を点検してください。

項目	作業内容	✓
船体（ハル）	点検	
ジェットポンプウォーターインテーク	点検 / 清掃。	
ビルジ	排水。プラグが締まっていることを確認。	
バッテリー	ケーブルと固定機構の締め付けの点検。	
燃料タンク	燃料を補給してください。	
エンジンコンパートメント	燃料漏れやガソリンの蒸気の匂いを点検。 燃料排気構成要素の完全性を確かめてください。	
エンジンオイルレベル	点検 / 補充。	
エンジン冷却液レベル	点検 / 補充。	
ステアリングシステムとサイドベーン (O.P.A.S.™)	作動を点検。	
スロットルシステム	作動を点検。	
シフターシステム	作動を点検。	
可変トリムシステム(VTS)	作動を点検。	
ストレージコンパートメントカバーとシート	しっかりと閉じられ、ラッチがかかっていることを確かめてください。	

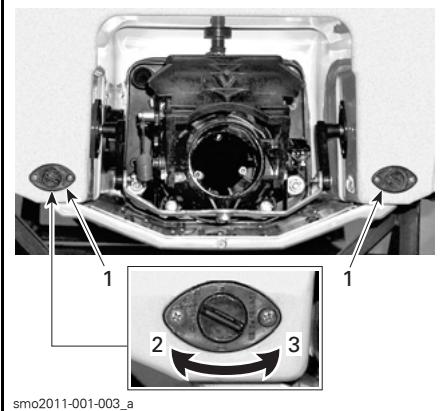
項目	作業内容	✓
内蔵タイプ脱着式ストレー ジピン	ウォータークラフトへの取り付けを確認し て、正しく閉じてラッチをかける。	
エンジンのスタート / ストッ プボタン	作動を点検。	
エンジンカットオフスイッチ	作動を点検。	

船体（ハル）

船体にひび割れや損傷がないか点検して下さい。

ジェットポンプウォーターイ ンテーク

水草、貝殻、異物などを取り除いてください。これらは水の流れを妨げ、推進ユニットを損傷する可能性があります。必要に応じて清掃してください。どうしても除去できないものがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。



代表的な例

1. ドレンプラグ
2. 締まる
3. 緩む

⚠ 警告

ウォータークラフトを水に浮べる前に、ビルジドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

バッテリー

⚠ 警告

バッテリーケーブルのポストへの締め付けと、バッテリーの締め付け具の状態を確認してください。ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。



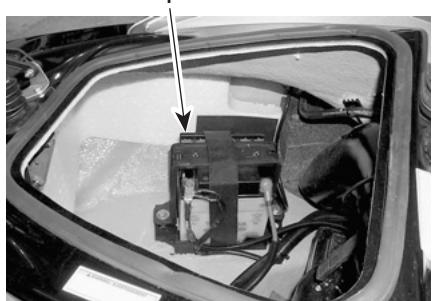
代表的な例 — これらの部分を点検

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ドレンプラグ

ビルジドレンプラグをしっかりと締めてください。

バッテリーはフロントストレージコンパートメント内のストレージピンの下にあります。



F19H02Y

代表的な例

1. バッテリー

燃料タンク

ウォータークラフトを水平にして、指定されたレベルまでタンクに燃料を補給してください。

燃料タンクのリテーニングストラップ / 締め付け具を点検してください。

⚠ 警告

給油の手順セクションの指示は厳密に守ってください。

エンジンコンパートメント

エンジンコンパートメントで燃料の蒸気の匂いがしないか点検してください。

⚠ 警告

漏れがあったりガソリンの臭気が感じられる場合は、電源を入れたり、エンジンを始動しないでください。そのまま使用せずに、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンオイル

オイルレベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。またエンジンコンパートメントやエンジンからのオイル漏れがないか確認してください。

エンジン冷却液

冷却液レベルがメンテナンスの手順のセクションで指定された範囲内にあることを確かめてください。エンジン本体、ビルジ内、ライドプレートに冷却液の漏れがないか点検してください。

⚠ 注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、エンジンやライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、エンジン部品やライドプレートには触れないようしてください。

ステアリングシステムとサイドベーン(O.P.A.S.)

誰かに手伝ってもらいながら、ステアリングが自由に動くことを確認します。

ハンドルバーが水平（直進状態）になっているとき、ジェットポンプノズルは真直ぐのポジションにあるはずです。また、サイドベーンの後端は、およそ 20° の角度でウォータークラフトの外側を向いているはずです。ジェットポンプノズルとサイドベーンが軸を中心にスムーズに動き、ハンドルバーの操作と同じ向きに動くことを確かめてください。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルの動きが一致していることを確かめてください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品（ノズル、サイドベーン、リンクエージ等）には人を近づけないでください。

スロットルシステム

スロットルレバーが引っかかりなくスムーズに作動するか点検してください。手を放したときは、すぐにスロットルレバーが元のポジションに戻らなければなりません。

⚠ 警告

スロットルレバーの作動の点検は、エンジンを始動する前に行なってください。スロットルレバーに摩擦が感じられる場合は、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

シフターシステム

リバースゲートがスムーズに作動するか点検してください。

シフトレバーが前進の位置にあるとき、ゲートは上を向いており、下げようとしてもかなりの抵抗があるはずです。

シフトレバーがニュートラルの位置にあるとき、ゲートは中間の位置にあるはずです。

シフトレバーが後退の位置にあるとき、ゲートは下を向いているはずです。

⚠ 警告

リバースゲートの作動の確認は、エンジンを始動する前に行なってください。シフトレバーの位置を変えるときは、必ずゲートの近くに誰もいないことを確認してください。

可変トリムシステム(VTS)

RXP-X 255 モデル

綱コードを取り付け、VTSのアップとダウンを交互に押してノズルの動きを点検します。VTSポジションインジケーターの作動は、インフォメーションセンターでも確認できます。

ストレージコンパートメントカバーとシート

全ての必要な安全および救命装置と追加の積荷が、ストレージ bin に適切に保管されていることを確認します。

内蔵タイプのストレージ bin カバー、フロントカバー、グローブボックス、アクセスパネルやシートが閉じられて、ラッチがかかっていることを確認します。

⚠ 警告

シート、アクセスパネルや全てのストレージコンパートメントのカバーにしっかりとラッチがかかっていることを確認します。

エンジンのスタート / ストップボタン(Start/Stop)

シフトレバーをニュートラルの位置にします。エンジンのスタート / ストップボタンを使用して、エンジンをスタートおよびストップします。

⚠ 警告

エンジンのスタート / ストップボタンを押してもエンジンがシャットオフしない場合は、それ以上ウォータークラフトを操作しないでください。Sea-Doo 認定ディーラーにご相談ください。

エンジンカットオフスイッチ

エンジンカットオフスイッチから綱コードを引き抜くと、エンジンがストップすることを確認します。

⚠ 警告

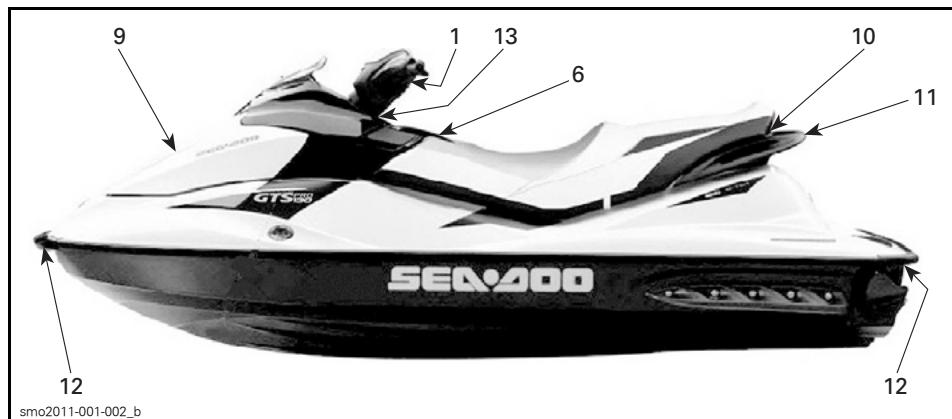
綱コードを引きぬいてもエンジンがストップしない場合は、ウォータークラフトを使用しないでください。

この ページ は
意図的に 空白です

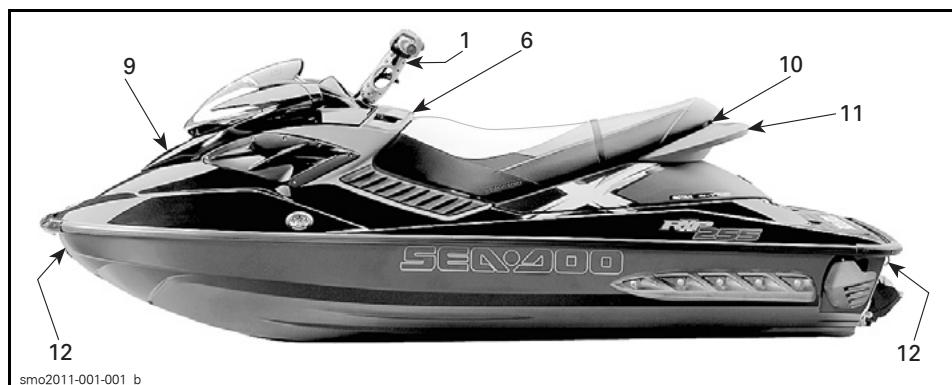
ウォータークラフト についての情報

操縦装置、各コンポーネントと計器類

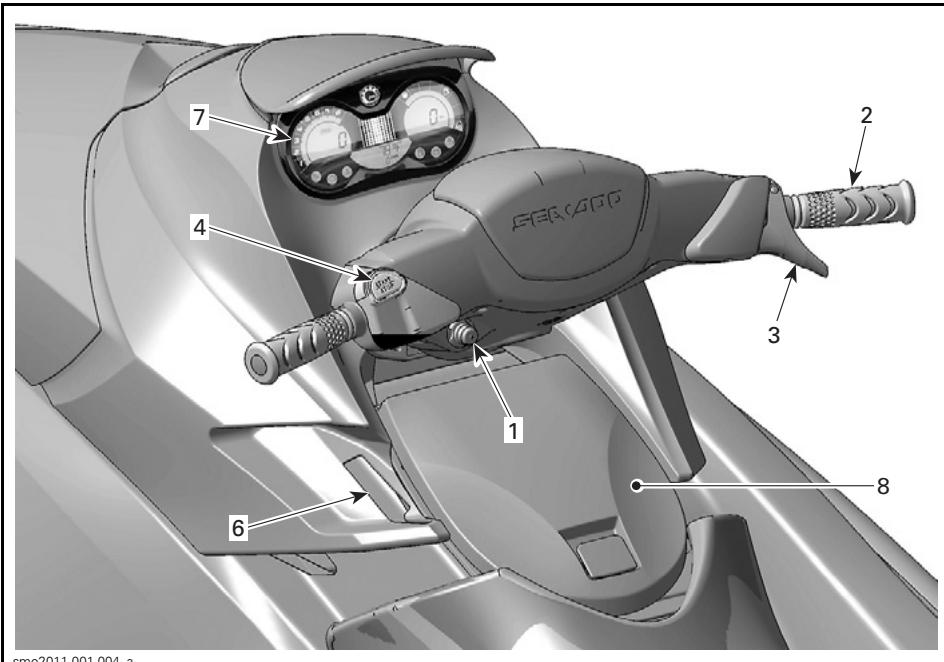
注: すべてのPWCのモデルには該当しないコンポーネントや、一部のモデルでオプション装備となるコンポーネントがあります。



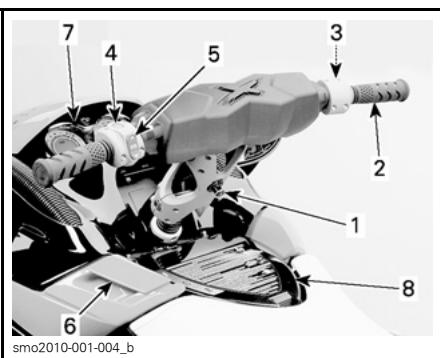
代表的な例 — GTS PRO モデル



代表的な例 — RXP-X 255 モデル



代表的な例 — GTS PRO モデル



代表的な例 — RXP-X 255 モデル

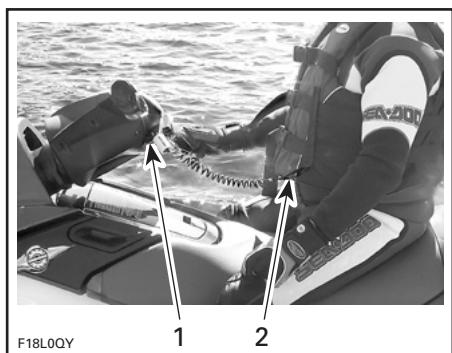
1. エンジンカットオフスイッチ
2. ハンドルバー
3. スロットルレバー
4. エンジンのスタート / ストップボタン(Start/Stop)
5. 可変トリムシステム(VTS™)
6. シフトレバー
7. インフォメーションセンターゲージ
8. グローブボックス
9. フロントストレージコンパートメント
10. シートラッチ
11. 同乗者のつかみ所
12. フロントおよびリアのアイレット
13. 係船クリート
14. ビルジドレンプラグ(表示していません)

1) エンジンカットオフスイッチ

エンジンをスタートするには、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチに投げ入れることが必要です。

必ず、綱コードをオペレーターの救命胴衣(PFD)につないでください。

短いビープ音が2回鳴って、システムはエンジンを始動できる状態になったことを知らせます。それ以外の場合は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。



代表的な例

1. エンジンカットオフスイッチの綱コード キャップ
2. オペレーターの救命胴衣(PFD)につながれた綱コード

エンジンの動作中に緊急事態が発生した場合は、エンジンカットオフスイッチから綱コードを引き抜くとエンジンの動作が停止します。

⚠ 警告

エンジンスタート / ストップボタンでもエンジンは止められますが、エンジンを停止して、降りるときは綱コードも外す習慣付けることを推奨いたします。

⚠ 警告

エンジンが停止すると、ウォータークラフトの進路制御が失われます。ウォータークラフトを使用しないときは、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したり、盗まれたりしないように、必ず綱コードを外してください。

綱コードキャップを取り付けてから5秒以内にエンジンが始動されないと、非常に短い4回のビープ音が異なる間隔でおよそ4時間鳴り続け、エンジンを始動するか綱コードを外すよう促します。4時間後、ビープ音が止まります。また、エンジンを止めた後、5秒以上経っても綱コードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられたままになっている場合も、同じようにビープ音が鳴ります。

エンジンを止めた後は、綱コードをエンジンカットオフスイッチに付けたままにせず、必ず外してください。

重要: エンジンが回っていない状態で綱コードをエンジンカットオフスイッチに付けたまま放置すると、徐々にバッテリーが放電してしまいます。

デジタル暗号化セキュリティシステム(D.E.S.S.)

綱コードキャップには、固有の電子シリアルナンバーを発信する電子回路(D.E.S.S.キー)が組み込まれています。これが従来のキーと同じ役割をします。

したがって、この綱コードは別のウォータークラフトには使用できず、逆に別のウォータークラフトの綱コードはあなたのウォータークラフトには使用できません。

しかし、D.E.S.S.は高い柔軟性も備えています。追加の綱コードを購入すれば、それをあなたのウォータークラフト用のD.E.S.S.キーとしてプログラムすることができます。

Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

速度制限機能

タイプ	色	エンジン回転 数制限
ノーマルキー (NORMAL KEY)	黄色	なし
R キー	オレンジ	+/- 6500
ラーニングキー (Learning key)	緑色	+/- 5500

Sea-Doo ラーニングキー™ または R キー(レンタル)はプログラム可能であり、ウォータークラフトの速度を制限して、初めて操縦する人や経験の浅いオペレーターが、不安を感じたりコントロールを失ったりせずにウォータークラフトの操縦方法を学べるようにします。



代表的な例 - ラーニングキー - 緑色("LK")



smo2006-002-002

R キー - オレンジ

Sea-Doo認定ディーラーで、キーを正しくプログラムしてください。

2) ハンドルバー

ハンドルバーはウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に回すとウォータークラフトは右へ旋回し、左に回すと左へ旋回します。



警告

エンジンを始動する前に、ハンドルバーとステアリングノズルおよびサイドベーンの作動を点検してください。誰かがウォータークラフトの後部付近にいるときは、絶対にハンドルバーを回さないでください。ステアリング用可動部品(ノズル、サイドベーン、リンクージ等)には人を近づけないでください。

調整

RXP-X 255 モデル

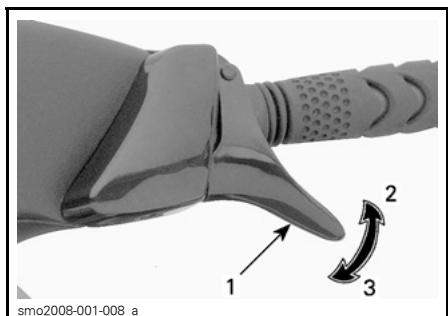
ライダー好みに合わせて、ハンドルバーの高さを調整することができます。

この調整を行うには、Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

3) スロットルレバー

GTS Pro モデル

スロットルレバーを押すと、ウォータークラフトは加速します。レバーが完全に戻されると、エンジンは自動的にアイドリング回転数まで下がり、ウォータークラフトは水の抵抗により徐々に減速して停止します。



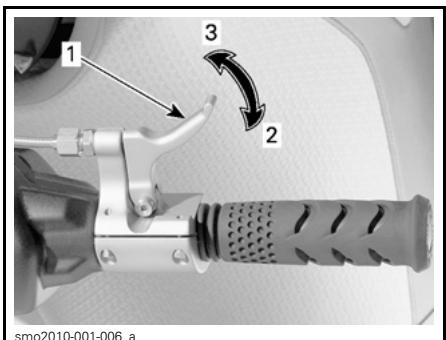
1. スロットルレバー
2. 加速時
3. 減速時

フィンガースロットル

RXP-X 255 モデル

過酷な状況でスロットル操作が快適です。

引くと、ウォータークラフトは加速します。レバーが完全に戻されると、エンジンは自動的にアイドリング回転数まで下がり、ウォータークラフトは水の抵抗により徐々に減速して停止します。



1. スロットルレバー
2. 加速時
3. 減速時

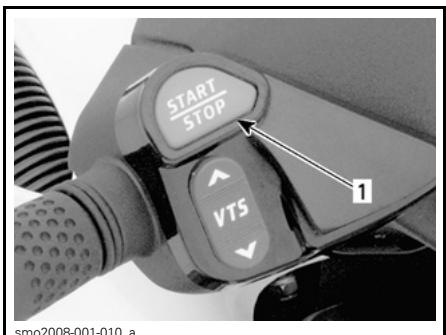
4) エンジンのスタート / ストップボタン(Start/Stop)

エンジンを始動するには、スタート / ストップボタンを押してそのまま保持します。エンジンが始動したら、すぐに放します。

エンジンを止めるには、スタート / ストップボタンを押します。エンジンを止めたら、綱コードをエンジンカットオフスイッチから外します。スロットルレバーはボタンを押す前に戻しておきます。

警告

スロットルを戻すとウォータークラフトの進路を制御にくくなり、エンジンを止めると制御を失います。



代表的な例 — GTS PROモデル
1. エンジンのスタート / ストップボタン

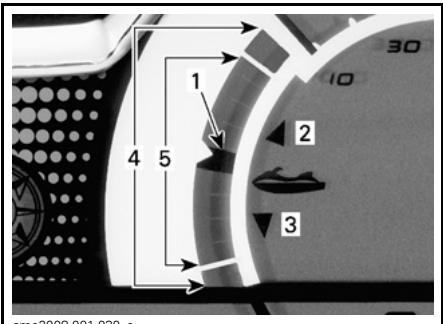
**RXP-X 255 モデル**

1. エンジンのスタート / ストップボタン

5) 可変トリムシステム(VTS)**RXP-X 255 モデル**

ウォータークラフトのトリム調整ができ、加速を最大化し、高速安定します。

ボタンを押して、ウォータークラフトのライディング姿勢を調整します。可変トリムシステム(VTS)の概略については使用上の諸注意のセクションを参照してください。

**インフォメーションセンターゲージ — VTSポジションインジケーター**

1. ポジションインジケーター
2. バウアップ
3. バウダウン
4. 運転範囲(RXPモデル)
5. 運転範囲(GTS Proモデル)

トリムポジションを記録する

各ボタンに対応する2つのトリムポジションを記録できます。

VTSシステムは記録されたトリム設定を比較します。高いトリム設定は上のボタン(バウアップ)に割当てられ、低いトリム設定は下のボタン(バウダウン)に割当てられます。

両方のトリムポジションが同じ場合、両方のボタンは同じトリム設定です。

1. VTSボタンを両方とも同時に押します。



記録する

**VTSボタン**

1. バウアップ
2. バウダウン

2. プリセット 1(PRESET 1) がインフォメーションセンターゲージに表示され、トリムポジション記録の準備ができたことを知らせます。



smo2008-001-032_a

プリセット 1—記録の準備完了

3. VTSボタンにより、トリムを希望する位置に調整してください。
4. VTSボタンを両方もう一度同時に押して、トリムポジションを記録します。
5. 次に、プリセット 2(PRESET 2) がインフォメーションセンターゲージに表示され、別のトリムポジション記録の準備ができたことを知らせます。



smo2008-001-032_b

プリセット 2—記録の準備完了

6. VTSボタンにより、トリムを希望する位置に調整してください。
7. VTSボタンを両方もう一度同時に押して、トリムポジションを記録します。

トリムプリセットポジションが記録され、使用準備ができました。

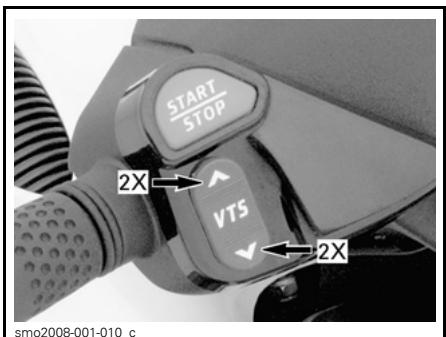
新しい設定を記録するには、手順を繰り返します。

プリセットトリムポジションを使用する

記録された高いトリムポジションにトリムを設定するには、VTSの上のボタン(ハウアップ)をダブルクリックします。

記録された低いトリムポジションにトリムを設定するには、VTSの下のボタン(ハウダウン)をダブルクリックします。

トリム設定が 1 つ(1 ポジション)の場合、上下いずれかのVTSボタンをダブルクリックします。



プリセットポジションを使用するために、ダブルクリック

6) シフトレバー

プッシュプル式のレバーには3つのポジションがあります：

- 前進
- ニュートラル
- リバース。



警告

シフトレバーは、エンジンがアイドリング状態にあり、ウォータークラフトが完全に停止しているときにのみ操作してください。レバーをグラブハンドル代わりに使わないでください。

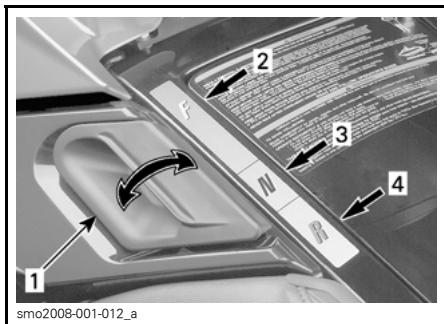
⚠ 警告

リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとどめてください。後方の進路に物体や人、浅瀬で遊んでいる子供などがいないことを必ず確認してください。

必ずお読みください リバースでは絶対にエンジンを高回転で回さないでください。

前進の位置からレバーを引くとリバースに入れります。反対に押して戻すと前進になります。リバースを使った後は必ず前進の位置にレバーを戻してください。ニュートラルの位置を探すには、まずリバースに入れてからウォータークラフトの後退が止まるところまでレバーを押し戻します。

推進システムの概略については使用上の諸注意のセクションを参照してください。



smo2008-001-012_a

代表的な例

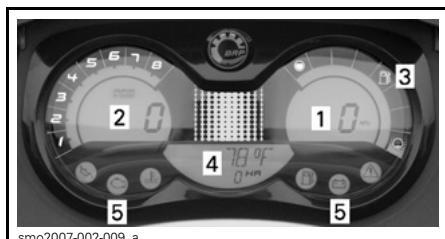
1. シフトレバー
2. 前進ポジション
3. ニュートラルポジション
4. リバースポジション

インフォメーションセンターを選んだ言語や単位に設定する方法については、Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

始動時、インフォメーションセンターが起動するたびに（綱コードが取り付けられたとき）、すべてのLCDセグメントとインジケーター・ライトが3秒間表示／点灯します。これにより、オペレーターはすべての要素が正常に作動していることを確認できます。

⚠ 警告

ゲージのデジタル表示を見ていると、特に周囲を絶えず見回すことができなくなり、ウォータークラフトの操縦への注意が疎かになる可能性があります。必ず周囲に障害物などがない、水中に人がいないことを確認し、表示される設定を変更する前にウォータークラフトの速度を下げてください。

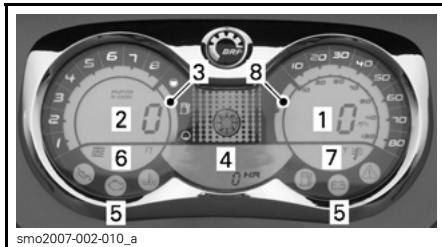


GTS PRO モデル

1. スピードメーター（装備されている場合）
2. タコメーター
3. 燃料レベル
4. インフォメーションセンター
5. インジケーター・ライト

7) インフォメーションセンター(ゲージ)

インフォメーションセンターは、数種類の役立つ情報をリアルタイムでオペレーターに知らせる多機能ゲージです。英語、仏語、スペイン語のいずれかで表示されます。メートル法と英国式単位が使えます。



smo2007-002-010_a

RXP-X 255 モデル

1. スピードメーター
2. タコメーター
3. 燃料レベル
4. インフォメーションセンター
5. インジケーターライト
6. 深度計(装備されている場合)
7. 水温計
8. VTSポジションインジケーター(装備されている場合)

スピードメーター

スピードメーターは、ウォータークラフトの速度を1時間あたりの航行マイル(MPH)およびキロメートル(km/h)で表示します。

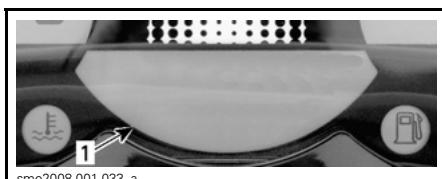
タコメーター

タコメーターは、エンジンの1分間あたりの回転数(RPM)を表示します。メーター上の数字を1000倍した値が実際の回転数です。

燃料レベル

棒状のゲージによって、運転中の燃料タンク内の残量を常時表示します。

インフォメーションセンター



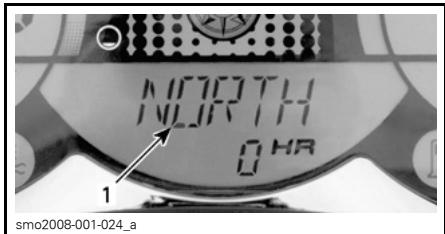
代表的な例

1. インフォメーションセンター

コンパス

RXP-X 255 モデル

方位点を表示して、ウォータークラフトの進行方向を示します。



smo2008-001-024_a

代表的な例

1. コンパス

！警告

コンパスはあくまでも目安として使用してください。正確な航法目的では使用できません。

アワーメーター(HR)

ウォータークラフトの実使用時間を時間単位で表示します。



smo2008-001-025_a

代表的な例

1. アワーメーター

メッセージ表示

モニタリングシステムからのメッセージの表示。

詳細は、トラブルシューティングのセクションを参照してください。



smo2008-001-026_a

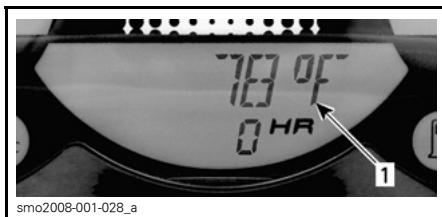
代表的な例

1. メッセージ表示

水温

GTS Pro モデル

水面の水温を摂氏(°C)または華氏(°F)温度で表示します。



代表的な例

1. 水温

インジケーター・ライト

インジケーター・ライト(パイロットランプ)は、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。

詳細は [モニタリングシステム](#)を参照してください。

水温計表示

RXP-X 255 モデル

水面の水温を摂氏(°C)または華氏(°F)温度で表示します。



代表的な例 — スピードメーターアウト

1. 水温

VTSポジションインジケーター

RXP-X 255

VTSポジションインジケーターは、ウォータークラフトの航行姿勢を表示します。

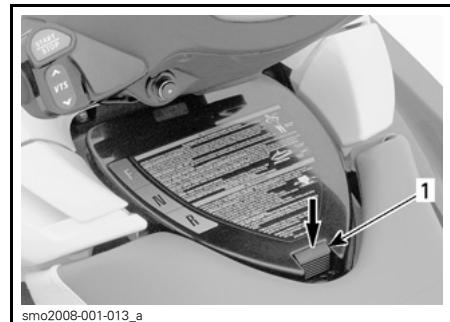
詳細は、[可変トリムシステム\(VTS\)](#)を参照してください。

8) グローブボックス

身の回り品を納める小さいながらも便利なストレージコンパートメントです。

カバーラッチを使用して、グローブボックスを開きます。

RXP-X 255 モデル

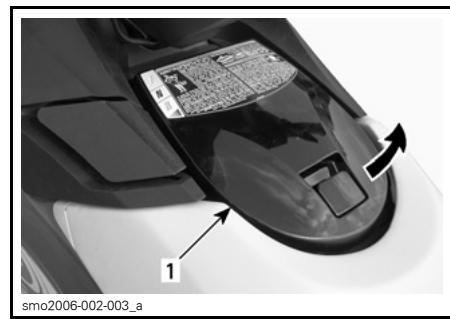


ラッチを押して解除する

1. カバーラッチ

GTS Pro モデル

グローブボックス内に手を入れやすくするため、カバーラッチを使用して開いてグローブボックスを開き、カバーを引きます。



カバーを開く

1. グローブボックスのカバー



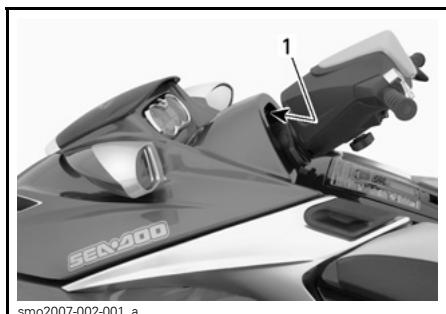
smo2006-002-004_a

カバーを引く

9) フロントストレージコンパートメント

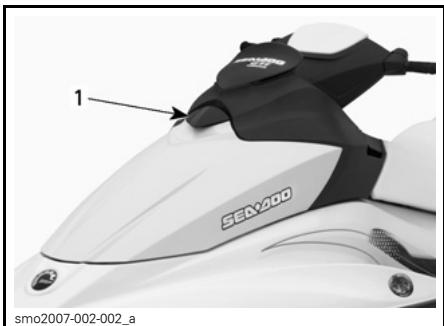
身の回り品を収納できる便利な防水エリアです(一部のモデルでは取り外し可能です)。認定消火器(別売り)、曳航用ロープ、救急箱などの収納場所として理想的です。

ラッチレバーを上へ引き上げると、フロントストレージコンパートメントカバーが開きます。ライディングする場合は、必ずカバーを閉じてラッチします。



smo2007-002-001_a

代表的な例 — RXP-X 255モデル
1. ラッチレバー



smo2007-002-002_a

代表的な例 — GTS PROモデル

1. ラッチレバー

注: ストレージカバーのロックピンの締まり具合を定期的に確認してください。必要があれば調整し、ストレージカバーのラッチが正しくかかることを確かめてください。

⚠ 警告

重いものや壊れものを固定せずにストレージエリア / バスケットに入れないでください。入れすぎではありません。ストレージコンパートメントカバーを開けたままの状態でウォータークラフトを走らせないでください。

⚠ 警告

ストレージ bin の下に物を収納しないでください。

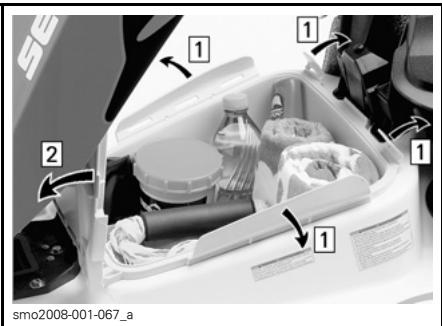
内蔵タイプ脱着式ストレージ bin

GTS Pro

必ずお読みください 最大積載量は 11 kg です。

カバーを開ける

カバーラッチを外してからカバーハンドルを引いて、開けます。



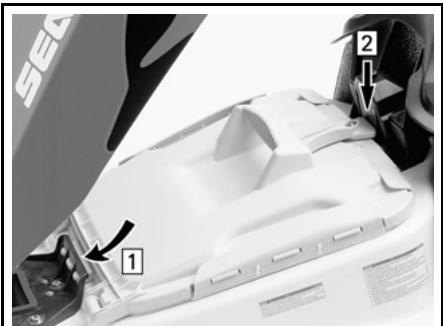
手順 1: カバーラッチを外します。

手順 2: カバーを開く

ストレージ bin の取り外し

カバーラッチが正しくロックされていることを確かめます。

ボタンを解除し、ストレージ bin ハンドルを引いて、ウォータークラフトから外します。



手順 1: ストレージ bin のフロントタブを挿入する

手順 2: 押して固定する

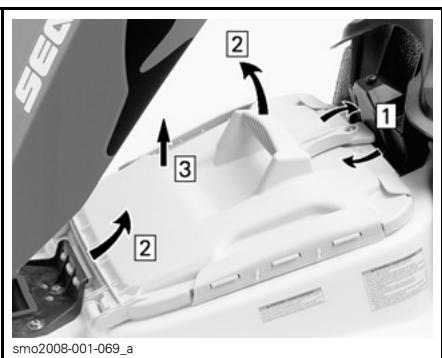
必ずお読みください ストレージ bin を正しく取り付けないでウォータークラフトを走らせないでください。ビルジ内に水が入って、あふれ出る可能性があります。

消火器ホルダー

注: 消火器は別売りです。

GTS Pro モデル

フロントストレージコンパートメントで脱着式ストレージ bin 内部のサポートを使用します。そしてラバーラッチを使って消火器を固定します。



手順 1: リリースハンドルを回す

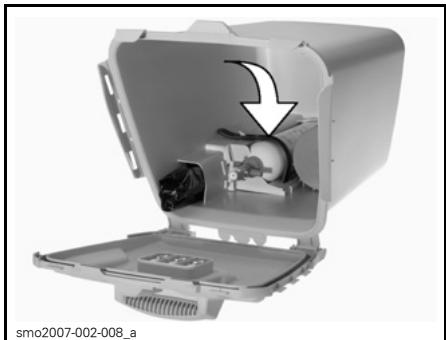
手順 2: フロントタブを持ち上げ、傾けてリリースする

手順 3: ストレージ bin を取り外す

ストレージ bin の取り付け

ストレージ bin のフロントタブをストレージカバーショックサポート下に挿入します。

ストレージ bin を押して、ロック用部品で所定位置に固定します。



RXP-X 255 モデル

ストレージビンを持ち上げると、認定された消火器（別売）用のホルダーにアクセスできます。『オペレーター ガイド』も含んでいます。



10) シートラッチ

フロントシートを取り外すと、エンジンコンパートメントにアクセスできます。

フロントシートラッチはシート後端の裏側にあります。

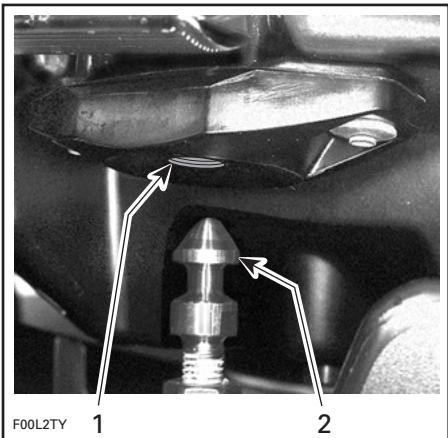


代表的な例

1. シートラッチ

シートを外すには、ラッチレバーを上へ引き上げ、固定します。シートを持ち上げ、後方に引きます。

シートのラッチを固定するには、まずラッチホールとピンの位置を合わせから、シート後部を強く押し下げてください。



1. ラッチホール

2. ピン

エンジンコンパートメント

フロントシートを取り外すと、エンジン、電子、燃料システムにアクセスできます。

警告

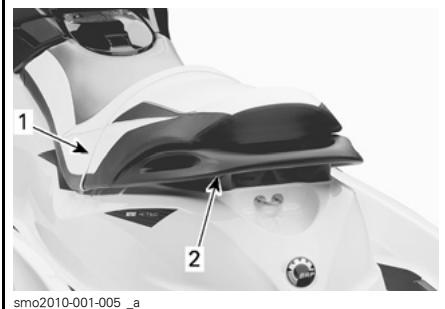
エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れるとき火傷の原因になります。エンジンを始動するときやエンジンが回っている間は、電気系の部品に触れないでください。エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

11) 同乗者のつかみ所

シートストラップは、同乗者が乗船する際のつかみ所になります。

シートの後ろ側の鋳造されたグラブハンドルの横の部分も、同乗者のつかみ所になります。鋳造されたグラブハンドルの後ろの部分は、スキヤー / ウエイクボーダーの監視者や水中からウォータークラフトに乗船する人のつかみ所になります。

必ずお読みください この鋳造されたグラブハンドルは、曳航やウォータークラフトの吊り上げには決して使わないでください。



smo2010-001-005_a

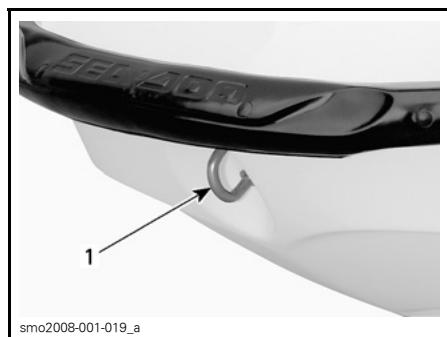
代表的な例 - 同乗者のつかみ所

1. シートストラップ
2. 鋳造されたグラブハンドル

12) バウ(船首)アイレットとスター(船尾)アイレット

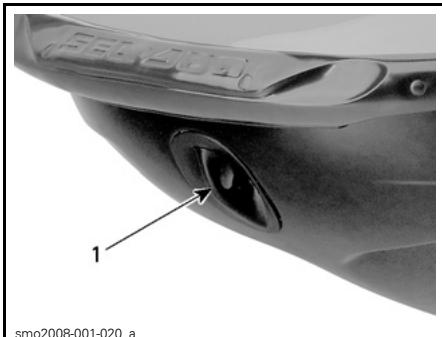
アイレットは係留、曳航、ウォータークラフトのトレーラー輸送時の固定ポイントとして使用できます。

バウ(船首)アイレット



smo2008-001-019_a

GTS PRO モデル
1. アイレット

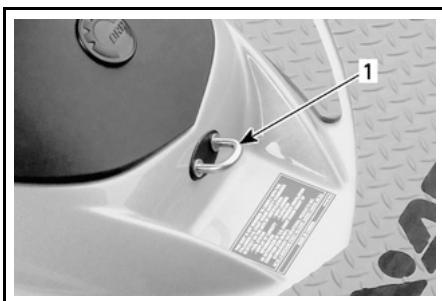


smo2008-001-020_a

RXP-X 255 モデル

1. アイレット

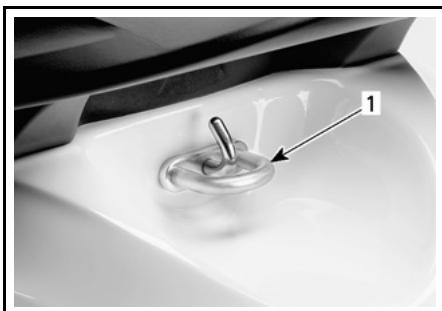
船尾(スター)アイレット



smo2008-001-016_a

代表的な例 - RXP-X 255 モデル

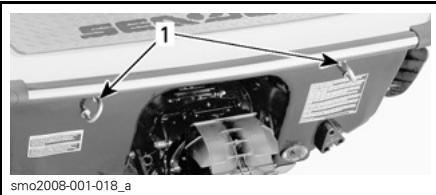
1. アイレット



smo2008-001-017_a

代表的な例 - GTS PRO モデル
1. アイレット

注: お客様のウォータークラフトのモデルによっては、アイレットの中央にフックがない場合もあります。

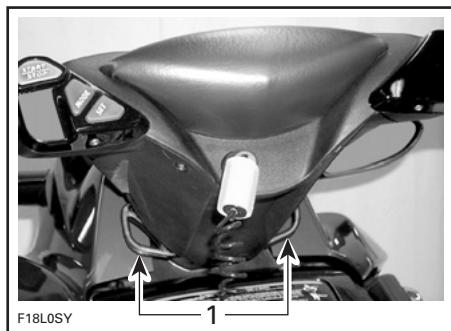


RXP-X 255 モデル

1. アイレット

13) 係船クリート

この索止めは、例えば給油などのための一時的なドック入りの際に使用できます。



代表的な例 — GTS PRO モデル

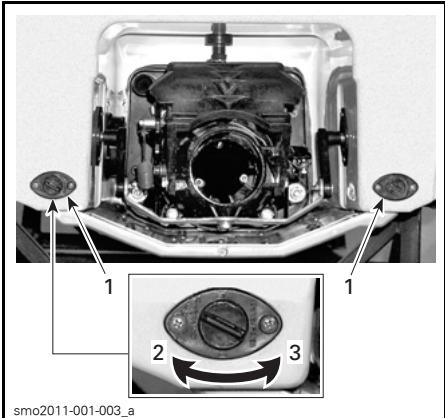
1. 係船クリート

必ずお読みください 係船クリートは、絶対にウォータークラフトの曳航や吊り上げには使わないでください。

14) ビルジドレンプラグ

ウォータークラフトをトレーラーに乗せるときは必ずドレンプラグを抜いてください。こうすると、ビルジ内に溜まった水が排出され、結露を防げます。

必ずお読みください ドレンプラグを緩める前に、ウォータークラフトを水から上げてください。



代表的な例

1. ドレンプラグ

2. 締まる

3. 緩む

必ずお読みください ウォータークラフトを水に浮べる前に、ドレンプラグが正しくしっかりと締まっていることを確認してください。

使用上の諸注意

⚠ 警告

ウォータークラフトを使用する前に、必ず始業点検を実施してください。安全に関する情報および情報のセクションをよく読んで、すべての制御やそれぞれの機能に習熟しておいてください。

操縦装置や注意事項についてよくわからないことがある場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

慣らし運転期間中の運転

必ずお読みください このセクションの指示事項を正確に守ってください。指示を守らないと、エンジンの寿命および / または性能が低下する可能性があります。

10時間の馴らし運転が終了するまでは、ウォータークラフトをフルスロットルで連続航行しないでください。

この期間中は、最大スロットルを1/2 ~ 3/4以上に開けないようにしてください。ただし、短時間の全力加速やスピードの変化は適切な慣らしに役立ちます。

必ずお読みください 慣らし運転期間中に、スロットルを全開にして航行を続けたり、長時間の巡航やエンジンのオーバーヒートは有害です。

ウォータークラフトへの乗船
どんなウォータークラフトにも言えることですが、エンジンが回っていない状態で、慎重に乗り込むようにしてください。

⚠ 警告

ウォータークラフトへの乗船時、あるいはボーディングステップの使用時は、エンジンをオフにしなければなりません。

ドックからの乗船

ドックから乗り込むときは、ハンドルバーを押さえながら、ウォータークラフトのドックに近い方のフットボードに一方の足をゆっくりと置き、同時にもう一方の足に体重をかけてウォータークラフトを安定させます。

続いて、シートを跨ぐようにして、もう一方の足を反対側のフットボードに移してください。ドックを押して、ウォータークラフトをドックから離れさせます。



F18A01Y

水深の浅いところでの乗船

水深の浅いところでは、ウォータークラフトの側面または後方から乗り込んでください。

⚠ 警告

- ジェットノズルやインテーグレートに脚を近づけないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。

船体後部の一番低いところの下に少なくとも90cmの水深があることを確かめてください。

すべての同乗者が乗り込むと、水上では船体が沈むことも考慮してください。ジェットポンプが砂や小石を吸い込んでしまわないように、この指定された水深を必ず保つようにしてください。



F18L0XY

- A. すべての同乗者が乗り込んだとき、船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90cmの水深を保ってください。

必ずお読みください

- 水深の浅いところでウォータークラフトのエンジンを始動したり、航行したりすると、インペラーやその他のジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- ステップの中央に乗ってください。
- 同時に2人以上でステップを使用しないでください。

水深の深いところでの乗船

⚠ 警告

- ジェットノズルやインテークグレートに脚を近づけないでください。
- ウォータークラフトに乗り込むときに、推進システムを手でつかんだり、足をかけたりしないでください。
- 経験の浅いオペレーターは、水深の深いところへ出る前に岸の近くで水中から乗船する方法（ここで解説するすべての方法）を練習してください。

オペレーターだけの場合
ウォータークラフトの後ろまで泳いでいきます。
一方の手を使って、プラットフォームをつかみます。



smo2009-002-140

もう一方の手を使って、ボーディングプラットフォームのグラブハンドルを掴み、プラットフォームの上で跪けるように自分の体を引き上げてください。

必ずお読みください

片方の手を前方へ伸ばして、シートの後のグラブハンドルを掴みます。



smo2009-002-142

両手をシートの後のハンドルに載せて、ボーディングプラットホームに上がってください。



smo2009-002-143



smo2009-002-144

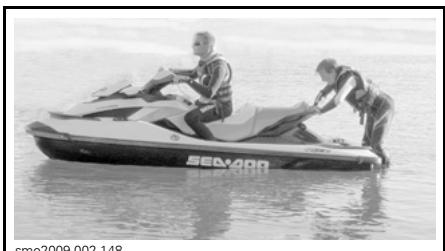
続いて同乗者がウォータークラフトに乗り込みます。このとき、オペレーターはできるだけコンソールの近くに座ってバランスを保ってください。



smo2009-002-147



smo2009-002-145



smo2009-002-148

シートを跨いで座ってください。

オペレーターと同乗者が乗り込む場合

まず、先に説明したのと同じ方法でオペレーターがウォータークラフトに上がります。

波が荒いときは、水中にいる同乗者がウォータークラフトを支えて、オペレーターの乗り込みを助けてあげるとよいでしょう。



smo2009-002-149



smo2009-002-146



smo2009-002-150

エンジンの始動方法

1. 綱コードをPFDにつなぎます。

⚠ 警告

エンジンを始動する前に、オペレーターも同乗者も必ずウォータークラフトに正しく着座してください。つかみ所をしつかりつかむが、前の人々の腰にしがみつきます。必ず、地元の協会等が認定したPFDなどの身体を保護できる衣服とウェットスーツの下半身部分を着用します。

2. シフトレバーをニュートラルの位置にします。このセクションのニュートラルおよびリバースにする方法を参照してください。
3. 左手でハンドルバーをしつかりと握り、両足をフットボードに置いてください。
4. エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付けます。

⚠ 警告

ウォータークラフトを始動または操作する場合は、必ず綱コードをオペレーターの救命胴衣につないでください。

- 注: ここでD.E.S.S.システムが2回の短いビープ音以外の警告音を発した場合は、何か修正するべき問題があることを示しています。ビープコード信号の識別については、トラブルシューティングのセクションを参照してください。

5. スタートボタンを押し続けて、クランクを回しエンジンを始動させます。

必ずお読みください エンジンを始動する前に、すべての同乗者が乗り込んだ状態で船体後部の最も低い場所の下に少なくとも90 cmの水深があることを確認してください。水深が浅すぎると、インペラーや他のジェットポンプのコンポーネントが損傷するおそれがあります。急発進しないでください。

注: 冷えた、または熱いエンジンを始動するために、スロットレバーを押さないでください。

10秒ほど経ってもエンジンがかからない場合は、2、3秒待ってから再び手順を繰り返してください。

6. エンジンが始動したら、エンジンのスタート / ストップボタンを直ちに放します。

必ずお読みください スターターの過熱を避けるため、スタート / ストップボタンは30秒以上押し続けないでください。クランキングの間の待ち時間を作り、スターターの熱を冷ましてください。バッテリーが放電してしまわないように注意してください。

7. ゆっくり加速して、深くて広い水面に移動してください。エンジンが暖まるまではスロットルを全開にしないでください。安全な航行を心がけてください。



必ずお読みください 水草の多い場所でのウォータークラフトの使用は避けてください。どうしても避けられない場合は、ウォータークラフトの速度を変化させながら通過してください。

エンジンの停止方法

!**警告**

ウォータークラフトの方向制御を維持するため、ウォータークラフトが停止するまで、エンジンを止めないでください。

エンジンを停止するには：

1. エンジンのスタート / ストップボタンを押します(start/stop)。
2. エンジンが停止したら、スタート / ストップボタンをすぐに放します。
3. ウォータークラフトから降りる場合、エンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。

注：スタート / ストップボタンを押さないでエンジンカットオフスイッチから綱コードを取り外しても、エンジンを停止できます。これは、ウォータークラフトからオペレーターが落ちた場合の安全機能としての設計です。

!**警告**

ウォータークラフトから降りる場合、盗まれたり、誤ってエンジンを始動したり、子供や他人が許可なく使用したりしないように、必ずエンジンカットオフスイッチから綱コードを外してください。

必ずお読みください エンジンを止めて、綱コードをエンジンカットオフスイッチに残したままにしておくと、電気システムはオンになつたままであり、バッテリーが徐々に放電します。

ウォータークラフトの操船方法



F18J09Y

ハンドルバーを回すと、ジェットポンプノズルが軸を中心に向きを変え、ウォータークラフトの進行方向を制御します。ハンドルバーを右に切ると、ウォータークラフトは右へ旋回し、左に切れば左に旋回します。ウォータークラフトを旋回させるときはスロットルを開いてください。

!**警告**

ウォータークラフトの向きを変えるには、スロットルを開いた状態でハンドルバーを回してください。ステアリング効率は、同乗者の人数、荷重、水面のコンディション、および風などの環境要因によっても変化します。

自動車とは異なり、ウォータークラフトを旋回させるにはある程度スロットルを開く必要があります。安全な場所でスロットルを開けながら旋回して、想像上の物体を回避する練習を行ってください。これは衝突を避けるための大切なテクニックです。

!**警告**

スロットルを放すと進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると進路を制御できなくなります。

同乗者が乗っているとウォータークラフトは異なった挙動を示すようになります、より高い技術が必要になります。同乗者は必ずシートストラップ、同乗者用グラブハンドルが前の人腰につかまってください。速度を落とし、急旋回は避けてください。同乗者を乗せているときは、波の荒い水面を避けてください。

急回転や他の特別な操作

吸気口の開口が長い時間、水面下にあるような急回転や他の特別な操作を行うと、水がビルジにしみ込みます。

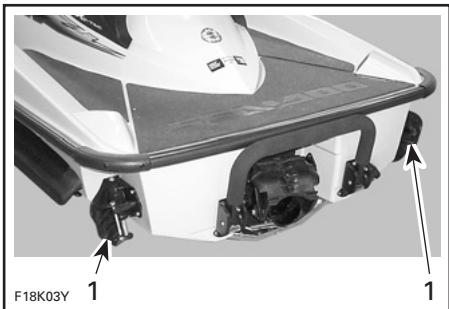
内燃エンジンの運転には空気が必要です。したがって、このウォータークラフトを完全防水にすることはできません。

必ずお読みください 狹い円で絶えず回転したり、波を通して船首を激しく上下させたり、ウォータークラフトを転覆させるなどで吸気口の開口が水面下にあると、水がビルジにしみ込み、エンジン内部の重大な損傷の原因になることがあります。このガイドに記載されている保証のセクションを参照してください。

オフパワーアシstedステアリングシステム (O.P.A.S.)

オフパワーアシstedステアリングシステム (O.P.A.S.) は、2枚のサイドベーンを用いて減速時のウォータークラフトのステアリングをアシストし、スロットルに戻したりエンジンを止めたりした後、ステアリングを切った方向へウォータークラフトを導きます。

船体の後部両側面にあるサイドベーンは、ステアリングの操作に合わせて向きを変え、ウォータークラフトの旋回をアシストします。最初は慎重にターンをしながら、このシステムに慣れてください。



代表的な例

1. サイドベーンがステアリングの操作によつて動く

ニュートラルおよびリバースの使用方法

!**警告**

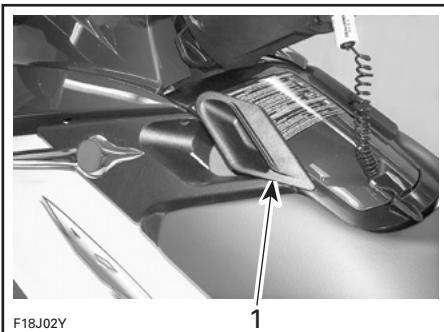
シフトレバーは、エンジンがアイドリング状態にあり、ウォータークラフトが完全に停止しているときにのみ操作してください。リバースでは絶対にエンジンを高回転で回さないでください。ウォータークラフトを止めるためにリバースを使わないでください。リバースは低速でのみ使用し、かつできるだけ短時間にとどめてください。後方の進路に物体や人、浅瀬で遊んでいる子供などがいることを必ず確認してください。

ニュートラルの位置を探すには、まずリバースに入れてからウォータークラフトの後退が止まるところまでレバーをゆっくり押し戻します。

リバースゲートは中間の位置になり、推進力の半分をウォータークラフトの前方へ向けて、ウォータークラフトの動きを最小限に抑えます。

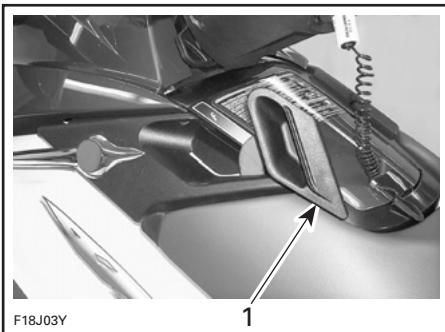
!**警告**

ウォータークラフトがニュートラルポジションにあるときも、ドライブシャフトとインペラーハーは回っています。



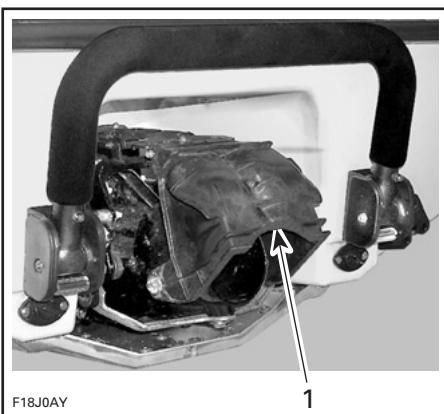
代表的な例

- シフトレバーがニュートラルの位置にある



代表的な例

- シフトレバーがリバースの位置にある

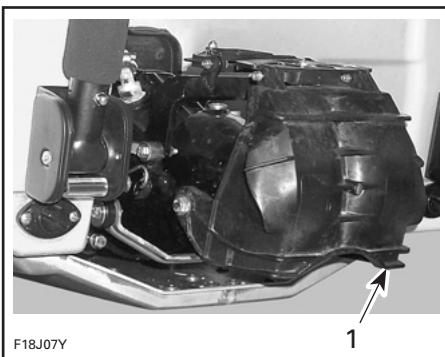


F18J0AY

代表的な例

- リバースゲートが中間の位置にある

リバースにするには、シフトレバーをいっぱいまで引きます。リバースゲートは下がった位置になり、推進力のすべてをウォータークラフトの前方へ向けます。



F18J07Y

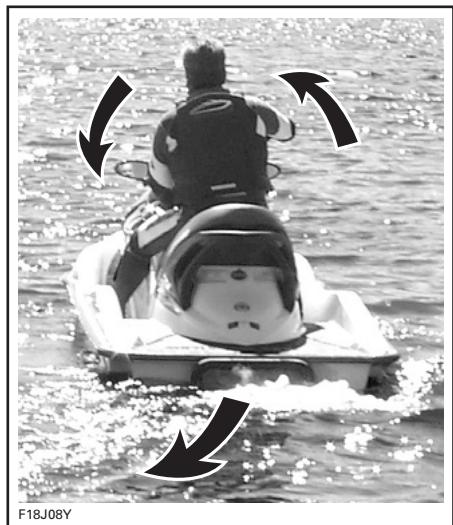
代表的な例

- リバースゲートは下の位置にある

注: リバースを効率よく利用し、操縦をしやすくするため、エンジンの回転数をアイドリングよりわずかに高い程度まで上げてください。エンジンの回転数を上げすぎると、水の渦が発生してリバースの効率は低下します。

リバースポジションでは、ウォータークラフトの後部を動かしたい方向と同じ方向へハンドルバーを回してください。

たとえば、ウォータークラフトの後部を左へ寄せたいときには、ハンドルバーを左へ切れります。



代表的な例

可変トリムシステム(VTS)の使用方法

RXP-X 255 モデル

可変トリムシステム（VTS）は、ジェットポンプノズルの角度を変えることにより、荷重、推進力、ライディングポジション、水面の状態などに応じた補正をオペレーターが手早く効果的に行えるようにするシステムです。このシステムが正しく調整されていれば、ハンドリングを改善し、ポーポシングを軽減し、ウォータークラフトの最良のライディング姿勢を維持して、最大限のパフォーマンスを引き出すことができます。

ウォータークラフトを初めて使うとき、オペレーターはさまざまな速度と水面の状態で可変トリムシステム（VTS）を操作して、その使い方に慣れておく必要があります。一般にクルージングには中間レンジのトリムを用います。コンディイションに応じた最良のトリムの判断は、経験に頼るほかありません。低速での航行が推奨されているウォータークラフトの慣らし運転期間中は、トリムの調整とその効果について経験を積む絶好の機会になるでしょう。

ノズルを上向きのポジションになると、水の推進力によってウォータークラフトの船首が上を向きます。このポジションは高速で航行したい場合に用います。

注: VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。

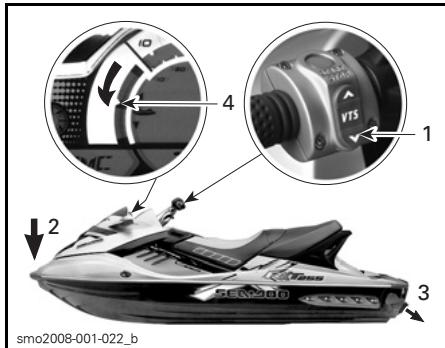


代表的な例

1. VTSボタンの上向き矢印を押す
2. パワーアップ
3. ノズルが上を向く
4. VTSポジション

ノズルを下向きにすると、船首は下へ押し付けられて、ウォータークラフトの旋回能力を高めます。どんなウォータークラフトでも、ターンの角度と鋭さを決めるのは、そのときのスピードとオペレーターの体の位置や動き（動作）です。また、ノズルを下へ向け、それに応じて速度を調整すると、ボートが水面を飛び跳ねるのを減らしたり完全に消すことができます。

注: VTSのポジションは、インフォメーションセンターのバーゲージに表示されます。



代表的な例

1. VTSボタンの下向き矢印を押す
2. バウダウン
3. ノズルが下を向く
4. VTSポジション

一般的な推奨

波の荒いときや視界の悪いときの航行

このように条件の悪いときはできるだけ航行を避けてください。どうしても航行しなければならない場合は、最低限の速度で十分に警戒しながら慎重に進んでください。

波を横切るとき

速度を落としてください。

必要に応じていつでもステアリングを操作し、バランスを取れるよう構えてください。

他の船の航跡を横切るときは、必ず先行するウォータークラフトとの間に安全な距離を保ってください。

⚠ 警告

航跡を横切るときは十分に速度を落としてください。オペレータや同乗者は自分の体を支え、衝撃を吸収できるように半立ちの姿勢でいてください。波や航跡でジャンプしないでください。

停止/ドック入れ

スロットルを放すと、水の抵抗によりウォータークラフトは減速します。停止距離はウォータークラフトのサ

イズ、重量、速度、水面の状況、風や潮流の有無とその向きによって変わってきます。



オペレーターはさまざまな条件下での停止距離を熟知していかなければなりません。

予定の上陸地点から逆算して、十分に手前からスロットルを戻してください。

アイドリング状態まで減速します。必要に応じて、ニュートラル、リバース、または前進にシフトしてください。

⚠ 警告

スロットルを戻すとウォータークラフトの進路を制御しにくくなり、エンジンを止めると制御を失います。

浜辺に乗り上げるとき

必ずお読みください ウォータークラフトを直に浜辺に乗り上げることは推奨できません。

ゆっくりと浜辺に近づき、船体後部の最も低い場所下の水深が90cmくらいになる前に、綱コードを使ってエンジンを止めます。そこから浜まではウォータークラフトを引いて運んでください。

必ずお読みください 水深が浅すぎ
る場所でウォータークラフトを走ら
せると、インペラーや他の機器が
ジェットポンプのコンポーネントが
損傷するおそれがあります。



F18A03Y

必ずお読みください ウォーターク
ラフトを浜辺に止めておく場合は注
意してください。波によるウォーター
クラフトの揺れによってサイドベー
ンが地面に擦れたり、打ちつけられ
たりしないように注意してください。
そうしないと、O.P.A.S.システムのコ
ンポーネントを損傷する可能性があ
ります。

特殊な手順

ジェットポンプウォーターインテークとインペラの清掃

⚠ 警告

エンジンがかかっているときはインテークグレートに近づかないでください。長い髪、ゆつたりした衣服、救命胴衣のストラップなどが可動部分に絡んで、重大な怪我を負ったり、溺れたりするおそれがあります。

水草、貝殻、あるいはその他の異物が、インテークグレート、ドライブシャフトおよび / またはインペラに引っかかるたり、絡んだりすることがあります。ウォーターインテークが詰まると、次のようなトラブルの原因になります：

- キャビテーション：推進力が低下するため、エンジンの回転を上げてもウォータークラフトが低速でしか進まず、ジェットポンプのコンポーネントを損傷するおそれがあります。
- オーバーヒート：エキゾーストシステムを冷却する水の流れはジェットポンプの作動に依存しているため、インテークが詰まるとエンジンのオーバーヒートの原因になり、エンジン内部の部品が損傷するおそれがあります。

水草が詰まった部分は、次のような手順で清掃することができます：

水中での清掃

エンジンが始動しない程度にエンジンスタート/ストップボタンを瞬間に繰り返して押しながら、ウォータークラフトを左右に数回揺さぶります。大半の場合は、これで詰まりが解消されるはずです。エンジンを始動して、ウォータークラフトが正常に作動するか確認してください。

それでも詰まりが解消されない場合は、ウォータークラフトをいったん水から上げて、手作業で詰まったものを取り除いてください。

また、上記の方法で効果がなければ、次のような方法も試してみてください：

- エンジンがかかっている状態で、スロットルを開ける前に、シフトレバーをリバースのポジションに入れ、すばやく数回スロットルをあおってみる。
- 必要に応じて、この手順を繰り返します。

陸上で清掃

⚠ 警告

ジェットポンプまわりの清掃を行う場合は、誤ってエンジンを始動してしまわないよう、必ず綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

清掃のためウォータークラフトを横倒しにしたときにキズがつかないように、ウォータークラフトの脇に厚紙かカーペットを敷きます。

清掃のためにウォータークラフトを左右どちらかに回転させるように傾けます。



代表的な例

ウォーターインタークまわりを清掃してください。それでもシステムの詰まりが解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください 清掃と併せて、ウォーターインタークグレートに損傷がないか点検してください。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーに修理を依頼してください。

ウォータークラフトが転覆したとき

ウォータークラフトは簡単には転覆しないように設計されています。また、船体の両サイドにはスボンソン（浮き）が取り付けられており、ウォータークラフトの安定性をさらに高めています。ただし、一度転覆してしまうと、自力では復帰しません。

⚠ 警告

ウォータークラフトが転覆しているときは、エンジンの再始動を試みないでください。オペレーターと同乗者は認定された救命胴衣を着用してください。

ウォータークラフトを正立状態に戻すには、まずエンジンが止まっていること、綱コードがエンジンカットオフスイッチから外れていることを確かめてから、インレットグレートをつかみ、バンパーレールに足をかけ、体重を利用してウォータークラフトをどちらかの方向へ回転させてください。

注：船尾の左舷側にあるラベルに、ウォータークラフトを正立状態に戻す方法が記載されています。ウォータークラフトが転覆した場合に正しく読めるように、ラベルは上下逆になっています。

4-TEC™ エンジンは、転覆時保護システム(T.O.P.S.™)を備えています。ウォータークラフトが転覆すると、エンジンが自動的に停止し、続いてバルブを閉じて吸気システムにエンジンオイルが逆流するのを防ぎます。

これにより、ウォータークラフトが本来の姿勢に戻ったときには、通常通りにエンジンを始動することができます。

必ずお読みください ウォータークラフトが5分間以上転覆していた場合は、水を吸い込んでエンジンが損傷するのを避けるため、クランクギングを試みないでください。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください エンジンがクランクギングをしない場合は、それ以上エンジンの再始動を試みないでください。エンジンを損傷するおそれがあります。できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

できるだけ早いうちにビルジ内に水が入っていないか点検してください。岸に戻ったら、必要に応じてビルジ内の排水を行います。

ウォータークラフトが水没したとき

エンジンの損傷を最小限にとどめるため、できるだけ早いうちに次の手順を行ってください。

ビルジの排水を行ってください。塩水に沈んだ場合は、散水用ホースを使ってビルジとすべてのコンポーネントを真水で洗い流し、塩水による腐食を防いでください。

必ずお読みください エンジンのクランクギングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

必ずお読みください 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。

エンジン内に水を吸い込んだとき

必ずお読みください エンジンのランディングや始動を試みないでください。吸気マニホールドに溜まった水がエンジンに流れ込んで、エンジンの重大な損傷の原因になることがあります。

できるだけ早くウォータークラフトをSea-Doo認定ディーラーに持ち込んで、整備を依頼してください。

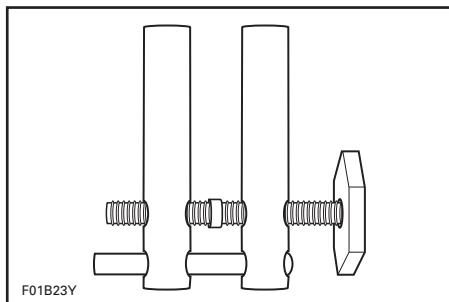
必ずお読みください 整備を受けるまでに経過した時間が長ければ長いほど、エンジンの損傷はひどくなります。また、適切なエンジンの整備を受けないと、エンジンの重大な損傷の原因になります。

水上でのウォータークラフトの曳航

Sea-Dooウォータークラフトを水上で曳航するには、いくつかの特別な注意を払う必要があります。

推進される最高曳航速度は、24 km/hです。

あなたのウォータークラフトを水上で曳航する場合は、大型ホースピンチャー(P/N 529 032 500)を使って、エキゾーストマニホールドからマフラーにつながる給水ホースをつまんでください。

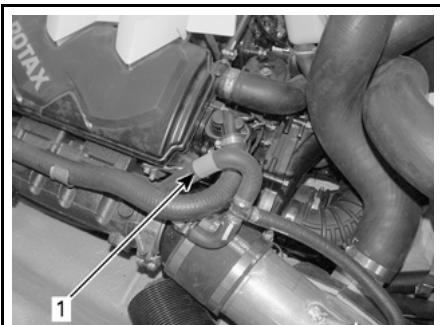


これによって、エキゾーストシステムに水が入り、さらにその水がエンジンに流れ込んで溜まってしまうことを防ぐことができます。エンジン

が回っていないときは排気の圧力がなく、エキゾーストアウトレットから水を排出できないためです。

必ずお読みください この指示を守らないとエンジンに損傷を及ぼすことがあります。自力で動けなくなつたウォータークラフトを曳航しなければならないとき、手元にホースピンチャーがない場合は、最大曳航速度の24 km/hよりずっと低い速度を維持してください。

注: ウォータークリーニングホース上の赤いテープはピンチするホースを示します。



smo2008-001-072_a

代表的な例

1. 赤色テープを付けたサプライホース

必ずお読みください ウォータークラフトの曳航が終ったら、再び使用する前に必ずホースピンチャーを外してください。これを外し忘れるとエンジンに損傷を与えます。

メンテナンス情報

メンテナンスのスケジュール

ウォータークラフトを安全な作動状態に保つために、メンテナンスが非常に重要です。適切なメンテナンスを行うことは、オーナーの責任です。

⚠ 警告

メンテナンスのスケジュールや手順に従って適切にウォータークラフトを維持しないと、安全な作動を損ねます。

このスケジュールは、使用条件や用途に応じて調整する必要があります。ウォータークラフトを集中的に使用した場合は、より頻繁に点検やメンテナンスを実施する必要があります。

スケジュール通りにメンテナンスを行っていても、始業点検は必要です。

A: 調 整 C: 清 掃 I: 点 檢 L: 潤 滑 R: 交 換	馴らし運転(最初の 10 時間)										
	25 時間または 3 ヶ月ごと										
O: オペレーター D: ディーラー		50 時間または 6 ヶ月ごと									
		100 時間または 1 年ごと									
		200 時間または 2 年ごと									
		実施者		注記							
部品 / タスク											
エンジン											
エンジンオイルとフィルタ	R		R		D	—					
ラバーマウント	I		I		D	—					
腐食防止		L			O	—					
エキゾーストシステム											
エキゾーストシステム ⁽²⁾	I		I, C ⁽³⁾		D/O	(1) メンテナンスチャート末尾の注記 1 参照。 (2) スーパーチャージャー付きモデルのインターフーラーを含みます。 (3) 塩水または汚れた水で使用する場合は毎日フラッシングしてください。					
スーパー充電器クラッチ (RXP-X 255)	R ⁽¹⁾				D	—					
冷却システム											
ホースの状態と締め付け具	I				D	—					
冷却液	I			R	D	—					
燃料システム											
スロットルケーブル	I		I ⁽⁴⁾		D	(4) 保管期間または 100 時間使用後のどちらか先に訪れた時期に交換。 (5) メンテナンスチャート末尾の注記 2 を参照。					
燃料キャップ、フィラーネック、燃料タンク、燃料タンクストラップ、燃料ライン、接続	I		I		D						
燃料システム漏れテスト	I		I		D						
スロットルボディ	I		L ⁽⁵⁾		D/O						
燃料タンクストラップ	I		I		D	—					
エアインテークシステム											
エアインテークサイレンサー	I		I		D	—					

メンテナンスのスケジュール

A: 調整 C: 清掃 I: 点検 L: 潤滑 R: 交換 O: オペレーター D: ディーラー	馴らし運転(最初の 10 時間)						
	25 時間または 3 ヶ月ごと						
		50 時間または 6 ヶ月ごと					
		100 時間または 1 年ごと					
		200 時間または 2 年ごと					
		実施者					
部品 / タスク		注記					
エンジンマネージメントシステム(EMS)							
EMSセンサー	I			I		D	—
EMS故障コード	I			I		D	—
電気システム							
スパークプラグ	I			I	R	D	—
イグニッションコイル				I, L		D	—
電気系コネクター類の状態と締め付け (イグニッションシステム、始動システム、燃料インジェクターなど)	I			I		D	(6) レベルを点検し、必要に応じて電解液を追加してください。
エンジンカットオフスイッチ	I			I		D	
モニターブザー	I			I		D	
バッテリーの状態と締め付け具 ⁽⁶⁾	I			I		D	
ステアリングシステム							
ステアリングケーブルと接続	I			I		D	—
ステアリングノズルブッシング	I			I		D	
オフパワーアシstedステアリング(O.P.A.S.)	I			I		D	

部品 / タスク	馴らし運転(最初の 10 時間)					注記				
	25 時間または 3 ヶ月ごと		50 時間または 6 ヶ月ごと		100 時間または 1 年ごと					
実施者										
推進システム										
カーボンリングとラバーブース(ドライブシャフト)						D				
インペラーブート						D				
インペラーシャフトシール、スリーブ、O-リング				(4)		D				
ドライブシャフト / インペラースライイン				, L		D				
犠牲陽極(装備されている場合)	(7)					D				
リバースシステム / ケーブルと接続						D				
VTS (可変トリムシステム) 、(装備されている場合)						D				
インペラーウェアリングのクリアランス						D				
船体とボディ										
船体 (ハル)						O				
ライドプレートとウォーターインテークグレート						O				

注記 1 : インフォメーションセンターに "スーパー・チャージャーにメンテナンスが必要 ("MAINTENANCE SUPERCHARGER")" というメッセージが表示された場合や、100 時間の運行毎またはライディングスタイル(速度、エンジンの回転数、水面の状況など)によってはそれ以前にスーパー・チャージャークラッチの交換が必要です。これは、エンジン管理システムによって決定します。スーパー・チャージャークラッチは、メッセージ表示から 5 時間以内に Sea-Doo 認定ディーラーによる整備を必要とします。インフォメーションセンターにリマインダーが表示される前にメンテナンスを実行した場合であっても、スーパー・チャージャーのメンテナンス時間のカウンターをリセットするために、B.U.D.S. を使用してスーパー・チャージャーのメンテナンスのリマインダーをリセットしなければなりません。

注記 2 : 塩水で使用の場合、10 時間の使用毎にスロットルボディを潤滑することを強く推奨いたします。潤滑しないとスロットルボディに損傷が起きます。

慣らし運転点検

実使用時間が最初に 10 時間を過ぎた時点で、Sea-Doo認定のウォータークラフトディーラーによるボートの点検を受けることを強くお奨めします。最初のメンテナンスは非常に重要であり、怠ってはなりません。

注: この慣らし運転点検はPWCのオーナーの費用負担で行われるものです。
この点検の際は、Sea-Doo認定のウォータークラフトディーラーによる署名を
受けることを推奨いたします。

慣らし運転点検の日付

認定ディーラーの署名

ディーラー名

メンテナンスの手順

このセクションでは、基本的なメンテナンスの手順を説明します。必要な機械に関するスキルや工具を持っている場合は、ご自身でこれらの手順を実行することも可能です。そうでない場合は、Sea-Doo認定ウォータークラフトディーラーにご相談ください。

⚠ 警告

メンテナンスを行う場合は、まずエンジンを止めて、以下のメンテナンス手順に従ってください。適切なメンテナンス手順を守らないと、高温の部品、稼動部分、電気的、化学的あるいはその他の危険により負傷する恐れがあります。

⚠ 警告

ロック用部品(ロッキングタブ、セルフロッキング締め付け具など)の取り外しが必要な場合は、常に新しいものと交換してください。

必ずお読みください エンジンコンパートメントやビルジ内に物体、ウエス、工具などを入れたままにしないでください。

エンジンオイル

推奨エンジンオイル

GTS Pro

XP-S合成ブレンドオイル(夏季用)(P/N 293 600 121)を使用してください。

XP-Sエンジンオイルが使用できない場合は、APIサービス等級SM、SLまたはSJの要件に合致する5W40または10W40エンジンオイルを使用してください。オイルの容器に貼付されているAPIサービスラベル等級を必ずチェックし、SM、SL、SJのどれかの文字があることを確認してください。

RXP-X 255

XP-S合成ブレンドオイル(夏季用)(P/N 293 600 121)を使用してください。推奨されるXPSTMエンジンオイルが使用できない場合は、ウェットクラッチ互換の10W40鉱物エンジンオイルを使用してください。

必ずお読みください このウォータークラフトのエンジンは、BRP XPS™合成ブレンドオイルを使用して、開発および確認されています。BRPは、必ずXPS合成ブレンドオイルを使用することを強く推奨いたします。エンジンに適さないオイルによる損傷は、BRP限定保証の対象となりません。

必ずお読みください 決して合成オイルは使用しないでください。スーパー・チャージャー・クラッチの適切な操縦を損ないます。推奨オイルには何も添加しないでください。APIサービス等級SMの鉱物オイルは添加物(フリクション・モディファイヤ)を含むことがあります、スーパー・チャージャーの不適切な滑り、また早過ぎる磨耗の原因となります。

エンジンオイルレベル

必ずお読みください オイルレベルは頻繁にチェックし、必要に応じて補充してください。入れすぎではありません。オイルレベルが不適切なまま使用を続けると、エンジンに重大な損傷を与える可能性があります。

⚠ 注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れる火傷の原因になります。

オイルレベルの点検は水上でも、またはウォータークラフトを水から上げた状態でもかまいません。

ウォータークラフトが水から上がっているとき

必ずお読みください ウォータークラフトは水平でなければなりません。

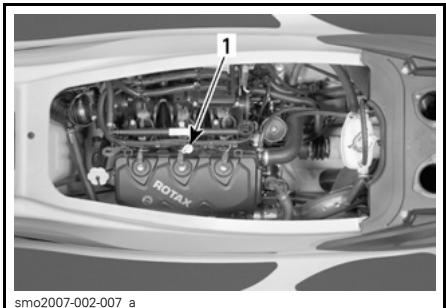
⚠ 注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

- トレーラー曳航用ポール等で上げ、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。
- フラッシングコネクターに散水用ホースをつないでください。使用後のお手入れのフラッシングの項を参照して、その手順に従ってください。

必ずお読みください エキゾーストシステムに水を供給しないでエンジンをかけることは決してしないでください。エキゾーストシステムの冷却を失敗すると、重大な損傷を与える可能性があります。

必ずお読みください エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

- シートを開きます。
- エンジンが既に通常の作動状態にある場合は、30秒間アイドルさせた後でエンジンを止めてください。
- 少なくとも30秒ほど待ってからオイルレベルゲージを引き抜き、オイルを拭き取ってください。

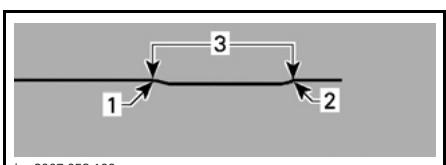


smo2007-002-007_a

エンジンカバー無しのモデル

- オイルレベルゲージ

- オイルレベルゲージを奥まで完全に差し込んで、元通りに取り付けます。
- もう一度オイルレベルゲージを外して、オイルレベルを読み取ってください。[満タン]と[給油]のマークの間にあるはずです。



lmr2007-053-100_a

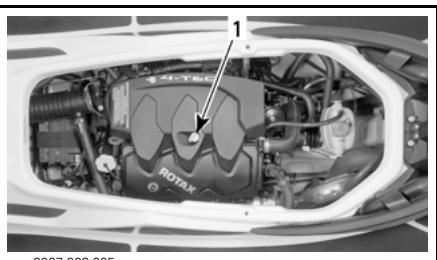
- 満タン
- 給油
- 動作範囲

- 適正なレベルになるまでオイルを補給してください。

オイルを補給するには：

- オイルキャップをはずします。
- 開口部にじょうごを入れます。
- 推奨オイルを適切なレベルまで給油します。

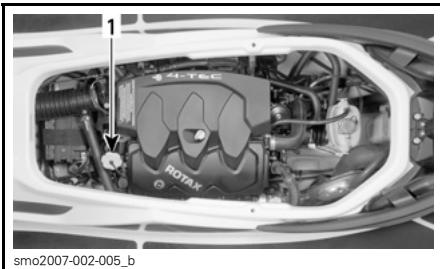
注：入れすぎてはなりません。



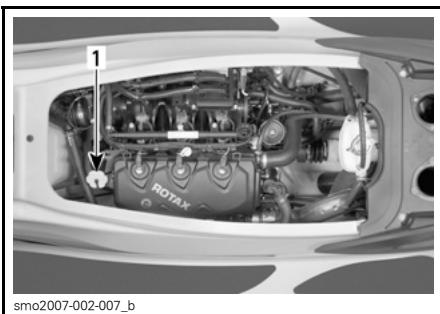
smo2007-002-005_a

エンジンカバー付きモデル

- オイルレベルゲージ



エンジンカバー付きモデル
1. オイルフィラーキャップ



エンジンカバー無しのモデル
1. オイルフィラーキャップ

注: エンジンに給油するたびに、このセクションで説明された手順を必ず完全に実行してください。この手順を守らないと、正しいオイルレベルを知ることができません。

9. オイルキャップとオイルレベルゲージを正しく元通りに取り付けます。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

エンジン冷却液

推奨エンジン冷却液

内燃アルミニウムエンジン専用の腐食防止剤入りエチレングリコール不凍液を必ず使用してください。

注: 入手可能であれば、アルミニウム製内燃エンジン用の生物分解性不凍液をお求めします。これは環境保護に有効です。

冷却システムは水と不凍液の水溶液(水50%、不凍液50%)で満たされなければなりません。

BRPでは、-37°Cまでの凍結防止能力を持つプレミックスクーラント(P/N 293 600 038)を発売しています。

注: ウォータークラフト使用時特に暑い天候や水温が高い場合、不凍液水40%と脱塩水60%の混合を使用して冷却効率を高めることができます。

不凍液の劣化を防ぐため、いつも同じブランドの不凍液を使ってください。冷却システムを完全に洗浄して入れ替える場合を除いて、ブランドの異なる不凍液を混ぜないでください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

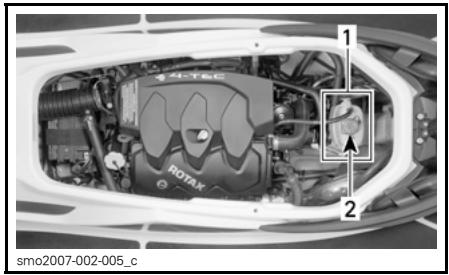
エンジン冷却液レベル

!**警告**

冷却液レベルは、エンジンが冷めている状態でチェックしてください。エンジンが熱いときに、冷却液を冷却システムに注ぎ足してはなりません。

!注意**** エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。

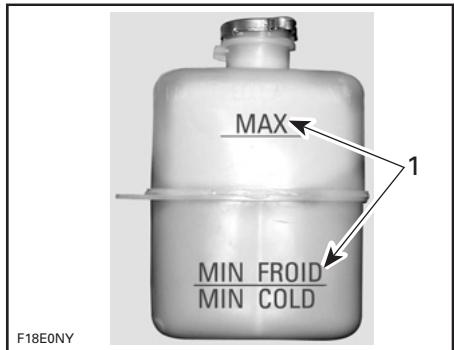
シートを取り外して、冷却システムリザーバータンクにアクセスします。



代表的な例

1. リザーバータンク
2. キャップ

ウォータークラフトが水平になっている状態で、エンジンが冷えているとき、冷却液のレベルはリザーバーのMINとMAXのマークの間になければなりません。



1. エンジンが冷えているときにレベルがこのマークの間にすること

注: ウォータークラフトは水上に浮かんでいるときは、水平になります。トレーラーに載っているときは、トレーラージャッキ等で、ウォータークラフトのバンパーレールが水平になるように傾きを調整します。

必要に応じて、レベルがマークの間に来るよう冷却液を補充します。こぼさないように、じょうごを使ってください。入れすぎではありません。

注: 不凍液水 50% と脱塩水 50% の混合を使用します。凍結防止能力を持つプレミックス冷却液 (P/N 293 600 038) はSea-Doo認定ディーラーでお求めになれます。

注: ウォータークラフト使用時特に暑い天候や水温が高い場合、不凍液水 40% と脱塩水 60% の混合を使用して冷却効率を高めることができます。

フィラーキャップを正しく元通りに取り付けて締めます。リアシートも元通りに取り付けてください。

注: 頻繁に冷却液を注ぎ足す必要がある場合、冷却システムに漏れがあるか、エンジンに問題がある可能性があります。Sea-Doo認定ディーラーまでお問い合わせください。

エンジン冷却液の交換

冷却液の交換はSea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

スパークプラグ

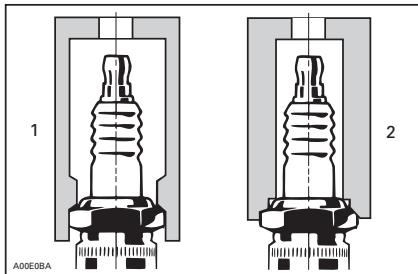
スパークプラグの取り外し

1. シートを開きます。
2. エンジンカバーを外します(モデルに応じて)。
3. イグニッションコイルインプットコネクターを外します。
4. イグニッションコイルを取り外してください。イグニッションコイルの取り外しを参照してください。

警告

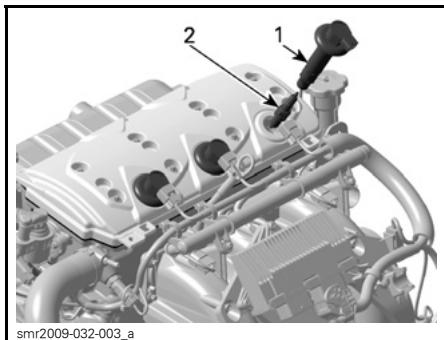
決して、配線ハーネスから外す前に、スパークプラグからイグニッションコイルを取り外さないください。ビルジ内に、可燃性の蒸気が存在する場合があります。綱コードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられていると、コイルのスパークプラグ側でスパークが発生して、爆発を引き起こす恐れがあります。

5. スパークプラグソケットを使用して、スパークプラグにかかっているトルクを解放します。



1. 認定ソケット
2. 不適切なソケット

6. 圧縮空気でスパークプラグとシリンドラーヘッドを清掃します。
7. スパークプラグを緩め、次にイグニッショントリムコイルを使ってスパークプラグをスパークプラグホールから引き出します。



- smr2009-032-003_a
1. イグニッショントリムコイル
2. スパークプラグ

スパークプラグの取り付け

取り付ける前に、シリンドラーヘッドやスパークプラグの接触面にホコリが付いていないことを確認します。

1. ワイヤフィーラーゲージを使用して、次のチャートで指定するように電極のギャップを設定します。

エンジン	スパーク プラグ	トルク	ギャップ mm
1503	NGK DCPR8E	手で締める + ソケット 1/4回転	0.75

2. スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、焼き付きを防止します。
3. スパークプラグを手でシリンドラーヘッドにねじ込みます。次に、認定スパークプラグソケットで、スパークプラグを時計方向へさらに1/4回転させて締めます。

イグニッショントリムコイルを取り付けます。イグニッショントリムコイルの取り付けを参照してください。

取り外しと逆の順番で、取り付けを完了させます。

イグニッショントリムコイル

イグニッショントリムコイルの取り外し

1. シートを開きます。
2. エンジンカバーを外します(モデルに応じて)。

イグニッショントリムコイルのコネクターを外してください。

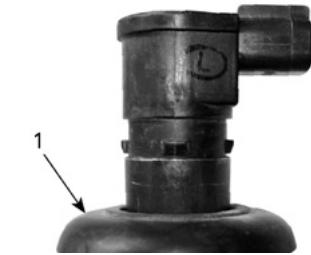
必ずお読みください インプットコネクターを外す前にイグニッショントリムコイルを取り外すと、ワイヤが損傷する場合があります。損傷させないために、イグニッショントリムコイルをドライバーで取り出さないでください。

注: イグニッショントリムコイルを両方向にひねって、取り外しやすくなるように引っ張ります。

スパークプラグからイグニッショントリムコイルを取り外します。

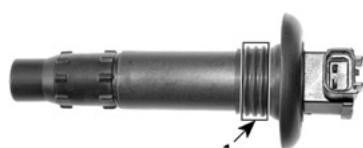
イグニッショントリムコイルの取り付け

1. ラバーシールを引き下げます。



1. 引き下げるラバーシール

2. 図に示すように DOW CORNING 111(P/N 413 707 000)をラバーシールに塗布します。



1. ここに塗布する



1. ここに塗布する

3. ラバーシールを後ろへ引っ張り、イグニッションコイルのタブとシールのスロットが互いに一致していることを確認します。
4. 図示するように、防水バリアとして機能するようにシールの上にリング状にグリースを残します。余分なグリースは拭き取ります。



1. 余分なグリースの正しい形状

5. イグニッションコイルを押し下げ、スパークプラグの先端に取り付けます。

注: シールがエンジン上面に正しく納まっていることを確認してください。

注: シールがエンジン上面に正しく納まっていることを確認してください。

6. イグニッションコイルコネクターを元通りに接続してください。

7. エンジンカバーを取り付け、スナップ音が聞こえるまで押し下げてください。

8. エンジンまわりに水気が残っていれば、きれいに拭き取ってください。

9. 散水用ホースを取り外します。

注: XPSループでエンジンバルブのフォギングを行うことを推奨いたします。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エキゾーストシステムの洗浄

真水によるエキゾーストシステムとインターフーラー(スーパーチャージャー付きモデル)の洗浄は、水に含まれる塩分やその他の化学物質による腐食効果を中和するために必要不可欠です。また、これによってウォータージャケットおよび / またはホース内の砂、塩、貝殻などの異物をある程度まで取り除くこともできます。

洗浄作業は、その日はもうウォータークラフトを使用しないと思われるとき、またはウォータークラフトを長期にわたって保管するときに実施してください。

⚠ 警告

この作業は換気のよい場所で行ってください。

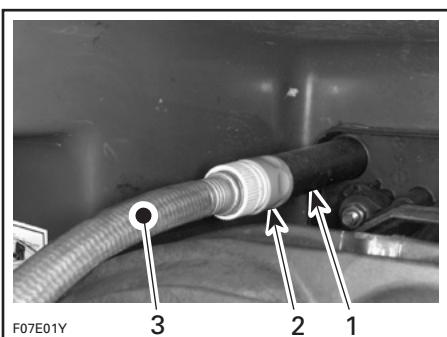
次の手順に従ってください：

ジェットポンプのインレットとアウトレットに水を吹きかけて洗い、その後でXPSループコーティング剤または同等品を塗布してください。

⚠ 注意 ウォータークラフトを水から上げた状態でエンジンを回すと、ライドプレートの熱交換器がたいへん熱くなります。火傷のおそれがありますので、ライドプレートには触れないようにしてください。

ウォータークラフト後部のジェットポンプサポートにあるコネクターに、散水用ホースを接続してください。まだ水栓は開かないでください。

注：オプションのクイックコネクトアダプターを使用できます(P/N 295 500 473)。エンジンの洗浄には、ホースピンチャーは必要ありません。



代表的な例

1. ホースアダプター
2. クイックコネクトアダプター（オプション、必ずしも必要ありません）
3. 散水用ホース

洗浄を行うには、まずエンジンをかけてから、その後ただちに水栓を開いてください。

⚠ 注意 エンジンコンパートメント内の部品の一部は、きわめて高温になる場合があります。直接皮膚に触れると火傷の原因になります。エンジンが回っている間は、電気系の部品やジェットポンプまわりに触れないでください。

必ずお読みください まだエンジンが冷えていない場合は洗浄を行わないでください。必ずエンジンを始動してから、水栓を開けてください。オーバーヒートを防ぐため、エンジンがかかったらすぐに水栓を開けてください。

エンジンを4000-5000 RPMの高速アイドリングで約20秒間回します。

必ずお読みください ウォータークラフトを水から上げている場合、エキゾーストシステムに水を供給せずにエンジンをかけないでください。

洗浄している間、ジェットポンプから水が流れ出てくることを確認してください。水が出て来ない場合は、Sea-Doo認定ディーラーに整備を依頼してください。

必ずお読みください エンジンを2分間以上回さないでください。ウォータークラフトが水から上がっているときは、ドライブラインシールが冷却されないためです。

先に水栓を閉めてから、その後エンジンを止めます。

必ずお読みください 必ず水栓を閉めてから、エンジンを止めてください。

必ずお読みください 洗浄作業を終えたら、クイックコネクトアダプターを取り外してください（使用した場合）。

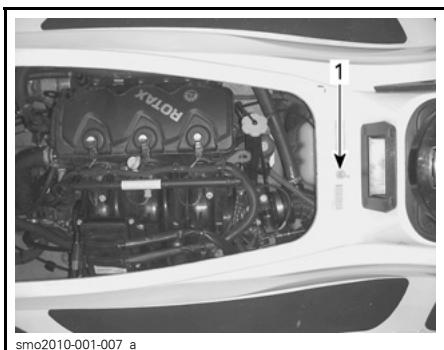
スロットルボディ

スロットルボディの潤滑

XPSループ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルボディを潤滑してください。

そのためにエンジンコンパートメントのフィッティングを使用します。

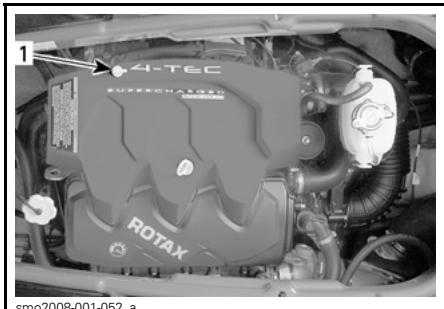
エンジンを回さないで、正しく潤滑するために、少なくとも3から5秒間潤滑剤をスプレーしてください。



sma2010-001-007_a

代表的な例 — GTS PROモデル

1. フィッティング



sma2008-001-052_a

代表的な例 — RXP-Xモデル

1. フィッティング

スロットルケーブル

スロットルケーブルの点検

スロットルレバーまたはフィンガースロットルを押して、放してください。レバーはスムーズに動き、引っかからずに元の位置に戻らなければなりません。押していない状態では、

多少の遊びがなければなりません。必要があれば、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

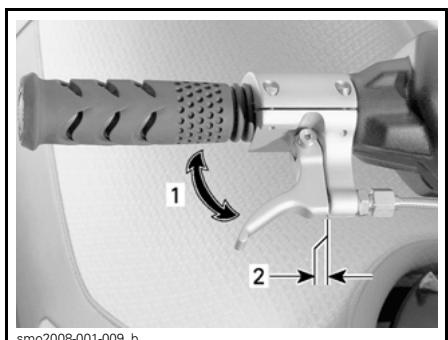
必ずお読みください スロットルボディの干渉防止スクリューでアイドリング回転数を調整しようとしないでください。このスクリューの設定を変更すると、アイドリングの安定性が損なわれます。ディーラーでもメーカーでもアイドリングを修正するための調整はできません。その場合、修理をするにはお客様の費用負担でスロットルボディを交換する必要があります。また、そうした変更によりエンジンの有害排出物レベルが変わる可能性があり、EPA/CARBの要件に適合しなくなることもあります。

警告

スロットルケーブルの調整や取りまわしを変更しないでください。

警告

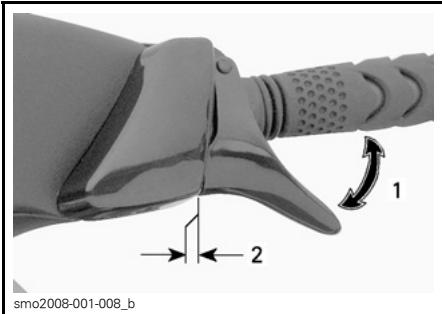
スロットルレバーまたはフィンガースロットルが自然に戻らないときは、ウォータークラフトを使用せず、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。



sma2008-001-009_b

RXP-X 255

1. 自由に動くこと
- 2.ここにわずかな遊びがあること

**GTS PRO モデル**

1. 自由に動くこと
2. ここにわずかな遊びがあること

スロットルケーブルの潤滑

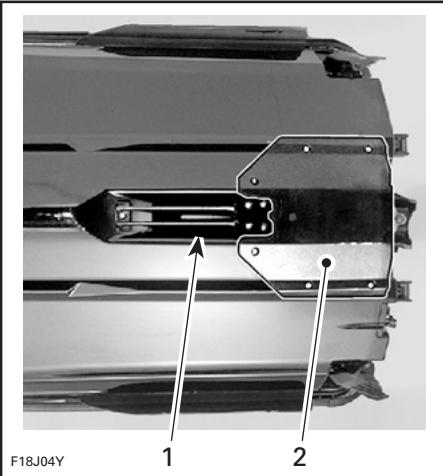
XPSループ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルケーブルを潤滑してください。

ライドプレートとウォーターインテークグレート**ライドプレートとウォーターインテークグレートの点検**

ライドプレートとジェットポンプのウォーターインテークグレートに損傷がないか点検します。損傷した部品の修理や交換については、Sea-Doo認定ディーラーにお問い合わせください。

警告

インテークグレートを点検する場合は、必ず前もって綱コードをエンジンカットオフスイッチから取り外してください。

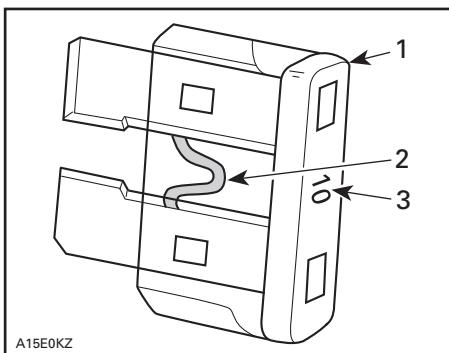
**代表的な例 — これらの部分を点検**

1. ウォーターインテーク
2. ライドプレート

ヒューズ**ヒューズの取り外し / 点検**

電気系に問題が生じたときはヒューズを点検してください。ヒューズが溶けている場合は、同じ定格値のヒューズと交換します。

ヒューズの取り外しがしやすいように、ヒューズボックス内にあるヒューズリムーバー / インストーラーを使用します。

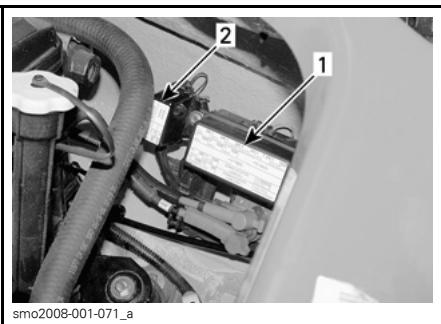


1. ヒューズ
2. 溶けていないか確認
3. 定格アンペア値

⚠ 警告

本来のヒューズより定格値の高いものを使わないでください。重大な損傷の原因になることがあります。ヒューズが溶けた場合は、再始動をする前に問題の原因を特定して、修理を行ってください。修理についてはSea-Doo認定ディーラーに問い合わせてください。

ヒューズの位置 / 説明



smo2008-001-071_a

代表的な例

1. ヒューズボックス
2. メインリレーのヒューズボックス

ヒューズボックスカバーを取り外すには、両方のロッキングタブを同時につまみ、そのままヒューズボックスカバーを引いて開きます。

ヒューズ	説明	場所
3 A	インフォメーションセンターゲージ	
3 A	ブザー	
3 A	深度計(装備されている場合)	
3 A	燃料レベル	
7.5 A	VTS(装備されている場合)	
10 A	燃料ポンプ	
10 A	1番シリンダー(イグニッションコイル と燃料噴射)	ヒューズボックス (エンジンコンパートメント)
10 A	2番シリンダー(イグニッションコイル と燃料噴射)	
10 A	3番シリンダー(イグニッションコイル と燃料噴射)	
3 A	T.O.P.S.センサー	
15 A	診断機能コネクター	
500 Ω	燃料レベル	
10 A	電気スター	
3 A	キヤップ(CAPS)	
30 A	メイン	メインリレーの ヒューズボックス (エンジンコンパートメント)
30 A		

ウォータークラフトのお手入れ

ウォータークラフトは毎日水中から出してください。

使用後のお手入れ

エキゾーストシステムの洗浄

ウォータークラフトを塩水や汚れた水で使用した場合、エキゾーストシステムは毎日洗浄しなければなりません。

メンテナンスの手順を参照してください。

注: スーパーチャージャー付きモデルでは、インタークーラーも同時に洗浄してください。

泥水や塩水で使用した場合の追加の手入れ

ウォータークラフトを泥水や特に塩水で使用した場合は、ウォータークラフトとそのコンポーネントを保護するため、さらに追加の手入れを行う必要があります。

ウォータークラフトのビルジ部分を真水で洗い流してください。

ビルジ部分を洗うために高圧洗浄器を使用しないでください。低水圧だけを使用してください(例、散水用ホース)。

高圧の水は電気系統や機械系統の損傷につながる可能性があります。

⚠ 注意 メンテナンス作業を行う前に、十分にエンジンの熱を冷ましてください。

必ずお読みください ウォータークラフトを塩水で使用した場合、ウォータークラフトのすすぎ、エキゾーストシステムの洗浄、防蝕処理などの適切な手入れを行わないと、ウォータークラフトとそのコンポーネントの損傷につながります。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。

ウォータークラフトの清掃

ボディと船体

時々、船体および様々なコンポーネントを石鹼水(強い洗剤は使用しないでください)で洗ってください。エンジンおよび/または船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。シリコンワックスなど、研磨剤の入っていないワックスを塗布します。

必ずお読みください ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンやその他の強い化学または石油タイプのクリーナーなどは使用しないでください。

シートやファイバーグラス部分の汚れは、Korkay Systems Ltdの「Knight's Spray-Nine[†]」またはその同等品で取り除ける場合があります。

カーペットを清掃するには、3MTMシリースベースのクリーナー(24 ozスプレー缶)または同等品を使用してください。

環境を守るために、燃料、オイル、洗浄用溶剤などを水路に流さないでください。

⚠ 警告

シートのロックピンの締まり具合を定期的に確認して、必要があれば調整してください。シートのラッチが正しくかかることを確かめてください。

⚠ 警告

表面がつるつるになり、乗船者がウォータークラフトから落ちるかもしれないで、カーペットやシートにはプラスチックまたはビニール製のプロテクターは付けないでください。

保管、シーズン前の準備

保管

!**警告**

燃料とオイルは可燃性です。定期点検チャートでも指定されているように、燃料システムの機能の点検はSea-Doo認定ディーラーにご依頼ください。

長期保管の前には、Sea-Doo認定ディーラーでウォータークラフトの整備を受けることをお勧めしていますが、次のような作業はあなた自身が最小限の工具で実施できます。

注: このセクションで説明されている通りの順番で以下の作業を実行してください。

必ずお読みください 保管中はエンジンをかけないでください。

燃料システムの保護

Sea-DooXPSガソリン安定化剤（または同等品）を燃料タンクに注入すると、ガソリンの劣化や燃料システムのゴム質の堆積を防止できます。正しい使い方については、安定化剤の製造者の使用上の注意に従ってください。

必ずお読みください 燃料システムを良好な状態で維持するために、保管時には燃料安定剤を追加することを強く推奨いたします。燃料システムのコンポーネントをニス状の堆積物から保護するため、ガソリン安定化剤はエンジンの潤滑を行う前に燃料タンクの上まで添加してください。

給油の手順は給油を参照してください。

スロットルケーブルの潤滑

XPSループでスロットルケーブルを潤滑してください。

エキゾーストシステムの洗浄

メンテナンスの手順のセクションで説明されている手順を実行します。

エンジンのオイル交換とオイルフィルターの交換

オイルとフィルターの交換は、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

インターホーネークの保護

RXP-X 255 モデル

インターホーネークの結露によって溜まる水を放出することが重要です。

次の手順に従ってください：

1. スロットルボディからインテークホースを取り外します。



- sbs2008-005-001_a
1. インテークホース(インターホーネークから)
2. スロットルボディ

2. 時々、エンジンを始動し、4000まで回転速度を上げてください。

注: エンジンに重大な損傷を与えるおそれがあるので、工アインテークシステムが異物を吸い込まないように気をつけてください。



sbs2008-005-002
インターホーネークから放出した水

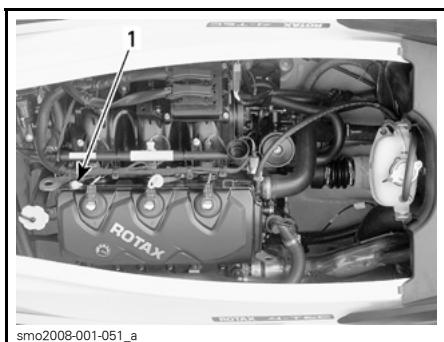
3. エンジンを止めます。
4. スロットルボディの内外に自由に油をさしてください。
5. スロットルボディのインテークホースのフランジに残っている潤滑剤を清掃してください。
6. インテークホースをスロットルボディに取り付けます。

スロットルボディの潤滑

XPSループ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルボディを潤滑してください。

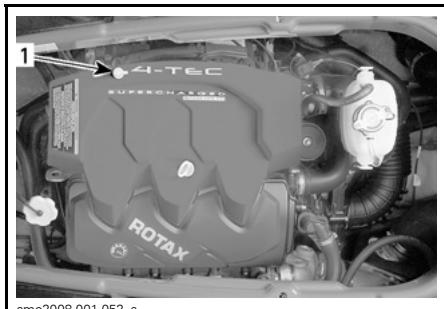
そのためにエンジンコンパートメントのフィッティングを使用します。

エンジンを回さないで、正しく潤滑するために、少なくとも3から5秒間潤滑剤をスプレーしてください。



エンジンカバー無しのモデル

1. フィッティング



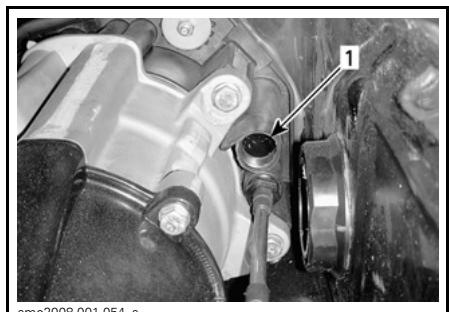
エンジンカバーがあるモデル

1. フィッティング

エキゾーストシステムの保護

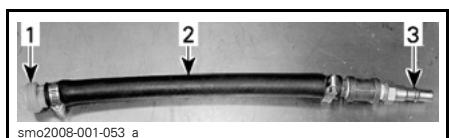
凍結温度まで下がる場所では、エキゾーストシステムやインターホークーラーに溜まった水を取り除かなければなりません。

ジェットポンプサポートにあるフラッシングコネクターを使用して、ジェットポンプから水が流れなくなるまで圧縮空気(約379 kPa)をシステムに注入します。



1. フラッシングコネクター—場所は異なることがあります。

排水手順を簡単にするため、次のホースを組み立てできます。



代表的な例

1. フラッシングコネクターアダプター
2. ホース 12.7 mm
3. エアホース雄アダプター

必ずお読みください エキゾーストシステムを排水しないと、インターホークーラー(スーパーチャージャー付きモデル)やエキゾーストマニホールドに重大な損傷が起きるおそれがあります。

特殊工具を取り外します。

エンジン内部の潤滑

エンジンカバーを外します(カバーがある場合)。

イグニッショングループを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。

スパークプラグを取り外します。メンテナンスの手順を参照してください。

スパークプラグホール内にXPSループ潤滑剤または同等品をスプレーしてください。

燃料が噴射したり、エンジンのクラシング中に点火したりしないように、スロットルレバーをいっぱいまで押し、ハンドルバーに対して保持します。

スタート / ストップボタンを押して、エンジンを数回クラシングさせます。これで、シリンドーウォールにオイルを行き渡らせます。

スパークプラグのねじ山に焼き付き防止潤滑剤を塗布し、スパークプラグを元通りエンジンに取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。

イグニッショングループを取り付けます。メンテナンスの手順を参照してください。

エンジン冷却液のテスト

不凍液を交換しないなら、密度をテストしてください。

不凍液の交換と比重テストは、Sea-Doo認定ディーラーに依頼してください。

注: 不凍液の劣化を防ぐため、200時間ごと、あるいは2年ごとに不凍液を交換してください。

必ずお読みください 不凍液の密度が適切でないと、気温が氷点下になる場所にウォータークラフトが保管された場合、冷却システム内で液体が凍るおそれがあります。これはエンジンに重大な損傷を及ぼします。

バッテリーの取り外しと充電
Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ビルジの清掃

ビルジを温水と洗剤、またはビルジクリーナーで清掃します。洗った後はよくすすいでください。ウォータークラフトの前側を持ち上げて傾け、ビルジ内を完全に排水します。

ボディと船体の清掃

ボディを石鹼水（強い洗剤は使用しないでください）で洗います。洗った後は真水でよくすすいでください。船体に付着した海洋微生物を取り除いてください。

必ずお読みください ファイバーグラス製やプラスチック製の部品の清掃には、強い洗剤、脱脂剤、塗装用シンナー、アセトンなどを使用しないでください。

ゲルコート部分の修理については、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。傷んだラベルやデカールは交換してください。

防蝕処理

エンジンコンパートメント内に残っている水を拭き取ってください。

エンジンコンパートメント内の金属製コンポーネントに、XPSループ潤滑剤または同等品をスプレーしてください。

警告

エンジンカットオフスイッチは潤滑しないでください。

XPSループ潤滑剤または同等品を用いて、スロットルケーブルを潤滑してください。

ボディと船体の修理

ボディや船体に修理が必要な場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。機械的な部分のタッチアップ塗装には、BRPスプレーペイントをお使いください。

ウォータークラフトの保護

ボディに品質の良い船舶用ワックスを塗ってください。

フロントシートとリアシートは、完全に閉めずに少し開けておいてください。エンジンコンパートメントの結露と、それによる腐食の可能性を防ぐことができます。

ウォータークラフトを屋外に保管する場合は、太陽光線と汚れがプラスチック製コンポーネントやウォータークラフトの仕上げを損なったり、ホコリが堆積したりするのを防ぐため、不透明な防水カバーで覆ってください。

必ずお読みください ウォータークラフトを水に浮べたまま長期間保管しないでください。また、直射日光が当たるところでウォータークラフトを保管しないでください。ウォータークラフトをビニール製の袋に入れて保管しないでください。

シーズン前の準備

定期点検チャートに従ってメンテナンスの準備を実施します。

100時間ごとまたは1年間の項目に記載されている全作業を必ず実施してください。

一部の作業は技術的スキルと特殊工具を必要としますので、Sea-Doo認定ディーラーに実施を依頼してください。

注：シーズン前の準備と同時に、メーカーの改良キャンペーンの実施をSea-Doo認定ディーラーに依頼されることを強く推奨いたします。

⚠ 警告

定期点検チャートで詳しく解説された手順のみを実施してください。このガイドで触れられていないコンポーネント / システムについては、定期的にSea-Doo認定ディーラーに整備を依頼されることをお勧めします。指定のある場合を除いて、すべてのメンテナンス手順はエンジンを停止し、綱コードをエンジンカットオフスイッチから外してから行わなければなりません。エンジンコンパートメント内の部品は、高温になる場合があります。コンポーネントの状態がよくないと思われる場合は、BRP純正部品または認定された同等品と交換してください。

このページは
意図的に空白です

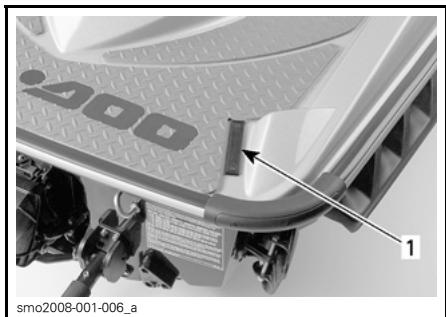
技術情報

識別

ウォータークラフトの主要な構成要素（エンジンと船体）は、それぞれ異なる製造番号で識別されます。保証を受けるときや、盗まれたウォータークラフトを探すときなどに、これらの番号を確認する必要が生じることがあります。

船体識別番号

船体識別番号（H.I.N.）は、ウォータークラフト後部のフットボードの上にあります。



代表的な例

1. 船体識別番号 (H.I.N.)

これは 12 衡の数字で構成されています：

YDV	12345	L	4	95
		年式		
		製造年		
		製造月		
製造番号	(数字の代わりにアルファベットが使われることもあります)			
製造者				

エンジン識別番号

注：各モデルにどのエンジンが使われているかを調べるには、仕様のセクションを参照してください。

エンジン識別番号（E.I.N.）はエンジンの前端にあります。



代表的な例

1. エンジン識別番号 (E.I.N.)

エンジンの排出ガスに関する情報

注: 排出ガス制御装置およびシステムのメンテナンス、交換、または修理は、船舶用SI（スパークイグニッション）エンジンの修理工場または個人なら誰でも実施できます。

製造者の義務

1999年型以降のエンジンについて、船舶用エンジンのPWC製造者は各エンジンの出力分類に応じて有害排出物レベルを測定し、アメリカ合衆国環境保護局（EPA）によるエンジンの認証を受けなければならなくなりました。これに伴ない、有害排出物のレベルとエンジンの仕様を表示した排出ガス制御情報ラベルを、製造の時点で船に貼付しなければなりません。

ディーラーの義務

排出ガス制御情報ラベルを貼付された1999年型以降のすべてのSea-Dooウォータークラフトの整備を行う場合、各部の調整はメーカー指定の公表された仕様値以内でなければなりません。

排出ガス関連コンポーネントの交換または修理は、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持できるような方法で行われなければなりません。

ディーラーでは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕様値を超えるようなエンジンの改造を行ってはいけません。

高度調整などのように、メーカーの指示による変更は例外とします。

オーナーの義務

オーナー / オペレーターには、有害排出物レベルを所定の認証基準以内に維持するためのエンジンのメンテナンス実施が要求されます。

オーナー / オペレーターは、エンジンの出力を変更したり、有害排出物のレベルが定められたメーカーの仕

様値を超えるようなエンジンの改造を自ら行ったり、誰かに行わせてはなりません。

EPA排出ガス規制

BRPが製造した1999年型以降のすべての新しいSea-Dooウォータークラフトは、ウォータークラフト用エンジンによる大気汚染防止のための規則の要求事項に適合した製品として、EPAの認証を受けています。この認証は特定の調整個所をメーカー基準値に合わせることが条件となっています。このため、製品の整備に関するメーカーの指定手順は厳密に守られなければならないらず、現実的に可能な限り、設計の当初の意図に忠実な形で行われなければなりません。

以上に挙げたそれぞれの義務は概説的なものでしかなく、船舶用エンジンの有害排出物に関するEPAの要求事項に関連した規則と規制の完全な一覧ではありません。この件についてより詳しい情報を求めの場合は、下記にお問い合わせください：

郵便:

U.S. Environmental Protection Agency
Office of Transportation and Air Quality
1200 Pennsylvania Ave. NW
Mail Code 6403J
Washington D.C. 20460

EPAのインターネットウエブサイト:
<http://www.epa.gov/otaq>

EPA の電子メール:
otaqpublicweb@epa.gov

仕様

ウォータークラフト		RXP-X 255
エンジン		
タイプ	Rotax® 1503 4-TEC®. シングルオーバーヘッドカムシャフト(SOHC)	
	173 kW	
シリンダーの数		3
バルブの数		12バルブ(気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き(調整不要)
排気量		1494 cm ³
吸気システム	タイプ	インタークーラースーパーチャージャー付き
	スロットルボディ	52 mm
ボア		100 mm
ストローク		63.4 mm
圧縮比		8.4:1
冷却		クローズループシステム
電気システム		
イグニッション		デジタル誘導
スターター		電気
バッテリー		12 V, 30 A•h. 電解液のタイプ
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E
	ギャップ	0.75 mm

ウォータークラフト		RXP-X 255
推進		
推進システム		Sea-Doo® 直接駆動
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと 10-ベンスターター
	材質	アルミニウム
インペラ		ステンレス
トランスミッション	タイプ	直接駆動、前進 / ニュート ラル / リバース
VTS	タイプ	電気
寸法と重量		
全長		307 cm
幅		122 cm
高さ		116 cm
重量(乾燥時)		351 kg
積載量		
乗員数		2(最大許容荷重を参照)
保管能力		40.3 L
最大許容荷重(乗員 + 荷物)		181 kg

ウォータークラフト		RXP-X 255
燃料、オイル、冷却液		
燃料	タイプ	無鉛
	最小オクタン値	北米内： (87 (RON + MON)/2)
		北米以外:92 RON
	最適な性能のために推奨されるオクタン値	北米内： (91 (RON + MON)/2)
	タンク容量	北米以外:95 RON 60 L
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。
	容量	3 L フィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	エチレン glycole 50% / 水 50% の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の 腐食防止剤入り冷却液
	容量	5.5 L 合計

ウォータークラフト		GTS PRO
エンジン		
タイプ	Rotax® 1503 4-TEC®. シングルオーバーヘッドカムシャフト(SOHC)	
	96 kW	
シリンダーの数	3	
バルブの数	12バルブ(気筒あたり4バルブ) 油圧リフター付き(調整不要)	
排気量	1494 cm³	
吸気システム	タイプ	自然吸気
	スロットルボディ	52 mm
ボア	100 mm	
ストローク	63.4 mm	
圧縮比	10.6:1	
冷却	クローズループシステム	
電気システム		
イグニッション	デジタル誘導	
スターター	電気	
バッテリー	12 V, 30 A•h. 電解液のタイプ	
スパークプラグ	メーカーと型式	NGK、DCPR8E
	ギャップ	0.75 mm
推進		
推進システム	Sea-Doo® 直接駆動	
ジェットポンプ	タイプ	軸流式、単段。ラージハブと10-ペーンスターター
	材質	合成 / アルミニウム
インペラー	ステンレス	
トランスマッision	直接駆動、前進 / ニュートラル / リバース	

ウォータークラフト	GTS PRO	
寸法と重量		
全長	323 cm	
幅	125 cm	
高さ	117 cm	
重量(乾燥時)	333 kg	
積載量		
乗員数	3(最大許容荷重を参照)	
保管能力	46.8 L	
最大許容荷重(乗員+荷物)	273 kg	
燃料、オイル、冷却液		
燃料	タイプ	無鉛
	最小オクタン価	北米内: (87 (RON + MON)/2)
	タンク容量	北米以外:92 RON 60 L
エンジンオイル	タイプ	XPS合成ブレンドオイル(夏季用)。 詳細はメンテナンスのセクションを参照してください。
	容量	3 L フィルター付きオイル交換
冷却システム	冷却液タイプ	エチレン glycol 50% / 水 50% の不凍液 / 脱塩水。アルミニウム製内燃エンジン用の 腐食防止剤入り冷却液
	容量	5.5 L 合計

注: BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、その製品の設計や仕様の変更、追加、または改良を行う権利を留保します。

この ページ は
意図的に 空白です

トラブルシューティング

トラブルシューティングのガイドライン

エンジンが始動しない

1. 綱コードが取り外されている。
 - エンジンカットオフスイッチに綱コードキャップを取り付ける。
2. ヒューズの焼き切れ：メイン、電気スターター、またはECM。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。
3. バッテリーが放電している。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

⚠ 警告

ウォータークラフトに取り付けたまま、バッテリーを充電またはブーストしないでください。電解液は有毒で危険です。目に入らないように、また皮膚や衣服に触れないように注意してください。

4. バッテリー接続部の腐食または緩み。アース不良。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが“水を吸い込んだとき”を参照してください。
6. センサーまたはECMの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
7. ジェットポンプが回らない。
 - 異物を取り除いてみてください。異物が絡んだのではない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
8. ECMがD.E.S.S.キーを認識しない。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンがゆっくりとクランкиングする

1. バッテリーケーブルの接続が緩んでいる。
 - 点検 / 清掃 / 締め付けを行ってください。
2. バッテリーが放電しているか、弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. スターターが弱っている。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない

1. 燃料タンクに燃料が入っていない、または水が混入している。
 - 燃料を補給してください。残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を入れてください。
2. スパークプラグが汚れている、またはプラグの異常。
 - 交換してください。
3. ヒューズが切れている。
 - 配線を点検し、ヒューズを交換してください。

クランクは回るが、エンジンが始動しない(続き)

4. エンジンが水を吸った。
 - 特殊な手順のエンジンが水を吸い込んだときを参照してください。
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. 燃料ポンプの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのミスファイア、不安定な回転

1. スパークプラグがかぶっている / プラグの異常 / 電極の摩滅。
 - 交換してください。
2. 燃料：残量が少なすぎる、または燃料が古くなっているか水が混入している。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
3. イグニッションコイルの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
4. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンから煙が出る

1. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
2. 水の吸い込み、冷却液の漏れ、損傷したシリンダーへッドガスケット。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジン内部の損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンのオーバーヒート

1. エキゾーストシステムが詰まっている。
 - エキゾーストシステムを洗浄します。
2. エンジン冷却液のレベルが低すぎる。
 - 燃料、オイル、冷却液を参照してください。
3. フラッシングコネクターにクイックコネクトアダプターを取り付けたままになっている。
 - フラッシングコネクターからアダプターを外して、もう一度ウォータークラフトを走らせてみます。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

エンジンの加速力やパワーが不足している

1. オイルレベルが高すぎる。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
2. 点火火花が弱い。
 - エンジンのミスファイア、燃料噴射の不良、不安定な回転を参照してください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - 特殊な手順のモニタリングシステムを参照してください。
4. インジェクターの詰まり。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5. 燃圧が低い。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
6. 燃料に水が混入。
 - 残っている燃料を吸い出して、新しい燃料を補給してください。
7. 水の吸入によるエンジンの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ウォータークラフトが最高速度に達しない

1. ジェットポンプのウォーターインテークが詰まっている。
 - 清掃してください。特殊な手順を参照してください。
2. インペラーやモーターハウジングの磨耗。
 - 交換してください。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. エンジンマネージメントシステムの異常を検出(エンジンのパイロットランプがオンであることを確認)。
 - 特殊な手順のモニタリングシステムを参照してください。
4. スーパーチャージャーまたはインタークーラーの異常(スーパーチャージャー付きモデル)。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

推進システムからの異常な騒音

1. 水草や異物がインペラーやモーターハウジングに絡み付いている。
 - 清掃して、損傷がないか点検してください。
2. インペラーシャフトまたはドライブシャフトの損傷。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
3. ジェットポンプに水が入り、ベアリングが焼き付いた。
 - Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

ビルジ内に水が入った

1. ベイラーシステムの異常。
 - Sea-Doo認定ディーラーにシステム点検を依頼してください。

モニタリングシステム

EMS(エンジンマネージメントシステム)の電子部品やその他の電気系コンポーネントは、システムによってモニターされています。何らかの故障が起こると、システムはインフォメーションセンターに視覚的メッセージを表示したり、あるいはビープ音による警告を行って、ある特定の状態が生じていることを知らせます。

軽度の故障が起きた場合、その故障状態が存在しなくなると、故障メッセージ / 警告音は自動的に解除されます。

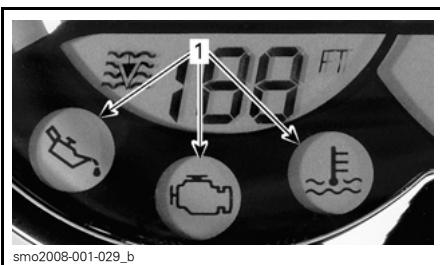
スロットルを完全に戻してエンジン回転数がアイドリングまで落ちると、通常の作動に復帰する場合があります。それでも復帰しない場合は、いったん綱コードをエンジンカットオフスイッチから外して、取り付け直してみてください。

電子システムは故障の種類によって異なる対応をします。重大な故障の場合は、エンジンが再始動できなくなるかもしれません。その他の場合には、エンジンは応急帰還モードで作動します(速度低下)。

故障が起きた場合は、できるだけ早くSea-Doo認定ディーラーを訪れ、点検を受けてください。

パイロットランプとメッセージ表示の情報

パイロットランプやメッセージ表示は、特定の状態または例外が発生したことを知らせます。



代表的な例

1. パイロットランプ



代表的な例

1. メッセージ表示

パイロットランプ(オン)	メッセージ表示	説明
	MAINT	メンテナンス時期の到来
	(12 V LOW/HI)	バッテリーの電圧が低い/高い
	FUEL-LOW	燃料残量が少ない。
	H-TEMP (EXHAUST or ENGINE)	エンジンまたはエキゾーストシステムのオーバーヒート
	CHK ENG	エンジン点検の必要あり
	OIL	油圧の低下
-	MAINTENANCE SUPERCHARGER	スーパーチャージャーにメンテナンスが必要
-	SENSOR	センサー故障 (ウォータークラフトの電子装置)
-	KEY	無効なD.E.S.S.キー
-	L KEY	ラーニングキーが有効

必ずお読みください 油圧が低下したままエンジンを回し続けると、エンジンに重大な損傷を及ぼす可能性があります。

ブザーのコード情報

ブザーのコード	説明
	D.E.S.S.システムの接続不良。 エンジンカットオフスイッチに綱コードを再取り付けします。
	間違ったD.E.S.S.キー。 そのウォータークラフト用にプログラムされたD.E.S.S.キーを使用してください。
1回の長いビープ音 (ウォータークラフトの エンジンカットオフスイッチ への綱コードの取り付け中)	D.E.S.S.キーの異常。 プログラムされた別のD.E.S.S.キーを使用してください。 綱コードキャップに塩水が入り、乾いて塩の結晶ができている。 綱コードキャップをきれいにして、塩水を取り除いてください。 エンジンカットオフスイッチの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。 ECMの誤作動または配線ハーネスの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
1回の短いビープ音 の後に1回の長いビープ 音。	ECMが誤って診断機能モードに入った。 綱コードをいったん外して、再度付け直してください。
4時間の間、異なる間隔 で4回の短いビープ音	エンジンをかけないまま、またはエンジンが停止した後、 綱コードがエンジンカットオフスイッチに取り付けられたまゝになっている。 バッテリーの放電を防ぐため、綱コードをエンジンカットオフスイッチから外してください。
15分間隔で2秒間のビープ音	ウォータークラフトが上下逆さまになっている。 ウォータークラフトを正しい向きにしてください。特殊な手順を参照してください。 エンジンマネージメントシステムの異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
5分間隔で2秒間のビープ音	燃料残量が少ない。 燃料の補給。問題が解消されない場合は、Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。 燃料タンクのレベルセンサーまたは回路の異常。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。
ビープ音が鳴り続ける	エンジン冷却液の温度が高い。 エンジンのオーバーヒートを参照してください。 排気温度が高い。 Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。 油圧の低下。 できるだけ早くエンジンを止めてください。オイルレベルを点検し、必要があればオイルを補給します。Sea-Doo認定ディーラーにご相談ください。

必ずお読みください モニタリングシステムのブザーが鳴り続ける場合は、
ただちにエンジンを止めてください。

この ページ は
意図的に 空白です

保証

BRP限定保証 - 米国およびカナダ:2011 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1.適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国50州およびカナダの認定BRPディーラー(以下に定義します)によって販売されたモデル年 2011 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトについて、指定の期間の間、下記の条件のもとで素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合；または (2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、変えられたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合；(3) または、意図された使用を変えるために改変、修正した場合。

このSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディストリビューター / ディーラー（その定義は以下に示します）によって取り付けられたすべてのBRP純正部品およびアクセサリーは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

BRPは、特定の 2011 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトにGPSレシーバーを標準装備として提供します。GPSレシーバーには、GPSレシーバー'製造業者の限定保証が適用され、本限定保証は適用されません。

2.責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められていないため、それらはあなたには適用されない可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行なはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3.除外規定（以下は保証修理の対象とはなりません）

以下は保証対象ではありません：

- 通常の磨耗および消耗品；
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整；
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス / 保管を怠つたために発生した損害；
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；

- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害；
- 事故、水没、火災、盗難、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使っての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まり；
- 水の吸入による損傷；
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、ブリスター（ぶくれ）またはブリスターに起因するファイバーグラスの層間剥離、ひび割れ、クモの巣状のひび；および
- 間接的な損害、付随的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみに限定されないその種の損害。

4. 保証適用期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人使用の所有者の場合は、連続する12ヶ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。
3. 米国で登録されたEPA認定Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトに取り付けられた排出関連のコンポーネントは、連続する30ヶ月間またはエンジン使用175時間のどちらか早い方の期間が適用されます。通常の保証期間中にエンジン使用が175時間に達しても、通常の保証期間の終了までは、排出関連のコンポーネントはBRP標準保証でカバーされます。
4. 現在保証されている排出関連のコンポーネントの一覧は、BRP認定ディーラーにあります。
5. Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはカリフォルニア州での販売を意図してBRP製造されており、本来はカリフォルニア州の住民に販売され、その後保証はそれらの州の住民に登録されます。関係するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定もご覧ください。

この保証によるパーツの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます：

- 2011年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものです ("BRPディーラー")；

- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成し、購入者が署名しなければなりません；
- 2011 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはBRP認定ディーラーによって正しく登録されなければなりません；
- 2011 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があり；
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うBRPディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディーラーに提示しなければならず、保証修理を有效地にするため、その修理の開始に先立って修理 / 作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有权の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下の方法で所有権の移転がBRPに通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

1. 旧所有者がBRP(下記の電話番号)またはBRP認定ディーラーへ連絡し、新しい所有者の連絡先を知らせる；
2. BRPまたは正規BRPディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領する。

9.消費者への支援

このBRP限定保証に関連して議論または論争が生じた場合、BRPはまず問題をディーラーレベルで解決すべく努力されることをお勧めします。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。

それでも問題が解決されない場合は、ご不満の内容を書面で提出するか、下記の適切な番号までお電話ください：

カナダの場合

Bombardier Recreational Products Inc.
Customer Assistance Center
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke QC J1L 1W3
電話番号：819 566-3366

米国の場合

BRP US Inc.
Customer Assistance Center
7575 Bombardier Court
Wausau WI 54401
電話番号：715 848-4957

* 米国内では、製品の流通とサービスはBRP US Inc.が行います。

© 2010 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の登録商標。

4-TEC®エンジン搭載の2011年モデル SEA-DOO®パーソナル・ウォータークラフトに対するカリフォルニア州の排出ガス制御保証規定

カリフォルニア州では、2011 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトにはカリフォルニア大気資源委員会が規定した特別な環境ラベルを貼ります。ラベルには、1、2、3、4スターがあります。パーソナル・ウォータークラフトの品質表示票にはスター等級システムの意味が説明されています。

スター ラベルは、クリーンな船舶用エンジンを意味します

クリーンな船舶用エンジンの記号：



F18L3CQ

クリーンな空気と水

より健康的なライフスタイルと環境。

燃料節約

燃料節約 従来の気化2ストロークエンジンと比べてガソリンとオイルの燃焼を30-40パーセント減らし、資金と資源を節約します。

排気ガス保証の延長

消費者が心配なく操業できるよう保護します。

1スター - 低排出

1スター ラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2001 年排気物質基準を満たしていることを示します。この基準を満たすエンジンは、従来の気化2ストロークエンジンより排気物質を75%削減します。これらのエンジンは、船舶用エンジンのU.S. EPAの2006基準と同等です。

2スター - 超低排出

2スター ラベルは、パーソナル・ウォータークラフト、船外、船尾、船内エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2004 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター - 低排出エンジンより排気物質を20%削減します。

3スター - 極超低排出

3スター ラベルは、エンジンが大気資源委員会のパーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジン 2008 年排気物質基準または船尾と船内船舶用エンジン 2003 年排気物質基準を満たしていることを示します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター - 低排出エンジンより排気物質を65%削減します。

4スター-スーパー極超低排出

4スター・ラベルは、エンジンが大気資源委員会の船尾と船内船舶用エンジン2011年排気物質基準を満たしていることを示します。パーソナル・ウォータークラフトと船外船舶用エンジンもこれらの基準に準拠します。これらの基準を満たすエンジンは、1スター-低排出エンジンより排気物質を90%削減します。

詳細: Cleaner Watercraft – Get the Facts (クリーンなウォータークラフト-次で確認してください。)
 1 800 END-SMOG
 www.arb.ca.gov

排出ガス制御保証権利と義務

カリフォルニア大気資源委員会およびBombardier Recreational Products Inc. ("BRP")は、2011年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御システム保証について説明いたします。カリフォルニアでは、新規のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを州のスマッグ防止基準を満たすように設計、組み立て、装備しなければなりません。BRPは、貴方のパーソナル・ウォータークラフトを酷使、不注意、不適切なメンテナンスがない限り下記の期間パーソナル・ウォータークラフトのエンジンの排出ガス制御システムを保証しなければなりません。

排出ガス制御システムには、噴射装置、イグニッショングループ、触媒コンバータ等の部分が含まれます。またホース、ベルト、コネクタ、その他の排出関連のアッセンブリーが含まれます。

保証可能な条件が存在する場合、BRPは、BRP認定ディーラーによってなされる場合に限り、診断、部品代および工賃を含めて、貴方のパーソナル・ウォータークラフトのエンジンを無償で修理します。

製造業者の限定補償範囲

この排出ガス保証は、カリフォルニアでの販売を意図してBRPによって認証そして製造された2011年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトに適用され、本来はカリフォルニアの住民に販売され、その後保証はカリフォルニアの住民に登録されます。Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフト用のBRP限定保証条件は、必要な改変を加えたこれらのモデルに適用可能です。2011 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトの排出ガス制御パーツに関して、最初に購入した消費者に納入された日から4年間または250使用時間のうちどちらか先に訪れた保証時期を選択してください。しかし、時間に基づく保証適用は適切な時間メーターまたは同等品を装備したパーソナル・ウォータークラフトにのみ可能です。エンジンの排出関連の部品が異常な場合、保証の元にBRPが修理または交換します。

4-TEC®エンジン搭載の2011年モデルSea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトで適用される部品:

アイドルバイパスバルブ	エAINTEークアダプター
スロットルポジションセンサー	スパークプラグ
吸気マニホールド気圧センサー	イグニッショニコイル
吸気マニホールド気温センサー	エアボックス
エンジン温度センサー	インテークおよびエキゾーストバルブおよびシール
ノッキングセンサー	吸気マニホールド
エンジンコントロールモジュール ECM	クランクケースベンチレーションバルブ
スロットルボディ	スロットルボディシール
燃料レール	吸気マニホールドシール
燃料インジェクター	配線ハーネスとコネクタ
燃圧レギュレータ	燃料フィルター
燃料ポンプ	スーパーチャージャー

排出ガス保証は、保証部分の異常によって引き起こされる他のエンジンコンポーネントの損傷に適用されます。

BRPオペレーターズガイドは、パーソナル・ウォータークラフトの正しいメンテナンスと使用に関する指示を記載しています。すべての排出ガス保証部品は、『オペレーターズガイド』のメンテナンスで要求されている部品交換を予定していない限りパーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体で保証されます。

メンテナンスを必要とする、交換を予定している排出ガス保証部品は、部品の最初の交換予定日までの期間の間BRPにより保証されます。定期的な交換ではなく、通常点検を予定している排出ガス保証部品は、パーソナル・ウォータークラフトの保証期間全体でBRPにより保証されます。この保証規定の条項の元で修理または交換された排出ガス保証部品は、本来の部品の保証期間の残りの間BRPにより保証されます。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

メンテナンスの受け入れと記録は、パーソナル・ウォータークラフトの次の各所有者に移転されます。

オーナーの保証責任

2011 Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、『オペレーターズガイド』に記載された要求されているメンテナンスを実施する責任があります。パーソナル・ウォータークラフトのエンジンに関する全受領書を保持することをBRPは推奨しますが、受領書の紛失またはすべての予定メンテナンスの不履行だけを理由にしてBRPは保証適用を拒否できません。

Sea-Doo®パーソナル・ウォータークラフトのオーナーとして、BRPが酷使、不注意、不適切なメンテナンス、不適切な改変によりパーソナル・ウォータークラフトのエンジンまたは部品に対する保証適用を拒否できることに留意してください。

問題が発生した場合、エンジンをBRP認定ディーラーにできるだけ早く見せます。保証修理は、30日を超えない合理的な長さの期間内に完了します。

保証の権利と責任、または最寄のBRP認定ディーラーの名前と場所に関して質問がある場合、Customer Assistance Centerまでお問い合わせください(1-715-848-4957)。

BRP 国際限定保証:2011 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1. 適用範囲

Bombardier Recreational Products Inc. (以下“BRP”とします)* は、米国、カナダおよび欧州経済地域の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタインを加えて構成される)以外のBRP認定ディストリビューター / ディーラー(以下に定義します)、トルコ、および独立国家共同体(“CIS”)の加盟国(ロシア連邦およびUSSRの前加盟国から構成される)によって販売されたモデル年 2011 SEA-DOOパーソナル・ウォータークラフトについて、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります：(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合; または (2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、変えられたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合; (3) または、意図された使用を変えるために改変、修正した場合。

この 2011 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP 認定ディストリビューター / ディーラーによって取り付けられたすべてのBRP 純正部品およびアクセサリーは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

BRPディストリビューター、BRP正規ディーラー、そしていかなる個人も、この限定保証に含まれていない確約、表明、または保証を、BRPあるいはその他の個人に対して行ってはならず、万一行った場合、それらの内容はBRPに対して強制できるものではありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定

以下は保証対象ではありません:

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス / 保管を怠つたために発生した損害;
- 部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品の使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディストリビューター / ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷 ;

- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害；
- 外部の損害、浸水、水または異物の吸い込み、事故、火災、窃盗、、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使っての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- エレメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、水膨れ、クモの巣または髪の毛状の割れ目、水膨れ、ひび割れ、クモの巣または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離；および
- 間接的な損害、付隨的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等それらのみに限定されないその種の損害。

4. 保証適用期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する12カ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパートの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます：

- 2011 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディストリビューター／ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものです("BRPディストリビューター／ディーラー");
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません；
- 2011 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトはBRP認定ディストリビューター／ディーラーによって正しく登録されなければなりません；
- 2011 Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入する必要があります；
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2日以内に、整備を行うBRPディストリビューター / ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディストリビューター / ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有効にするため、その修理の開始に先立って修理 / 作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいBRP純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有权の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、以下のような方法で所有権の移転がBRPに通知されることを条件に、残りの保証期間の間も有効となります：

BRPまたはBRP認定ディストリビューター / ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領する。次にディストリビューターがこの情報をBRPに直接転送します。

9. 消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題について、認定ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、ディストリビューターのサービス部門にご相談ください。ディストリビューターの連絡先はwww.brp.comでご覧になれます。
3. それでも解決できない場合は、問題の内容を書面にして、下記に提出してください。

ヨーロッパ、中東、アフリカの方々は、ヨーロッパオフィスまでご連絡ください：

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)

Skaldenstraat 125

9042 Gent

Belgium

電話:+32-9-218-26-00

上記以外の国の方々は、地元のディストリビューターか、北米オフィスまでご連絡ください：

BOMBARDIER RECREATIONAL PRODUCTS INC.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)

75, J.-A. Bombardier Street

Sherbrooke, QC J1L 1W3

電話:819 566-3366

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc.または子会社が行います。

© 2010 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® Bombardier Recreational Products Inc.またはその子会社の登録商標。

ヨーロッパおよびロシア経済地域およびトルコにおけるBRP限定保証2011 SEA-DOO® パーソナル ウォータークラフト

1. 限定保証の範囲

Bombardier Recreational Product Inc. (以下"BRP"とします)*は、欧州経済地域("EEA")の加盟国(欧州連合にノルウェー、アイスランドとリヒテンシュタインを加えて構成される)、独立国家共同体("CIS")の加盟国(ロシア連邦およびUSSRの前加盟国から構成される)、およびトルコのBRP認定ディストリビューター/ディーラー(以下"ディストリビューター/ディーラー"とします)によって販売されたモデル年2011 SEA-DOOパーソナル・ウォータークラフトについて、指定された期間、下記の条件の下で素材または製造上の欠陥がないことを保証します。以下の場合は、この限定保証は無効になります:(1) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、以前の所有者による行為である場合も含めて、一度でもレースやその他の競技活動に使用した場合;または(2) Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトを、変えられたか、その動作、パフォーマンスまたは耐久性に悪影響を与えるような方法で改変、修正した場合;(3)または、意図された使用を変えるために改変、修正した場合。

2011年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトが納入される際に、BRP認定ディストリビューター/ディーラーによって取り付けられたすべてのSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト純正部品およびアクセサリーは、パーソナル・ウォータークラフト本体と同じ保証を受けるものとします。

2. 責任の範囲

この保証は明示的に付与されるものであり、商品性または特定の目的への適合性の何らかの保証を含むがそれらのみには限定されない明示的または暗示的なその他のすべての保証に代わるものとして受諾されます。それらが否認され得ない限りにおいて、暗示的保証は明示的保証の有効期限内のみに限定されます。付随的および間接的損害は、この保証の範囲から除外されます。ただし、一部の国では上述の否認、制限、除外が認められておらず、それがあなたにも適用される可能性があります。この保証は特定の権利を付与するものであり、あなたは国ごとに異なるその他の法的権利を留保することができます。

ディストリビューター、BRPディストリビューター/ディーラー、またはその他の人物のいずれにおいても、この限定保証に含まれるもの以外に、製品に関する確認、表示、保証を行う権限は与えられておらず、それが行われた場合にもBRPに対する強制力はありません。BRPはこの保証をいつでも変更する権利を留保します。ただし、すでに販売された製品に適用される保証条件は、その保証が有効な間は変更されないことに同意します。

3. 除外規定 (以下は保証修理の対象とはなりません)

以下は保証対象ではありません:

- 通常の磨耗および消耗品;
- 定期メンテナンス項目、チューンアップ、調整
- 『オペレーターズガイド』に示されている適正なメンテナンス / 保管を怠つたために発生した損害;

- 合理的な判断によって製品と互換性がない、あるいはその操作、性能や耐久性に悪影響を与えると判断される、部品の取り外し、不適切な修理、整備、メンテナンス、改造、あるいはBRPによって製造または認定されていない部品またはアクセサリーの使用の結果として生じた損傷、あるいは整備を行うBRP認定ディストリビューター / ディーラー以外の人によって行われた修理の結果として生じた損傷；
- 誤用、乱用、過失、または『オペレーターズガイド』で説明されている推奨事項に一致しない方法による製品の操作によって発生した損害；
- 外部の損害、浸水、水または異物の吸い込み、事故、火災、窃盗、、破壊行為、またはあらゆる天災や不可抗力の結果として生じた損傷；
- 製品に適さない燃料、オイル、または潤滑剤を使っての運転（『オペレーターズガイド』を参照）；
- 工レメントへのさび、腐食または露出から生じた損傷；
- 異物による冷却システムやジェットポンプの詰まりから生じた損傷；
- 外装のゲルコート仕上げを含むがそれのみには限定されないゲルコート仕上げの損傷、キズ、水膨れ、クモの巣または髪の毛状の割れ目、水膨れ、ひび割れ、クモの巣または髪の毛状の割れ目に起因するファイバーグラスの層間剥離；および
- 間接的な損害、付隨的な損害、つまり、牽引、保管、電話、レンタル、タクシー、不便性、保険対象、ローンの支払い、時間の損失、所得喪失等これらのみに限定されないその種の損害。

4. 保証対象期間

この保証は、最初に購入した消費者に納入された日、またはその製品が最初に使用された日のいずれか早い日から、次の期間有効です：

1. 個人がレクリエーション用途で使用する場合は連続する24カ月間。
2. 業務用使用の所有者の場合は、連続する4ヶ月間。保証期間中の一部であっても、パーソナル・ウォータークラフトが収入の発生、何らかの業務または職業に関連して用いられた場合、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。また、保証期間中のいずれかの時点でパーソナル・ウォータークラフトが商業用として登録されたり、商業用途の使用許可を受けた場合も、そのパーソナル・ウォータークラフトは商業的用途で使用されたものと見なされます。

この保証によるパートの修理または交換、あるいはサービスの実施によって、保証の本来の有効期限を超えてこの保証が延長されることはありません。

保証期間および保証の他の条件は、ユーザーの国で適用される関連する法令に従います。

5. 保証の適用を受けるための条件

この保証適用は、次の各条件が満たされたときにのみ適用されます：

- 2011年モデルSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトとは、その販売が行われた国においてSea-Dooパーソナル・ウォータークラフト製品の販売を許可されているBRPディストリビューター / ディーラーから、最初のオーナーによって未使用の新品として購入されたものです；
- BRPが指定した納入前点検を完全に実施し、納入前点検チェックリストを作成しなければなりません；
- 製品は、認定ディストリビューター / ディーラーによって正しく登録されなければなりません；

- 2011年モデル Sea-Doo パーソナル・ウォータークラフトは、購入者が居住する国で購入される必要があります。
- 保証の有効性を維持するには、『オペレーターズガイド』で概説されている定期メンテナンスが適切な時期に実施されていなければなりません。BRPは、この保証を適用する際の条件として、適切なメンテナンス実施の証明を求める権利を留保します。

BRPは、上記条件が満たされない場合、個人使用の所有者または業務用に使用する所有者に対して限定保証を与えません。このような制限は、BRPが製品の安全ばかりでなく、消費者と一般の人々の安全を確保するためにも必要です。

6. 保証を受けるためにしていただくこと

お客様は、異常が現れた際はSea-Dooパーソナル・ウォータークラフトの使用をやめなければなりません。お客様は欠陥の発現から2ヶ月以内に、整備を行うBRPディストリビューター／ディーラーにその旨を通知し、合理的と認められる製品へのアクセスと修理の機会をディーラーにあたえなければなりません。また、お客様は製品の購入を証明するものをBRPディストリビューター／ディーラーに提示しなければならず、保証修理を有效地にするため、その修理の開始に先立って修理/作業注文書に署名しなければなりません。この限定保証に基づいて交換された部品は、すべてBRPの所有となります。

通知期間はユーザーの国で適用される関連する法令に従うことに留意ください。

7. BRPが行うこと

この保証に基づくBRPの義務は以下に記載する条件の下で、保証期間中、通常の使用、メンテナンス、および整備が行われたにもかかわらず故障した部品を、部品代および工賃を請求することなく、任意のBRP認定ディストリビューター／ディーラーにおいて、当社の判断により修理するかまたは新しいSea-Doo純正部品と交換することに限定されます。保証の不履行に対する請求は、Sea-Dooパーソナル・ウォータークラフトのオーナーへの販売のキャンセルまたは撤回の理由とはなりません。

最初の販売の国以外でサービスが必要である場合には、例えば輸送料金、保険、税金、ライセンス料、関税、および、いかなるそして全ての他の金融手数料に関して、これらに限定せず、政府、州、領域やそれぞれの機関によって課される場合も含めて、オーナーは地域の慣習や状況による全ての追加料金に関する責任を負います。

BRPは、それ以前に製造された製品に同様の改良を加える義務を負うことなく、製品の改良または変更を継続して行う権利を留保します。

8. 所有权の移転

保証期間中に製品の所有権が移転された場合は、この保証も同時に移転され、BRPまたはBRP認定ディストリビューター／ディーラーが、旧所有者が所有権の移転に同意したことの証明書、および新しい所有者の連絡先を受領することを条件に、残りの保証期間の間も有効となります。

9.消費者への支援

1. 本限定保証に関して論争または紛争が生じた場合、まずはディーラーレベルで問題解決を試みてください。その問題についてBRP認定ディストリビューター / ディーラーのサービスマネージャーまたは店主とよく話し合ってください。
2. さらに支援が必要な場合は、ディストリビューターのサービス部門にご相談ください。ディストリビューターの連絡先はwww.brp.comでご覧になれます。
3. それでも問題が解決しない場合、下記の住所のBRPに連絡をとってください。

ヨーロッパ、(スカンジナビア諸国を除く)、トルコ、ロシアおよび**CIS**の方々は、ヨーロッパオフィスまでご連絡ください:

BRP EUROPE N.V.

Customer Assistance Center(消費者支援センター)

Skaldenstraat 125

9042 Gent

Belgium

電話:+32-9-218-26-00

北欧諸国の方々は、フィンランドオフィスまでご連絡ください:

BRP FINLAND OY

Service Department

Isoaavantie 7

Fin-96320 Rovaniemi

Finland

電話:+358 16 3208 111

* この限定保証が適用される地域では、製品の流通とサービスはBombardier Recreational Products Inc. または子会社が行います。

© 2010 Bombardier Recreational Products Inc. 全権保留。

® は Bombardier Recreational Products Inc. および子会社の登録商標および™は商標です。

この ページ は
意図的に 空白です

顧客情報

プライバシー情報

あなたのご連絡先情報は安全性の確保と保証に関する目的で使わせていただきます。さらに、BRPおよび子会社は顧客リストを使用してBRPおよび関連製品のマーケティングおよびプロモーション情報を配布させていただくことがあります。

あなたのデータについて相談、訂正する、あるいはダイレクトマーケティング用の宛先人-リストから削除する場合は、BRPまでご連絡ください。

電子メール : privacyofficer@brp.com

郵便 : BRP
 Senior Legal Counsel-Privacy Officer
 726 St-Joseph
 Valcourt QC
 Canada
 J0E 2L0

住所と所有権の変更

お客様が住所を変更された場合またはウォータークラフトの新しい所有者になった場合は、以下のいずれかの方法でBRPに通知してください。

- 以下の宛先にカードを郵送する;
- 北米のみ: 715 848-4957(米国)または819 566-3366(カナダ)へ電話;
- BRP認定ディストリビューター / ディーラーに問い合わせる。

所有権の変更の場合は、以前の所有者が譲渡に合意している証明書を添付してください。

例えば、安全上のリコールを開始した場合など、BRPが必要に応じてウォータークラフトの所有者に連絡できるように、限定保証の期間が終了した後でも、BRPに通知することが重要です。BRPに通知するのは、所有者の責任です。

盗難に遭った場合: あなたのウォータークラフトが盗まれた場合は、お住まいの地域を管轄するディストリビューターの保証部門までご連絡ください。お客様のお名前、ご住所、電話番号、船体識別番号、そして盗難の日付をお知らせください。

北米

Bombardier Recreational Products Inc.
Warranty Department(保証部門)
75 J.-A. Bombardier Street
Sherbrooke QC J1L 1W3
Canada

スカンジナビア諸国

BRP Finland OY
Service Department(サービス部門)
Isoaavantie 7
Fin-96320 Rovaniemi
Finland

他の国々

BRP European Distribution
Warranty Department(保証部門)
Chemin de Messidor 5-7
1006 Lausanne
Switzerland

この ページ は
意図的に 空白です

住所変更 所有権の移転 

スポーツボート識別番号

モデル番号	車両登録番号 (V. I. N.)
-------	-------------------

旧住所 : _____
名前 _____

No. _____ 番地 _____ アパート名 _____

区市町村 _____ 州/県 _____ ZIP/郵便番号 _____

国 _____ 電話 _____

新住所 : _____
名前 _____

No. _____ 番地 _____ アパート名 _____

区市町村 _____ 州/県 _____ ZIP/郵便番号 _____

国 _____ 電話 _____

V00A2F

電子メール :

住所変更 所有権の移転 

スポーツボート識別番号

モデル番号	車両登録番号 (V. I. N.)
-------	-------------------

旧住所 : _____
名前 _____

No. _____ 番地 _____ アパート名 _____

区市町村 _____ 州/県 _____ ZIP/郵便番号 _____

国 _____ 電話 _____

新住所 : _____
名前 _____

No. _____ 番地 _____ アパート名 _____

区市町村 _____ 州/県 _____ ZIP/郵便番号 _____

国 _____ 電話 _____

V00A2F

電子メール :

住所変更 所有権の移転 

スポーツボート識別番号

モデル番号	車両登録番号 (V. I. N.)
-------	-------------------

旧住所：_____名前_____

No. _____ 番地 _____ アパート名 _____

区市町村 _____ 州/県 _____ ZIP/郵便番号 _____

国 _____ 電話 _____

新住所：_____名前_____

No. _____ 番地 _____ アパート名 _____

区市町村 _____ 州/県 _____ ZIP/郵便番号 _____

国 _____ 電話 _____

V00A2F

電子メール：_____

住所変更 所有権の移転 

スポーツボート識別番号

モデル番号	車両登録番号 (V. I. N.)
-------	-------------------

旧住所：_____名前_____

No. _____ 番地 _____ アパート名 _____

区市町村 _____ 州/県 _____ ZIP/郵便番号 _____

国 _____ 電話 _____

新住所：_____名前_____

No. _____ 番地 _____ アパート名 _____

区市町村 _____ 州/県 _____ ZIP/郵便番号 _____

国 _____ 電話 _____

V00A2F

電子メール：_____

注記

注記

注記

注記

ウォータークラフト モデル No. _____

船体識別番号 (H.I.N.) _____

エンジン識別番号 (E.I.N.) _____

所有者: _____
名前

No. _____ 番地 _____ アパート名 _____

区市町村 _____ 県 _____ ZIP/郵便番号 _____

購入日 _____ | 年 | 月 | 日 |
年 | 月 | 日 |

保証有効期限 _____ | 年 | 月 | 日 |
年 | 月 | 日 |

販売日に Sea-Doo 認定ディーラーが記入します。

ディーラー印欄



オペレーターズガイド

RXP-X / GTS PRO

2011

219 701 985